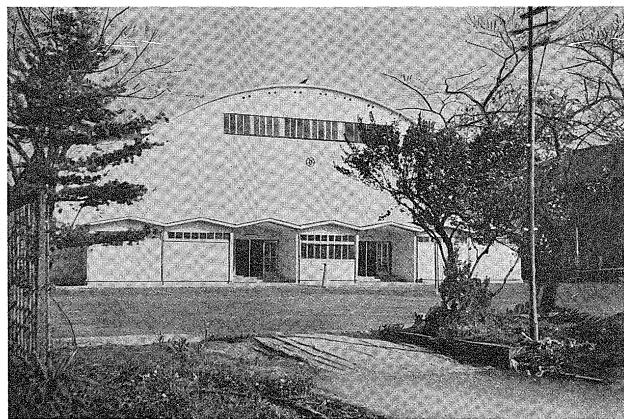


會 報



No. 12

財團法人 駒 場 松 樂 会

012

お知らせ二つ

総会

卅二年度の松原会総会を来る四月二十日（日曜）午前十一時から母校講堂で開催致します。いろいろの催し物も考えてみましたのが今回はそれをやめて、午前中の議事だけにし、午後はコチロンの練習と、模擬店だけ、あとは御ゆづくり競会でもお楽しみ下さい。

（整理券なし）

模擬店

おもし、サンドイッチ、あんみつ、アイスクリー

ム、ジュース、サイダー等

出来れば四月十日頃までに以上のお売參をお求めなき

頂け当日御便宜かと存じます。

御出場出来ない方はニース映画、テレビで御観下さい。

アジア競技大会に

コチロン出場について

かねて二月初旬競輪の方々を通して御連絡致しましたので、すでに御承知の事と存りますが、来る五月廿六日（月）東京で開催の「アジア競技大会」に他競に比類のない演技として「コチロ」ン出場をまことに競輪生一千名競合しなければならない事となりました。どなた様もお忙しい日々とは存じますが又とない榮譽ある好機の為に奮って御参加頂きたくお願い申し上げます。

出場の場所は新設の青山競技場、出場時刻は未定。左の練習日の内御都合のつく日にならへく三回以上おこし下さい。練習日なしに当日参入は出来ません。

母校体育會の事、上級御持參の事。

練習場所　三月、四月（金）午後三時から一時間

同月（八日金）二九（土）三十（日）三一（日）日
午後二時から四時頃迄、四月以降の日は過ぎてき
めます。

アジア大会に出場の際の服装は運動会程度の気軽なもの、和服ならば草履、洋装の節はかかるとの低い靴の事。

御出場出来ない方はニース映画、テレビで御観下さい。



会報

第十二号



目 次 会 報 第十二号

表 紙	〔講堂兼体育馆並に口絵の一部概念〕	現職員	藤岡秀健
新会員を迎えて		理事長	長坂勝一
落成式に参列して		特別会員	竹林保次
講堂兼体育馆の落成式に参列して	〔特別会員東寺尾満里子〕	六	六
母校講堂兼体育馆の落成を祝いて	五	西沖光子	八
松桜会の総会に臨席して	〔特別会員東武内貞九〕	一	九
特別会員皆見瑞穂先生御遺稿	〔特別会員皆見瑞穂〕	一〇	一〇
新入会員の皆様え		理事	一一
学園便り		一一	一三
駒場高校三年生の辞	〔理事 鈴木菊雄〕	一三	一三
京の都独りある記	〔現職員牧野守二郎〕	一四	一四

アジア競技大会と「コチロン」	〔理事 石川キクノ〕	一五
フォークダンス	〔二年二ホーム・渋一枝〕	一六
青少年赤十字	〔一年二ホーム・渋一枝〕	一七
どんぐり会準備員	〔一年三ホーム・服部布美子〕	一八
幼稚園便り	〔園長 大熊米子〕	一二
松桜会便り	〔二年四月〕	一二
会員消息	〔二年六月〕	二七
会計報告	〔二年八月〕	三八
講堂兼体育馆建設資金募集についての御報告		三四
支部便り		四三
各級便り		四五
支部・最寄会一覧、役員		五六

校 歌

駒場幼稚園の歌

古賀 残星 作詞
安西 愛予 作曲

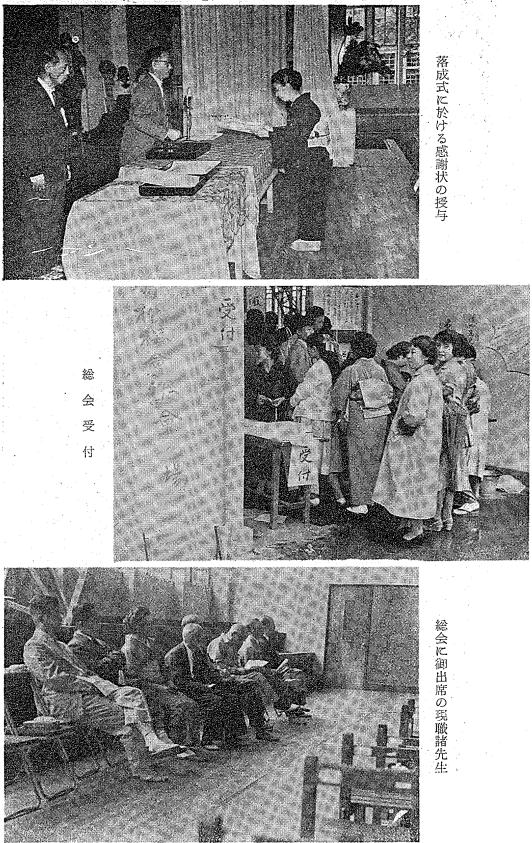
大空高く富士が嶺白く
若草崩ゆる駒場の丘に
松の緑の栄ゆる園生
真金白珠よぞえる文の舍
慕いて集える我等の友よ
朝日に匂える様にたぐい
輝く緑の松にも愛そえ
松よ様よ誠のしおり
かたみに銀えて葉をもはげみ
珠とも輝きて世をしも照らせ
珠よ眞金よ我等が願ひ
光よ誠よ我等が望みを
こまば こまば
ほくとあたしの ようちゃん
一、あさひをあびて けやきのき
かもがないてる いけのなか
はなもさきます たのしいな

うたをうたつて あそびます
おててきれいに にこにこと

そらはあおぞら たのしいな

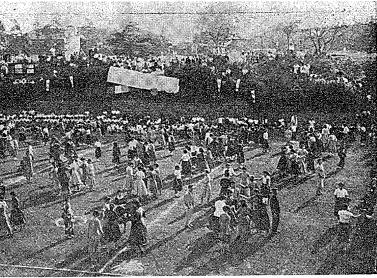
こまば こまば

ぼくとわたしの ようちえん



この写真集は、昭和20年1月に開催された「第2回全国婦人運動大会」の模様を記録するため、主として東京で撮影されたものである。

運動会のコチロン



総会



お茶の会



総会風景

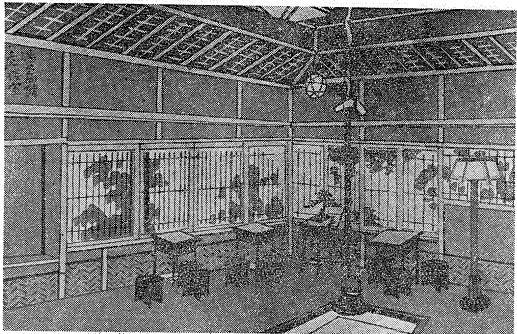


総会風景



この写真集は、昭和20年1月に開催された「第2回全国婦人運動大会」の模様を記録するため、主として東京で撮影されたものである。

（一五九）
岩田義子



春の御旅行はお家族連れで

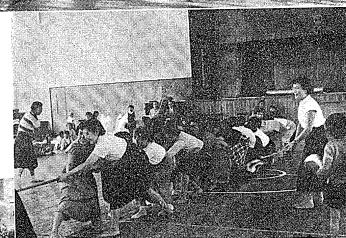
下呂の湯 三島館

TEL
下呂
岐阜県下呂市
2 1 2 2 2 3 3 3
（一五九）
岩田義子

一 幼稚園スナツプー



母校体育館内に
於ける運動会



運動会、お母様方の網引



達足



クリスマス

花びらをお肌に味う…

東洋 レーヨンの
ナイロン
(アミロン)

ブラウスと婦人 肌着

- ◆ 洗濯が簡単でとても早く乾きます
- ◆ アイロンを掛ける必要がありません
- ◆ 軽くて肌触りがよく強さも綿の数倍です

TOTO RAYON's NYLON

東洋 レーヨン 株式会社

まず 痩れをとる…

それが健康の第一歩！

疲れる、体がだるい…これは体内の働きが不調である赤信号です。思ひぬ病気を防ごさぬうちに、ミネビタールを飲み下さい。12のビタミン、11のミネラルに効果を高める肝臓エキスの働きで、先ず疲れをとり、体の調子を整え、若さと健康を保つことができます。

ミネビタール配合総合ビタミン剤

80錠(350円) 100錠(500円)

東京 銀座 三共株式会社

新しい暮らし *Toshiba*

くらしのすべてのムダと労力を惜しんでもつと意味のあることにその余裕を使いましょう 東芝製品は普及型にも、高級品と同じようにすべてビス一本の材料まで吟味されております 下着などちがつて長くご使用になるものですから、信用ある製品をお選び下さい。

東芝自動式電気釜
三重釜でからみこぼれず、こげずスイッチ一つで炊き上がり自動的にされます
1.320円
(1升)
4.500円

東芝電気洗濯機
水流が30秒毎に左右交互に逆流しお洗濯物のよじれ、いたみムラ落ちがなくなりました
VQ-3型
23,000円

東芝 家庭電気器具

東京芝浦電気株式会社・東芝西華株式会社

お家庭に一缶

日東紅茶

製造元 三井農林株式会社

学駒場松桜会設立		音楽教室
場所	日黒区上目黒八ノ六六〇番地	ヴァイオリン科(水・土)
電話	(46)一一九五五九	ビアノ科(火)
井の頭線	東大前下車三分	講師 中桐和子(三三東)
玉川線	橋下車五分	入会随意 山本百合子(駒九ノ八)外
園長	大熊米子(三四四)	バレーボール
教諭	(主任)石田(西中)松浦(駒四)	(日・月・水・土)
事務	津田(駒六七)	入会随意
入園案内	宮崎(西中)	講師 堤治子(二五兩)
年齢	満四歳—学齢まで	木金(木・金)
経費	簡単な考查の上入園を許可いたします	三時より
入園料	一五〇〇円 教材費二〇〇円	ダンス教室
保育料	八〇〇円(月額)	講師 小林貞子(二五四西)
料	母の会費一〇〇円(月額)	講師 球治子(長女)

新会員を迎えて

理事長 坂勝一

皆様は三年間の雪の功を積まれて、目出度く駒場高校を御卒業になつたことを会員一同からお慶び申しあげます。

一万有余の会員は全国的に活躍しておりますが、ここに約四〇〇名の若い皆様を迎えて、私どもは新しい気持ちをもつて母校の発展に協力し、松桜会の和やかな気風を永久に伝えて行きたいと思つています。

皆様は大學に進まれて、學問の温興を究められる方もあり、藝術、体育、技能の向上に努力される方もあり、又就職されて実社会に立ち有為なる一員となられる方もありますが、日本人であり又同時に世界人であるという意識をもつて御活躍になるよう希望いたします。

アジア大會も間もなく東京において開催されますが、母校伝統のコチロンも、松桜会員と母校生徒合同して演じられる予定です。その折には和やかな氣風を会場の隅々まで、くまなく充たそうではあります。

新会員の御健康と母校並に松桜会の発展を祈りあげます。

落成式に参列して 特別会員 竹林保次

九月十五日の午後、私は、落成式参加者の一人として、新講堂の一隅に昔を思い出しつゝ滞留していた。校名が「第三」より「駒場」へ場所も「麻布」から「上田原」へ、さらに「女子、だから「男女共学」へと大きめ姿を変えた今日ではあるが、参列の皆様の口から流れる校歌は、歌こそ多少異なれ、そのメロディは昔そのままの「仰く千代田の……」のそれであった。その歌詞と耳を傾けつい、私はそぞろその頃を思わずにはいられない。また歌詞にものより遙かに大きなものに驚いた。館内に一步ふみ込んだ時、その広さと内部施設の整備にまたびっくりさせられた。館内の高校も数多いがこの種類は講堂兼体育館を持つや体育館持たない学校の懇意なところだ。現に私が今の大正（教育・社説監修）でひしりしと感じてゐる事だけだ、このたび駒場高校でこのようなすばらしいものが出来た事は、この学校在学の生徒諸君は無論のこと、教職員の方々、卒業生の人々もさぞかし喜んでおられる事だ、心からの念を慈する事が出来ない。私の現在の立場からいふと駒場の方々が羨しくさえ思えるのである。

麻布のあの体育馆では、私は掛組にまた難儀に當時の生徒の人達とガムをすいぶんやつて、あの建物を大いに利用させて戴き、樂しい生活を送った事を忘れない。あの体育馆も當時では他の学校に屈してよい立派なものであつたが、今日ここに出来上ったものははるより遥かにすばらしく。これも学校の發展を示す一つのシンボルである。第三回次、駒場高校と統へ伝統の優秀さは既に定評がある。さらに加えて藝術、体育方面に新たな特色が發揮されつつある時、このすなまモデル的な講堂兼体育馆の落成教育の向上に大きく寄与するに違いない。駒場高校の發展を心から願願しつゝ歌謡讃れる駒場

（終）一

- 6 -

講堂兼体育馆の落成式に参列して

特別会員 東寺尾満里子

昨年の九月十五日、お招きいたゞいて母校講堂兼体育馆落成式に参列の榮をえましたが、「一目なんと立派な、そして最も近代的な、講堂としてはステーデを設け、体育馆としては各種の備えある素晴らしい宏大的な建築、而もそれが学校の力、即ち先生方、PTA、同窓生の力で成されました事は、それぞれの本當に大きな喜びであること強く感じました。今迄は何か催しと申せば他を借りる等の不便がありましたのでしよう。雨降りには体操も運動も思うようにできないという悩みもありましたのでしよう。殊に体育科を設けられる我母校には無くてはならぬ大切な設備でございます。同窓会の総会も今後は遅に開かれますならば、母校と卒業生との結び付の一助とも成りましようと思はしく思いました。曾ての兵舎が長坂先生や長坂先生の御靈廟により、現在の如き都立高校々舎として恥づかしくないまでになりました事を心から感謝いたしました。母校の发展はいつも私達卒業生の大きな誇りでござります。

- 7 -

一り昨年九月其落成式を挙げられました折計らど

扱つて余年年前の鳴場に母校が移設せられた頃を思ひおこないますと感慨無量のもののが御座います。私が始めてこのこの校舎を拜見する時も、いささかした時は、元の兵舎が改造されたせまい教壇室は確かにものにして、広い敷地には草のみ生い茂り、誠に湫しいもので御座いました。その後、前校長室やP.T.A.室があるのに依り、学園の事務を引き継がれて、毎年春と秋に開催される運動会や講演会等の時代の要求を次々に満たされて居る様子をみる限り、御座いました。また同時に松塚会も微力ながらも御力添えていたし、六年生には焼夷火までの仰光祭と、小林初代校長先生の御顕像と同窓生の一派努力により此地に新軸を運びました事等を考えると、十余年前に思ひもれぬ復興振りで御座います。そして此度は長坂後長の御熱心な企画により今まで不自意を忍んで居られました講演会や体操会を万全を期してからも立派に完成させました事は、画期的な大事業で御座いました。これには辰光先生を始めP.T.A.会の諸君の事、松塚会が母校愛を発露いたし恩心の御協力を惜しまず、三者一体となって此事業を完遂された結果と心強く感ぜる次第で御座ります。

これによよりまして、第三高女は母校より伝統をほこる体育の実績は申すに及ばず、名西高菊池高校の芸術文化體育室として

松桜会の総会に臨席して

卷之六

昨日の一日、かねての懸念があつた母校講堂兼体育館の新築が落成したので、早速そこを借りて久しぶりに母校内で同窓会が催される事になり、私も誠の人たちとともに出席いたしました。（一駅は兼ねて鍛の集りもする事になつてゐたの）生徒の間ではありますましたが旧職員のお姿も大見見え、新旧会員統々と參集してなかなかの盛會であります。立派に出立つた講堂の内部をあちこち眺めているうちに私は思ひともなく北日ヶ瀬の丘に攀せ立つて居た母校の前の講堂を中心浮いていました。目をとどけると正面にかかつて二つの額の両句までがありと見えます。もつと暗く、そしてもうと壯重な感じがしたあの講堂、いろいろな思い出を秘めてやけてしまつたあの講堂に限りないなつかしさを覚えるのはまだだらうか、あれからずいぶん時間が経つてゐる。そして今はこんな明るい講堂を恵まれ母校の生徒さん達はほんとうにしあわせな事だ。ここにこれが母校の職員生徒達はもとより、父兄卒業生までの非常な熱意と努力によつて完成したものだと考へる時、個々の力は小さくとも集まればなる見事な結果になることをしみじみ餘る感じました。

ふと我が身がされば会員中の声楽家の方々が次々にステージに立たれて見事な技を示して居られ、ここにも限りなく伸びてゆく母校発展の姿を、うれしく、だらもく眺めた事であります。

特別会員皆見瑞穂先生御遺稿
(一十三回東京卒業三十周年の際にお書き下さいましたもの)

昭和三十一年四月記

皆見瑞穂

昭和二年三月皆さんの卒業式の当日、すこし無理とヒクヒクしながら久方ぶりに出校しました。「雨の日も風の日も」の歌をきくときすこしも関係ない卒業生でも必ず涙が止むら今日は何か別のことを考えて居なくてはいけないと努力しました。かなり辛いがよんじた、三月三日に二男がうまれまして家のなかにこもつて居ましただけです。その赤ん坊を教へ三十年になりました。

五年間に三回長休みして相すまなく思ひます。大黒屋があつたりして大正から昭和かけて色々の思出があります。材木町から五反田へ移つたそのまま現在に及んでます。長女がうまれた時渋谷の羽の小林先生の貸家を賃借して居ました。木崎さんが絶交代表としてお祝を下さいました、魚の形組合せた饅頭とちめんの子ヤンチヤー、一年生として丁寧思ひつきでうれしく今に忘られません。

長女は三十六回卒業生で二回の卒業生の息子と結婚し三女あり、上の娘今春中学生になり、中は四年生、下は一年生です。

長男医師になり駿大小兒科に勉学中、これは東大で工科と農科をやり結婚後医師になります。男ありむすめが今春小学校に入りました。

男は東大工部電気卒業後和二年間米国留学し帰國して大学院に居りました。やつと今年二月から立誠作所を母体に発足した昭和電工という会社の技師になりました。

三男は昭和六年生まれなります。教育大の文科出身、中学の英語の先生であります。

入学試験の苦痛からやつと卒業しまなけれど親なんて又新しい苦難へ入つてゆかねばならぬらしい思へます。戦火に丸焼になつたりして苦勞しましたのでござれました。

皆さんの御多幸を心からお祈りいたします。

新入会員の皆様へ 理事

思う程、講堂の有難さを知り切る程私達も同窓会員になった時
は、今迄の皆様の御支援に心より感謝にも、母校の発展のために力
を尽さなければと思つてあります。

この上ございません。

創立以降廿世紀余りの長い年月、毎年回り事をくり返しながら
私達の松雲会員貴賀一万有余になんなんとする大きな同窓会となりました。その間の時代の変化もかなり越えて、
ただ一筋の固きつな下に結ばれた私達同窓生の集り、即ち松雲会の一員となられた皆様、どうぞ何時如何なる折にも胸揚精神
を以て健闘で、元氣によりよき松雲会の会員として長い人生を有
意義にお送り下さい。

同窓会加入に当り

十四生長 谷川茂子

「光陰矢の如し」というとおり、高校生活二年の四月日も夢の様に過ぎてしましました。「駒場」という名の下に集まつた私達四百人、今にして別れていくことに、また「松雲会」という名の下に、もつと多くの先輩の仲間に入れただけの想つて胸をふくませておつります。この三年間、同窓会のみなには、なにかにつけて、とりわけ講堂建設については多大の御支援を受けて、私も一同深く感謝致しております。その御支援をうれしく思えます。

第三回同窓会は、駒場高校の門をくぐり長いようすに見えた三

同窓会加入に当つて

三の五 西村省吾

大きな希望を抱き、駒場高校の門をくぐり長いようすに見えた三
年間も、いろいろな思いで出で残し、早くからその終止符をうつる時
がやがつてきた。同時に、やつと先輩と言われる身となるべく、私
達よりずっと優秀な先輩が多くおられるという手前少し恥ずかしく
感じるものである。しかし、そのような優秀なる先輩を持つ私達は幸運
なものである。

私達の在校中、先輩との接觸といふものが全然なかつた様に思

う。したがつて、駒場の同窓会といふものが、どのように開いて
いるのかわからぬ。しかしながら同窓生の顔ぶれを毎年運動会
で見ることができる。あらゆる年令層が集うコロロン、なかなか
楽しそうだ。お年寄りはまつまつと若々しく見え、成人古き風
えだばかりのような人は、一層貴重を誇示するかのようだ。聴る
姿は、何となく、ほほ笑ましく感心を与えたものだつた。まだ口
ひつけたが、女性風俗を知る機会でもあつた。

「お、やだ」と、逃げられてしまつた。

何はまあ、樂しそうな同窓会のように感じられ、またその

よもにあつてほしいのだ。私は、まだ桔の花のつぼみなど思

う。桔の木のしつかりした幹によつて、やがて花となり実となる
その幹こそ私達の先輩だと考える。完全な美となるまでその
木にしつかうとつづいてしなければならぬ。いやそれが私達
同窓生の義務ではないだろうか。そのうちに完全な種とな
り、新しょ幹となつて、先輩から受けたことを、後輩に知らせ
る義務も育つてゐるわけだ。高校時代にできなかつた私
達が、まじめに同窓会で何ができるかといつてになると、甚だ
疑問だが、より一層駒場高校を立派にしようとは誰しも突
らんことである。

第十四回体験で細谷君堂々優勝

卅一年十月六日から五日間静岡県で行われた駒場からも東京都の
代表選手として四名の選手が出席した。出走種目と記録は次の
通り。

陸上競技 細谷俊夫 (三の二) 四百米リレー 百十米障害

細谷 三原修久 (三の二) 四百米リレー 百米

森和子 森和子 (三の二) 一百メートル自由形

鈴木千代子 (三の三) 高校男子百十米障害 三位

細谷俊夫 (三の二) 高校男子一百メートル自由形 一位
十五秒三

細谷 三原修久 (三の二) 四百米リレー 百米
四位

森和子 森和子 (三の二) 一百メートル自由形 一位

(駒場高体新開から)

思つてゐる。

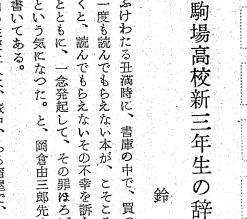
前に書いた、岡倉先生のことば、書写山の性空上人の逸話は、
わたしにはありうることだと信じてゐる。それを証明する体験

が、わたしにはいくつもあるからである。その一つ。

第一回目の応召日、昭和二十年一月一日軍隊の特有病A型ペラチ
ノスにかかることがある。詔勅領道にそれるが、ある部隊で二
回も予防注射を受け、さらに他の部隊に移つて、そこで二回予防
注射を受けた。三回も予防注射を受け、病氣にかかりてしまつ
た。しかも、普通よりも重病で、五月も入院してしまつた。快復す
るのに普通の人の約三倍の日数がかかつたのである。そのうえ、
みんなは度が熱が高いのに、わたしは度は三十七度台にさがり朝
が四十度近くになるのである。高熱が続くのはふつう約
一週間で、あとはだいぶ平熱となる。わたしは、約一週間高熱
が続ぎ、あと平熱になつて二、三日たつと、また發熱する。第三
回目は、發熱が続くようになり、四十度以上の熱が約一週間も
続いた。前書きが長すぎたが、その時の事である。

毎夜、眞夜中ひび、夢うつるとき、かつて食べだしているな

く、徒然草の第六章、「金鏡記」に書いてある。昭和十九年、第三高
女に就職以来、わたしが授業を受け持つた生徒には、「一つ事を
始めたら八年はおつかなさう」と必ずおさすめていた。わ
たしは、駒場には足が三歩になつたわけである。第三年を卒業
するといふが、「わががわかる」ようになるのではないかと思
つた。



駒場高校新三年生の辞

鈴木菊雄

夜もあけわだる半蔵時に、書庫の中で、買つて積んでおいたば
かりで一度も読んだもやめない本が、はじこそ話をしあつてし
る。聞くが、読むがちえないその不運を嘆惋とする。それを耳
にするといつて、「金鏡記」と、その罪はひどくに読書をして暮
らそうとうつ氣になつた。と、岡倉由三郎先生の「開拓のこと
ば」に書んである。

書写山の性空上人曰く、旅中、ある宿屋で、豆のからきなど豆
を煮ていての音を聞いて、豆がまと豆の話に合ひがわかつた。

と、徒然草の第六章、「金鏡記」に書いてある。昭和十九年、第三高
女に就職以来、わたしが授業を受け持つた生徒には、「一つ事を
始めたら八年はおつかなさう」と必ずおさすめていた。わ
たしは、駒場には足が三歩になつたわけである。第三年を卒業
するといふが、「わががわかる」ようになるのではないかと思
つた。

いかと思われ。駒場の船内の一木一草の声まで聞けたら、どんなに毎日毎日が愉快であろう。そういう日がとてざわることを楽しみにしている。(1931.1.10)

京の都独りある記

牧野守二郎

今回折を得、東京を離れて車窓に熱海の海面、静岡の密林、彦根、関ヶ原の車窓を眺め、意外に望む東山三十六峰は、つづ飛燕の車中の身は速くも黄昏近く京の都のアラツトホームにすべり込み、駒門の諸君と共に修学旅行で歸れたのも昨日のよう。嬉しい思ひ出の地である…………。

駒門のガイヤードの組合で最寄りのステーションホテルを今宵の宿と定め、その宿の1室に旅装を解いて、意外に望む東山三十六峰は、暮色に覆ふる旅愁をそよるに適わない併せ、また、眼を移す……。古代美と近代美が交錯して一種異様な雰囲気をかもし出す大路を往々交うる群衆に、若い女性の婉やかな和服が目立つもの多いに違うこの境の現れの面白が学生の間の舌伝え、囁き交じて京極の織錦街足利通び京の物の珍味に舌鼓をうちつ嘆白談に暫し時終のをされた。

着物、バスターの1浴は旅疲れを快く癒し、春暖を恵むせるチームの高温に夜着の儀れに向つて想を飼ふ。寝付けきるが、駒門の音楽文化の将来は、音楽教育の在り方如何など。

駒門の駒場出身の有為な同窓諸君が、母校と一身の名譽にかけた善く競斗、見事、結果の歓喜に、陸続と音楽コンクール競勝の榮光を獲得し、或は外遊して益々実力の研鑽に希望をふくらませ日々奮進して居られる姿を真に輝く心から嬉しく思う。さればながら、恭謹は更に厳しく、世界的の標準の頂は遙か彼方である。第一段階の成功は取られに諸君が、益々その身を堅持され、徒らに人の顎ることなく、誠実な心構えを以て先輩、知友に接するよきを吸收入力強め競進において他日の大成を期せられてい望むことと切々と。

アジア競技大会と「コチロン」

石川キクノ

十年一會と申しますが学校が新しくこの駒場の丘に移りましてから、はや十年余りとなりその頃とは見違える程校地は整備され、本校舎こそぞに大きいですがそのまわりに余る建物や施設が出来ております。度々おたより折にも申上げましたが今年、目立つた事は講義体育館の成りました。一堂に会し得ない懐みも、教育上の欠陥の幾つかも、これで解消され體分利用

れる結局の楽しい教科であつた……。

既に市電の軋る響にふと自覚めるが、ヘットの快い感触が「春眠を覚えず」の氣を深めさせ朝寝のまどかな夢路に説い込む……。

朝の趣がこよなく思われた。

タキシーを駆つて名物「八幡」で知られた左京区聖護院の地名と所住する市立堀川音楽短期大学及び堀川高等分校「音楽課程」を訪問する。共に由縁深い武蔵殿の建物の一部を校舎としている点は、他の見られない特異性である。広々と開闊で古風な純日本建築の奥からピアノが鳴り、フルフェーディングが聞えてくるあたり、古今の文化的交流と床し、ソチを感じさせて國らずも微笑ましい氣分に浸る事ができた。予て通信を以て来意が伝えられてゐたので教務主任教官が快くお待たつて下さる。沿革大、教科課程、生徒組織、職員組織、入室審査法、運営、経理面等、全般に詠て有意義な参考資料を得たことは幸であった。

かくする内に実技担当の講師方が追々出勤され、週々音楽担当の先生曰く、「駒場は成績優秀で定評あるから人々」と。恐縮の至りで駒場たる、駒門に至らせねばと痛感した次第である。平安神宮や武徳殿の本殿を指す内にのぞむ惠まれた環境に飛躍する出演の人物たちが、その才を發揮され、また車を駆つて北白川別当町仕合町に到る。…………

昔半らの峯を背負つた駒場小路は人気も絶えてひそひそ雨に打たれてい。伞をかさして歸しきましょう。真、沈思するに過ぎないものでした。

さて、いまは宏壯な構えを擇へ、十つも九つもスタジオだ、同窓会からは業界らしい御馳走を齎きて頂き、一段と光彩を添へております。講師の多い建物たるに大変な費用であつた事と思ひながら見上げては皆様の御厚意の結果と嬉しく存ります。バスージを見出する人達にも、またスケートに若やく顔額にも含年代に於ける皆様が懐かしく、その子供時代を鑑賞することもありました。最後不自由から立ち上つた當時を考えますと有難い事と感謝に堪えません。

去る二月七日は珍らしく雪をはじえた冷たい雨の日でした、声外の寒暖の中でも務め持つ身にはまことにものですが、この日夕方に第一銀行本支店における卒業生の皆様が駒門のレストランの一室で「駒場桜会」をなされました。新立第三の四十六回即ち駒場第一回の方から作る第九回までの十六人でした。いのちのようだの如きで、手の重いお更替をます。曲じつて次々と繰り出される歌の動き、これこそ一生身についた体育運動であり、生活を美化するものとなつてくべく感じました。ありがとうございました。体育は他人のものではない自分のです。

この度校園祭は松坂会を含めて三つで第三回アシヤク競技大会

大正第一回五月二十六日(月)に「コロ」の演技に出場することになりました。卒業生、在校生併せて三千名、友禅模様さ

ながら人なみは五十五年の歴史を誇り、この民族の祭典に輝かし花を添えることでしょう。この幸運の実現はその時種々報道機関によつてお目にのれますが

先づそぞメンバーの一人にお耳をもどしますがこのようになって出来ることは他に類例の少ないものと自負いたします。

これと申しますのも昔の當時の勢いを察して、体育の癡を越こされた、小林義長先生始め諸先生のお心を今更乍ら有難い事と存ります。又同時にこれ迄お育て下さった池田久光先生

あつてご多忙であり、始つて頂いた甲斐ある花を千歳に包むわざとが私の精神と思ひます。

旧陸軍士官学校の頃ロスアンゼルスに居られました横濱ワックス先生(東京

紙を差し)現在の学校の様子等をお知らせいたしましたところ御親切お返事を頂き、その後の教官の事などお喜び下さいまし

が近頃重ねて以上の事もお申上げてアメリカに於ける卒業生として又旧職員のお一人として遙かに心の御参加をして頂け

る事と申します。

全國の皆様一國立競技場(元の神奈川競技場)は改裝されて完成

もあり将来オリンピック招致の際、跡からぬ程立派なもの

が立ち並んで舞い立てる運びを御想像下さい。そのために

おおいに若返つていただきだ。

毎回行われる学園祭のファイアーカーかこんでのフォークダンスは私達の一番樂しい時である。学園祭のクライマックスとなり、その愛用氣をいやが上にも高めるのである。現在(フォークダンス)の会は応酬連に属つた形であるが三年生の参加がほんとどないほの残念なことだ。先生方もどんどん、参加しておおいに若返つていただきだ。

青少年赤十字会 副執行委員長 黒田晶子

人の為世界の為につくことと誓う若人の集まり――それがJRC(青年赤十字会)である。我々人間の力も一人のその力では非常微力であり、いくらよろしくと存したい、人のためになることをたいと思つても、一人ではなくにもならない、もじだまたしてもそれはほんのわずかな力しかしない。しかしそういふ小さな力が一たんがつかりたまるとそれは悪いのがなく大きめ力となる。

現在世界中で、一人として平和と望まないものはないだらう。しかしながら何か不安な暗い雲が世界を包んでいることは明らかで

は母校の講堂に、校庭に庭々の練習を致します。その第一回を本日、二月十四日(金)午後二時から一時間半約三百人、折からの季節風の肌寒い中を然らず見事に練習をなさざました。地方の方には曲のデーターも分付して練習をねがい、何人の御参加をお待ちしております。又その団お集りでもありました時この様子をお偲び下さいませ。近く順序解説のプリントを用意いたしました、又四月からの練習はなまけ広く皆様の加わられる時間をお選び研究して回を重ねる所考えております。

昭和二十一年秋、第四回国民体育大会に出場されまことに方々は既に自信満々、あの頃のよくあれば出で来ました事と思いますと同時に、その経験を得たことが如何に貴いものであるかを心に铭じ、更に一段の冴えを期してアジアの体育の祭典を祝ひたいと思

います。

前回执行委員長 清一枝
二年二ホーム

金曜日の放課後は私達にとって最も待ち遠しい時間である。というのは週に一度のフォーク・ダンスが行われるからである。フォーク・ダンスをやつぱりしてからまだ日は浅いがこの朝は朝な朝で中止になるとかが餘が抜けた様な寂しさを感じる。あたたかな冬の陽さしさをあげ、運動と踊りをまわる若人の群……そこには青春の躍動があらわれる。健闘な若さがある。はじめる女子だけであつたフォーク・ダンスも今重ねるにつれて男子の参加が非常に多い。

として良い点を貢献によくし、又悪い点を良くしていくべきだと思つ。

一年の思い出

— 103 — 服部 布美子

ツを張つたりする事で喜びもやつた。先輩にラインの引き方を教わった。先輩は、いゝ気なもので、自分ではネットを張り、ライン引かせなどは年々やるせい、ござりません。先輩たゞして一年の時はやられたひつ。練習の時は、フォーマルにして、少し注意された。(中略) お詫び申す。(中略) お詫び申す。

ラケットを5回も振るといへばかんくびれる。練習をおひで、帰りに山口屋によひで、ソバを食べ帰る。いつものことな調子であつた。雨の降つた日は、もじ論中止。あまり風が強くなると、ボールが浮いて、思つてみると行かないで、この時も中止。

それから、よくきぼついた時もあつた。初めは、まじめにやつて、でも、学期になると、だんだんに練習をさぼる者が多くなつた。

一トモ楽に使える時ある。又、フオーラー・ダンスの日は、特にささぬ。時々、先輩が今日は、全部フオーラー・ダンスをやれなんていう事もある。その時ば、もじ論やる。中には、まじめのがして練習しているけれども。

III 洋洞に入つてからは、霜の為にコートが使えなくなり、コート一面だけ、むしるを置いて机が並まないようにしてある。

他の一面だけ、費用の關係上ちうが買えないので、コートが並んでしまつ。こういふ時ほど、テニス部は同様しないで、いろと計画したが、やることはできぬ。二月一日に三年生の選別会を一二三番教室でやつた。先輩のあそいの終つた後で雑談をしたり、ゲームをしたり、歌を歌つたりした。その後山口屋へ行くて八時

過ぎまで愉快に遊んだ。一年とついたら、僕達一年も、このよう

日本がいいとも思ひのしないです。
やがて、涼しい風と共に、教室にストップが入り、三学期がやつてゐた。暖かい日向でどんぐり会、お詫び会、休休みに学校中の生徒が集つて頃つての余は、入学した時から私の大好きなもの一つであつた。でも、何よりもお気に入りの三年生はお別れ! 練習の方々はもうすぐおひでと言える位に決つておひでですが、進学の方々はおひでられない。……その立場があつて、ちくつてくるかと思うと、ちやうど心配。しかし二年生になりたて今までのよくな楽のじじ生業だけに満足しないで、私は駒場が一步でも前進するようだ。しっかりと足下をつづつて、はつきりと駒場へ

であることを自覺し行動していかねばならぬと思つて、今私がはつまう頭に現われ、全くこんな事ではないと思うのです。

「全校の皆さん、どんぐり会からお知らせいたします。今日のお詫び会、いつもこの場所でどんぐり会をいたしました。曲は……」
毎週水曜日、お知らせの時間だ。こんなアナウンスが聞こえます。「今日はお天気も良いし、歌に行こうかな。」などと考えながら、間くんも多いことだつた。

さて、晝食を終えて、テニスコートの方へ行つてみると、ブリ

どんぐり会準備員

— 104 — 委員長 唐子

ントをかかえた人が七、八人、集つて来る人に一枚づつ、いえ、要求する人には何枚も、それを配つています。「ドンクリ会連體員」という人達です。この人は一実は私。この中の一人なので、が一全校生徒が集つて楽しく歌うための準備をしています。

絆火燈が、私連體員の集会日です。十人前後の人達が集

り、「How do you dance?」の歌で会話をします。この時の大好きな仕事は、どうぞ、金で歌う歌を決めることです。あの歌、この歌と、歌つてみたら、だれかの歌に耳を傾けたりするこの時が、私達の一一番楽しい時だ、といえるでしょう。

歌が決つた後は、先生へ報告、指導者の交渉、宣伝、原紙切り、印刷等の仕事は、分担して行います。指導交渉の件は、休

み時間に学校中をかけまわつて、フォトクタンスの曲を聞きながら原紙切りをすることが多いです。

私達は、誰から頼まれたわけでも無いのにこんな仕事をつづります。皆の明かるい歌声が校内があふれる時のことを見ながら、「皆、声を合わせて楽しげで行きたい」これが私達の願です。水曜のお休みが楽しくなるのだと感覚されます。

二年前から始まり、一時は煙少數の人達で続ければ、伸びる事を、増々发展させてゆきました。そんな事を考えながら

よつと、私達は仕事を続けています。

駒場幼稚園便り

園長 大熊米子

松林会の前理事長、長倉先生や、先輩諸君の、並々ならぬ御骨折りで生まれた駒場幼稚園も、御陰様共従業歩みをつづけてまじで、やがて満三才になろうと敢して居ります。大きな母体の、温かい愛の運びの中で、私連體員も子供達も本当にしあわせな毎日を過ぎさせて頂いて居ります。

一昨年九月には、先輩達としての認可が与えられまして、確固たる人格が出来ておいでござりますので、懇々「足一足、しっかりと踏み出さねば……と關係者一同誓う合意でのございました。古賀先生は、開園以来満二年間先生として御教諭頂きました。古賀先生は、黒板に頂きまして、突然不意でござりますが、廿八西大熊が、園長の大任を任せ付かりました。之で駒場幼稚園は、全職員が、松林会出身者となりました。名実共に松林会の生んだ、松林会幼稚園となつた訳でございました。職員一同、其の責任の重大さを、真心にしめまして、文字通り、松に囲むする様のようだ、母校だ、同窓会だ、表裏一体の歩みを致しました。

美容によく！コチロン

わが校園のダンス、コチロンは今年も卒業生と三年生によって行われた。腰も曲げそろながお姿さんが三年生と手を取り合つたり、あさやかな旗袖姿の先輩など、なつかな雰囲気がグラン

ド一杯に満ちていた。

卒業生に贈られた感想を開いてみた。ペリットとして慶應ボーカイはコチロがおもが来るんだよ。この華やかな空氣を三年だけでもなく全員ものとしていたんですね。

又三人連れて五年前に卒業した、もうお婆さんは、

「もう骨が硬くて、一番目からは田がまわり出しましたよ。師

つたらしかが本のひましまわねえ！」

と年取つたと思ひ出多い学生の頃を想い起しているようであ

った。(駒場高校新聞から)

にして居ります。何卒、母校諸先生、御開拓の皆様、此上とも末長く御導き下さいますよう御願い申上げます。

幼稚園点描
「此の歌題、幼稚園のお歌とのおりだなよー」卒業を間近に控

えた胸白坊やが、早春の庭に立つて述懐しました。

朝日をあびてキヤウの木

かもも鳴きまよ池の中……

前園長吉賀先生のおはり下さった圖歌のとおり、武蔵野の面影を残して、亭亭となるる樹、消えては起る波紋、終日追いかけ居る鶴、天地悠久……本当によい所でございます。お子様

おありの方、一度是非お遊びにおいで下さい。

【皆様、お立ちにならとお驚うござんます。お膳はどうぞお坐り下さんませ……ではまだお姉さんが御案内して皆様の東京を見ていましましよう……皆様、右の方に見えますのは……まあ今度は左をお御覧下さい……】やさしいカドイさんが大層の説明、隣に立つて居に年少組子が先刻から大変だな。

「まだ？」それには答へず暫くしてから「先生、右つてどうわですか？」何と云々やべ、先刻から右についてとぐり考へて居た

おや、此やんは随分につぱりはまりこなむに坐つて……

「Mちゃん、くだされば？」Mちゃんにっこ笑つて「ううん」

「いやあ今のロリーベース見た？」「ううん」「あらどうして？」彼落着いて曰く、坐つてると見えなく、ガバードさんの注意を素直に周囲に守つた可憐く子一派達は、いつでも、子供の

身になつて、手帳立場で、物事を考えてやらなければならないのです。

高校のプールを夏期保育の一 日御厚慈に借して下さったので、

300m位水を入れて幼稚園水泳大会、バンヤバンヤバンヤ「ワ

ー！」バンヤバンヤ「ほら、先生！奥泳げるよ！早く見て

おしまって金魚をはなし、手に手にピールの袋を持つて金

魚つかみました。

まだつて、すーっとよつて来て、私の袋に握りしめて来た金魚を

入れて、どうこら笑つて、又だまつてすーと離れて

行つたんすやん、心のとびらの圖の子かと思つて居たら……

余の樂さで其のとびらが音も無開いたのだ。こんな時、…

幼稚園の先生の醍醐味、いえ、え先生樂利につきるど、うもので

しちゃ。

――――――――――――――――――――――――――――

「玉藻おお艶ワ」

子供達がちらりと並んで次々と手渡すまなをして大層ややこしい

玉藻のおや舞え遊びをしてしまます。幼稚園一ホールで、食食王子の

曲を音符つて見て来てから暫くは、幼稚園も全てのメルハンラ

ンドと化しました。それにしても子供達の興奮の鍛錬な事ちや一

んどマクタウェンの醍醐を理解して来るのですから……

運動会の日取りをきめるのは全く大変な事なのです。何しろ一

ヶ月も先のお天気を占つて、高校の運動会の日曜はさきげて、（全

日制と、定時制と二回ある歌ですが、又其の各々が雨が降つため次の日曜となつて居ますから、合計四回の日曜があさがるわけです。しかし御両親に参加して頂き度いで、幼稚園もやつぱり日曜は嬉しいのです。「九月で出来た歌は十一月はもう悲しいでしょ、十月には日曜は何度もあるでしょ……」では大体其の日にして、其の日雨が降つたら日曜は来ないでも前の日シャブジヤノと降つて運動場がマルヌルだったら？」

「…………」

幼稚園の先生と/orの人は、大抵腹筋が良くて、余り物事に動じないよう習慣づけられてある筈ですが、全く此の運動会の日ばかりは頭がおかしくなります。」

でも増機、今年は雨の翌日運動場はマルヌルでしがれど、誰もこうばず、予定通り楽し運動会が出来ました。何故でしょ、マクタウェンではあります。それが、高遠の並ならぬ御高麗で、完成後の体育館を一日もつゝ舞踏させて下さったからでした。本当に、本当に大変な事になりました。こんなに可愛がつて頂いて……母校の恩恵を糧にすべく幼稚園は育つて参ります。

「お芋が出て来いよ、
並んで出て来いよ、
長いなる！」詩のように吟んだ子！

に進呈、中途から生憎雨になりましたが休憩

の時は講堂の中で三ヶ月父義会に花が咲き
まし
十月 六日 犬種園の運動会、雨止りで運動場がわるか
たので母校体育館内でさせざききました。
十月十三日 母校運動会、快晴に恵まれ、各種競技、応援
合戦等も面白く、例年の祖卒業生と在校生
のコロфонも楽しむ、時でした。

十一月十三日 カルミー
お詫借、表流 濑川宗郎
同上 前田登泉（一五東）
同上 萩山林樵（一〇東）
同上 原美（一〇中）
十二月廿七日 講演会
節約の料理 講師 沢辺梅子先生
手近な材料で毎日役に立つもの詳説で皆
様に喜んでされました。
幼稚園クリスマス、理事出席、闇ヤリズム
遊び可憐らしく、お母様方と一所にお菓子
を頂きました。

講堂兼体育館建設資金
募集についての御報

数日から競輪部にて、大口ほどして御金を預かり、翌日お詫び申
事は偏に皆様方の母校慶祝の趣と厚く、お詫び申上げます。募金に當
りましては評議員及幹事の方々に一方ならぬお世話様になりました
した事を重ねてお詫申上げます。協賛会の方々との始めのお詫
申より集めました金額を、幼稚園・保育園の買取の
為の費用の一端として、牛生先生つてお手献上する事となりました左記の
通り五万円を現金で講堂兼体育館建設資金として贈呈致し、一
昨年の東宝歌謡舞の折の純益三万円と併せて現金で七拾万円、
他に講堂内部の贈幕（懐し物をなさず時どきでも必要なもの）
費用式、抬金一百二十万円と私松教会一同として御密附致し
ました。謹此会より頂きました感謝狀

和三
東京都立駒場高等学校
講堂兼体育馆建設協賛會 會長 林 武一
東京都立駒場高等学校 校長 長坂勝一

金持万円	石綱正一郎
金丸万円	関西支部
金丸万円	伊坂 和子(四一中)
金丸万円	井口良一(四五脚説)／(一五)
金丸万円	伊藤 幸子(三東)
金丸万円	井口良一(四五脚説)／(一五西)
金丸万円	奥平 みね(六 中)
金丸万円	川村 洋代(一七東)
金丸万円	黒須 巴(五中)
金丸万円	河野 爰子(一五西)
金丸万円	角谷 圓子(一三中)
金丸万円	遠山 麗子(一五中)
金丸万円	土光 直子(一七東)
金丸万円	中村 蕉子(駒三一)
金丸万円	町村 しづ(七東)
金丸万円	宮崎須美枝(二八西)
金丸万円	吉田 秀子(三七南)
金丸万円	飯田五百重(三七九三)
金丸万円	小林とも子(三一東)
金丸万円	前田あや子(一五東)
金丸万円	小方直太郎(駒五ノ四)
金丸万円	井川 環(三五東)
金丸万円	河野富士子(一四西)
金丸万円	新谷 審吉(駒三ノ三)
金丸万円	都築八重子(三四東)
金丸万円	中野外次郎(駒四ノ一)
金丸万円	長島 さだ(駒四の三)
金丸万円	二宮 爰三(駒七ノ三)
金丸万円	前田 あや子(一五東)
金丸万円	上原 やえ(駒一ノ一)
金丸万円	大谷多喜太郎(駒二ノ七)
金丸万円	杉山 利子(二九南)
金丸万円	野崎 たま(一八西)
金丸万円	山田 篁子(一八西)
漫漫雅楽子(一一西)	渡辺 弘(駒四ノ四)

昭和32年度予算		松桜会会計報告 昭和31年度決算	
収入の部	支出の部	収入の部	支出の部
会員会費 550,000	編集費 100,000	前年越金 233,852	備品費 250,000
会員会費 16,000	備品費 16,000	会費及金 794,400	消耗品費 25,634
雑収入 100,000	消耗品費 20,000	内販新入会員金 79,400	事務費 29,022
懇意料収入 50,000	集会費 20,000	販賣員会員金 404,800	経理費 136,049
合 計 700,000	事務費 140,000	終身会費 20,000	通信費 190,326
	通信費 150,000	会員登録費 14,700	会員登録費 14,700
	涉外費 20,000	懇意料費 30,000	懇意料費 30,000
	母校駆除費 30,000	新卒生会費 20,000	懇意料費 30,000
	慰勞費 30,000	記念品出費 15,000	懇意料費 30,000
	預金利子 15,000	預金利子 15,000	預金利子 15,000
	予備費 15,000	預金利子 3,089	幼稚園設立諸費用 69,567
	幼稚園設立諸費用 160,000	預金利子 100,000	設立諸費用 474,307
	又補助金	返還金 1,257,202	又返還金 474,307
		合計 1,257,202	合計 1,257,202
		八千代干原	予備費 13,832
		前年度借入金 583,442	
		不足金 467,000	
		差益不足金 116,442	

○○円也 協賛会へ御寄附
二〇円也 暗幕代金

金五〇

三三經
三四史

二七南

中東

11

通三也四百三十

通信費



文 明 堂

文
明

明堂

新銀座橋商店 (57)(59) (57)

麻 布 店 (408)
渋谷東横のれん街 (46) 二番

池袋東横のれん街(97)二番
(三五中 内田正子)

新宿伊勢丹にせ街店

月島工場
(64)
二三

卷之三

新らしいきもの

安くて、丈夫で、新らしい感覚のきものを
御用命下さいませ

アセテート等
ナイロン〃
一、五〇〇円より

村田はるか

表千家不審苑 SALO 集院長西塚 TEL(38)3

駒場高校仰光寮 水・木

(十五東)
前田宗泉
ON DES

武藏野市吉高井
SIXTEEN HUNDRED

裏千家茶道…………原
古流・盛風流華道…………
〔おけいこ〕毎週 月曜・土
世田谷区若林町四六番
電話(03) 〇〇八二一水曜
世田谷区奥沢町〇四五九
電話(03) 七六八〇一
お茶の稽古 裏千家
(稽古室) 木・金
(六中) 戸川宗豊
世田谷区代田三丁目六六八
(又) 六八六一〇二
渋谷より、斯代田一丁目自行に
て代田一丁目下車五分新宿よ
り小田急にて世田谷代田下車

○一曜宗理光原美津子宅(110中)
番岡操宅(1-2東)
■おけいば
ピアノ・声楽
水、金、土、日
本音院
毎週月曜日開講会
毎週月曜日開講会
毎週月曜日開講会
毎週月曜日開講会
東京駅前電話(48)七六一
飯倉八丁目自下
三田一丁目自下
大佛前橋
（三田）山陽大通
（四日市）山陽大通
都電
廻り
飯倉八丁目自下
ソウジ
（四日市）山陽大通
（四日市）山陽大通

<p>新らしい 安くて、丈夫で、 御用命下さいませ</p> <p>ケードル仕立上り ナイロント等 アセチレン等</p> <p>世田谷</p>
<p>お茶のけいこ日 駒場高校仰光寮 自宅 (十五東) 前田宗</p>

An advertisement for "SALON DES CHAPEAUX". The logo features a large, stylized, multi-layered character that looks like a combination of "徒" (traveler), "幕" (curtain), and "集" (gather). Below this is another stylized character made of smaller characters: "ド" (do) on top, "ヤ" (ya) in the middle, and "キ" (ki) at the bottom. To the right of the logo, there is vertical Japanese text: "東京都新宿区西早稲田一丁目" (Address), "TEL 3-8130" (Telephone number), and "西原 康男" (Name). At the bottom, there is more vertical text: "SALON DES CHAPEAUX TOKYO" and "SALON DES CHAPEAUX TOKYO".

〈女子——お料理——専門——学校〉

昭和四年以来料理教育の傳統を誇る:

I·C·S 公認

国際クッキンスクール

本科・講習科・師範科 (学則18)

道玄坂上

電話渋谷(46)八三五〇番

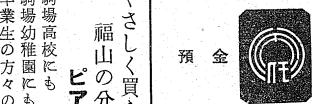
桜ヶ丘

電話渋谷(46)一一一四七七番

桜ヶ丘教場

『やさしく買える
福山の分割払い
ピアノを是非』

☆駒場高校にも
☆駒場幼稚園にも
☆卒業生の方々の御家庭にも
☆御用命承つて居ります



八千代信用金庫

預金 融資
理 新納太郎
谷支店 高橋勇
濱谷支店

1533 1534
2533 7508

本店 渋谷区上通3—56電話(46)
支店 渋谷区代々木山谷町249

原町田・幡ヶ谷・笹塚・高円寺・鳥山
祖師ヶ谷大蔵・府中・大和・渕の辺

病室完備
入院隨時

豊島産婦人科

東京都杉並区西荻窪一ノ十一
(西荻窪駅南側徒歩通り)

電話荻窪(39)〇九〇一

入院分娩・手術応需

婦人科

院長 岩崎寛一

電話 (落合) 二一三九
(八南 岩崎 聰)

守屋耳鼻咽喉科
(診料時間) 午前十一時半より
午後七時半まで
健康保険取扱い

院長 顧問 領 翁 孝子
院長 領 翁 田 翁

東京都中央区銀座東一ノ六
(三五中)

電話(56)三八二八

額田内科病院
(院長) 顧問 領 翁 田 翁
財団 法人 額田研究所
健康保険取扱
結核予防法指定
(三東 錦糸久子)

千代田区神田小川町三丁目二八
中央大学正門前電29)〇九八九

千葉市稻毛海岸
電機見川二六

浦かき餅
あらん處

入舎堂製

銀座 京橋 本郷 大手町
浅草 銀座 本郷 有楽町
電報番号〇二八二

東京 船橋市店

おそれなりへ

ピアノ

稻葉ピアノ株式会社

東京都渋谷区上通り二丁目二番地
電話 皆山 (40) 1738-6035

(29)
中
竹
村
享
子

(柿) (崎)

銀座西五ノ三
なみき通
すきや小路
電 (57) 4424

お
御
午
食
に
利
用
の
程
を
小
宴
会
に

銀座にてお散策の折
お立ち寄りませ

老
若
交
際
新
鮮
味
可
能
性
有
る
事
等
を
お
見
て
く
れ
ま
す

奥様が且那さまに買つて上げるもの

ひと撫でピリットくる快適な刺繡感で
ガミソリ負けを忘れ、入浴洗顔あとのお
肌がシットリと若やぐ。「薬の三共」が自
信を以てお奨め出来る男專アストリンゼ
ントです。

料金(2ヶ月使用量 約150g)

男子専用

三毛アストリンゼント

東京都品川区小山三ノ七九

新鮮魚類
料理仕出し
初光祭の御会合には
特別御食事を計ります

魚

電話(49)二二三三

玉電大橋車庫前

品川区大井元町 775
(10中) 大野英子
(49) 2843

結婚適齢期のお御子様をお持ちの方々はどうぞ御遠慮なく御相談下さいませ。

染物	駒場 馬場 坂 東京 省営 谷戸 駅前 本 ツ 和 カ ル ビ ス	サ ー ク ラ ス 会 用
御用 次のお折は御 伺ひ致しま す	駒 馬 坂 東 省 谷 駅 本 ツ 和 カ ル ビ ス	サ ー ク ラ ス 会 用
五 東 京 市 富 川 市 孝 予	駒 馬 坂 東 省 谷 駅 本 ツ 和 カ ル ビ ス	サ ー ク ラ ス 会 用
三 東 京 市 富 川 市 孝 予	駒 馬 坂 東 省 谷 駅 本 ツ 和 カ ル ビ ス	サ ー ク ラ ス 会 用
三 東 京 市 富 川 市 孝 予	駒 馬 坂 東 省 谷 駅 本 ツ 和 カ ル ビ ス	サ ー ク ラ ス 会 用

高木小兒科醫院	小兒科一般 健兒相談(二五九) 精神發育相談(毎月曜一〇時~三時) 中野区鷺の宮六丁目七〇七番地 (西武池袋線富士見台駅下車三分)	高木松江 大熊米子
三菱信託銀行	預金・金銭信託貸付信託	
澁谷支店	電話(49)六一七二一十五 渋谷区上通二丁目四一番地	
千葉實業婦人葉		



伊藤病院

東京都品川区小山三ノ七九

電話(712)三三四一四五番

東京都目黒区下目黒四ノ八九〇
(一三三) 伊藤幸子
電話大蔵(712) 〇八九五番

黒須病院

東京 港区麻布霞町三(材木町電停)
電話(408)一二八六・一二八七

耳鼻咽喉科
気管食道科

院長

黒須巳之吉

湯河原
神奈川県湯河原駅前
電話湯河原八〇番

(五中) 黒須
巳

市川支部

一六東 小梅 柳



静岡支部

二〇甫 原栄子

— 38 —

札幌支部

三三中 山崎弘子

— 39 —

横浜支部

二三南 梅柳

— 40 —

藤沢支部

二一東 宮地華

— 41 —

川越支部

二四中 田中

— 42 —

新潟支部

二五中 田中

— 43 —

福島支部

二六中 田中

— 44 —

長野支部

二七中 田中

— 45 —

岐阜支部

二八中 田中

— 46 —

名古屋支部

二九中 田中

— 47 —

大阪支部

三〇中 田中

— 48 —

神戸支部

三一中 田中

— 49 —

奈良支部

三二中 田中

— 50 —

京都支部

三三中 田中

— 51 —

福岡支部

三四中 田中

— 52 —

沖縄支部

三五中 田中

— 53 —

鹿児島支部

三六中 田中

— 54 —

宮崎支部

三七中 田中

— 55 —

沖縄支那

三八中 田中

— 56 —

新潟支那

三九中 田中

— 57 —

福島支那

四〇中 田中

— 58 —

新潟支那

四一中 田中

— 59 —

新潟支那

四二中 田中

— 60 —

新潟支那

四三中 田中

— 61 —

新潟支那

四四中 田中

— 62 —

新潟支那

四五中 田中

— 63 —

新潟支那

四六中 田中

— 64 —

新潟支那

四七中 田中

— 65 —

新潟支那

四八中 田中

— 66 —

新潟支那

四九中 田中

— 67 —

新潟支那

五〇中 田中

— 68 —

新潟支那

五一中 田中

— 69 —

新潟支那

五二中 田中

— 70 —

新潟支那

五三中 田中

— 71 —

新潟支那

五四中 田中

— 72 —

新潟支那

五五中 田中

— 73 —

新潟支那

五六中 田中

— 74 —

新潟支那

五七中 田中

— 75 —

新潟支那

五八中 田中

— 76 —

新潟支那

五九中 田中

— 77 —

新潟支那

六〇中 田中

— 78 —

新潟支那

六一中 田中

— 79 —

新潟支那

六二中 田中

— 80 —

新潟支那

六三中 田中

— 81 —

新潟支那

六四中 田中

— 82 —

新潟支那

六五中 田中

— 83 —

新潟支那

六六中 田中

— 84 —

新潟支那

六七中 田中

— 85 —

新潟支那

六八中 田中

— 86 —

新潟支那

六九中 田中

— 87 —

新潟支那

七〇中 田中

— 88 —

新潟支那

七一中 田中

— 89 —

新潟支那

七二中 田中

— 90 —

新潟支那

七三中 田中

— 91 —

新潟支那

七四中 田中

— 92 —

新潟支那

七五中 田中

— 93 —

新潟支那

七六中 田中

— 94 —

新潟支那

七七中 田中

— 95 —

新潟支那

七八中 田中

— 96 —

新潟支那

七九中 田中

— 97 —

新潟支那

八〇中 田中

— 98 —

新潟支那

八一中 田中

— 99 —

新潟支那

八二中 田中

— 100 —

新潟支那

八三中 田中

— 101 —

新潟支那

八四中 田中

— 102 —

新潟支那

八五中 田中

— 103 —

新潟支那

八六中 田中

— 104 —

新潟支那

八七中 田中

— 105 —

新潟支那

八八中 田中

— 106 —

新潟支那

八九中 田中

— 107 —

新潟支那

九〇中 田中

— 108 —

新潟支那

九一中 田中

— 109 —

新潟支那

九二中 田中

— 110 —

新潟支那

九三中 田中

— 111 —

新潟支那

九四中 田中

— 112 —

新潟支那

九五中 田中

— 113 —

新潟支那

九六中 田中

— 114 —

新潟支那

九七中 田中

— 115 —

新潟支那

九八中 田中

— 116 —

新潟支那

九九中 田中

— 117 —

新潟支那

一〇〇中 田中

— 118 —

新潟支那

一〇一中 田中

— 119 —

新潟支那

一〇二中 田中

— 120 —

新潟支那

一〇三中 田中

— 121 —

新潟支那

一〇四中 田中

— 122 —

新潟支那

一〇五中 田中

— 123 —

新潟支那

一〇六中 田中

— 124 —

新潟支那

一〇七中 田中

— 125 —

新潟支那

一〇八中 田中

— 126 —

新潟支那

一〇九中 田中

— 127 —

新潟支那

一〇〇中 田中

— 128 —

新潟支那

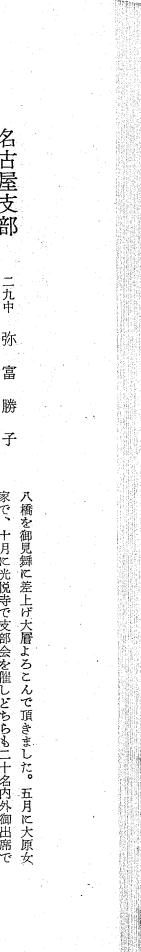
一〇一中 田中

— 129 —

新潟支那

一〇二中 田中

— 130 —



名古屋支部

二九中 弥 富 勝 子

二月も半とは言え早 春を感じさせる暖い日が続いて居ります。皆様御機嫌よくお過ごし下さいまいか、名古屋支部は二月二十六日に秋の同窓会を名古屋婦人サロンで催しましたが、二十九名を集めまして時間の経つた忘れました。又冬の間のお話合ひで、十一月十五日有志の会で義慈え徳永先生をお訪ね致しました。徳永先生には、義老公園を一望に收める新築のお家で、お元気にお過しでいらっしゃいます。

先生のおやさしいおもてなしと甘えまして本当に子供心にかえつて楽しい一日を過しました。

先は簡単乍ら右御報告まで。

京都支部

一五西 坂 芙 美

同窓の皆様、御機嫌よく御座こしと存上げます。当地では子供心にかえりまして、市長選舉が御座しまさのこの頃は其の運動が行はれ居りますが、観光季節からばづれて居りますせいか、街の表情がおもしろく見て居ります。丹波高原を越えて大陸からの冷たのため多くの方々、きびしく雪と積もるが如く風花が散り居ります。当支部は滋賀県から五名、府下の方もおり下さいまして五十名を窓会員が御座います。

昨年は母校旅行同入浴の折に、阪神支部の鷹尾に附して、結果

快と日頃の家事の煩を忘れて、雨の振もほぐれ大いに若返りました。当日の写真御目にかけます。

高松支部

二三中 西岡 千代子

一昨年春頃（四四東）を富山へお送り致しましてはや一年余り、其後年に取扱一回のお集りを致しません、誠に申訳ない事でございました。支部だよりの御返事を出します前に一度是非お集りしよから思いましたが納得の日が迫ってをりまして、急ぎよしよしと皆様の御様子を承りますて御知らせ致します。佐藤雅穂様（三四西）はお二人のお子様のお母様で坂出市に住み、同学年でお春しかった川瀬様の母で大変お済しそうです。柴野千鶴様（四八東）は四年と一年の男の子様のお母様で高松にいらしてはや一年半、御幸福をお過します。森根安子様（四五中）は、六年五年の坊様のお母様でお氣楽なう。福井幸子様（四三西）は昨春四月お娘様お誕生、すくすくとお育ちの由で、お娘様の折は東京のお姫様が遊びおなじと、橋本様のお子様（三七東）もはや高松にすつかり慣れになりまして三人の子様を母様としてお忙しくお仕しよへお送りのところ二月に広島へ御来朝の御予定の由誠に吃驚致しました。折角お馴染になつてしまつて、又次に御転勤で淋しうござります。二月中には橋本様のお別れのお手をてそこに偕様でお集り致しお送り致すつもりでござります。四國の皆様にも高松をお通りの時は是非お知らせ下さるごまかせ。

福岡支部

一一西 安 藤 愛 子

八橋を御見舞に差上げ大層よろこんで頂きました。五月に大原女家で、十日に光保院で支部会を開いたのも一ヶ月内外出席で御詔がばづみますので渝しう御座いました。東吉備が使って隠しことの仰せもあり、ある解放感をお味いになられますのも会の効果と存じます。同窓の御縁に結ばれました一同が母校の発展を希つて居ります。

関西支部

一中 西 村 ま き

母校ますます隆昌だ、又松塚会本部の皆様をお元気の事一人お喜び申上げます。関西阪神支部では昨年の春緒より二百五十の方に出席してござる事がわかりましたので、一応支部にお入り頂くようお便りを出し、各種の整備にも心をこめてました。新たに当地方に御歓迎となりましたお方はどうぞ支那半島費一百円と共に住所を記載下さいませ。毎年春秋二回及び新年にお集りしと必ず入る新たな新規会員。山頂をドライブした船若狭に興じて御禮を計つて居ります。昨年春は摩耶山から船山へ御慶宴を開き色々お話をばづみました。山頂をドライブした船若狭に興じたりして「山」を慕ひました。秋には紅葉の名所として名高い養父園觀光ホテルに宿を設け、ちょうど同窓の燃えるような正義を實れしんと新旧相交しゆみました。有志の浦まで相当の道のりを歩いたり乍ら新旧相交しゆみました。有志の浦まで相当の道のりを歩いたりで楽しい一日をござりました。又恒例の新年会は大はやさぎ、みんな年を忘れ学校時代ばかり、校歌や花の合唱、長唄、小唄、舞踊、果ては百面相、用意のいい方は虎の巻まで御持参で大空氣

終にのぞみまして母校の皆様の御多幸を御祈り致します。

久松居真吉会
新田文子様中心の久ケ原最寄会も春秋の会合を何回か重ねて來
ましたが、毎年十一月に十五名、十二月は十三名が出席、久ヶ原会館にて
いつもながらの開会式と申す由日當ては、明治時代の大正、昭
和の時代にもこの時ばかりは、ややらばのぼとの様で
裡に多様の経験談や心事によるお話をはてしない有様で
散会後の一時始末する皆の胸胸には其の役目を終えと安心
散歩の後に来る異感とが交互として又の会合に期待をかける
ござります。

貴本支部 三東池部房子
皆様御機嫌よく御すごしていらつしやいますか。熊本支部も昨
年秋、近森様（二十七）・昨日は庄田様（三南）を東京に御送りし
ましたが田代様（十四）・木田様（五東）を新たに御迎へ致しま
した。懸念な事は事務長櫻原様一昨日より御病気の為遅
に同窓会の開催も出来ませんで心よりお尋ねする所存です。
御全快就く事を願ふ所誠に同窓会の催も出来る事と想ひして
の御開催を兼ねて久方振りに同窓会の催も出来る事と想ひして

自由ヶ丘最寄会
三三兩川神津高九
昨年は三月とそして十二月の二回、定期賀会を持ちました。大体は皆お集まり下さいましたが、親子二代の方、御姉妹の方々など難波親類のお集まりですが、いつもお若い年代の方の御出席が少ない印象を受けます。あれだけの年齢差があるのですから、お年寄りの方の御出席があつて、お誇りになるのでお詫び申し上げます。御出席の方々の御言葉を記念して、御出席の方々のお名前を記念させていただきます。(十一月の時) 西今井、同草薙、二二南小川、高五中川、二三西武駒込時

吉 祥 寺 最 寄 会
高 六 橋 本
三 西 石 引
美石橋、三三南高城、三八南青木、四二中渡辺燐方と神賀、川
次の「お當番」を二一南小川、高田中川総にゆずりして次の会
楽しみに残りは盡きませんでした。

五東石橋、三三南高城、三八青木、四二中渡辺鶴方と神津、川西、次のお当番を二一南小川、高田中山連におゆずりして次の会合を楽しみに名残りは盡きませんでした。

吉祥寺最寄会
三四西 石 橋 本
高一六 橋

一月廿一日 待望の最初の最寄会を吉祥寺の東京電力サービスセンターにて開催。出席者卅名で想以上の盛況に椅子が足りない程になりました。お饗が一すくくなつただけで、私共がお教をいたいた頃と少しも変らない寺島先生のニコニコ顔、御年配の方の如何にも事実である御顔、お若の少佐の如きが何一つも見えていた頃と變んでいた頃と、懐かしい如きがつづいて皆日頃のことをよくしくて、のんじいの半日を過しました。皆皆もつともうと御存し寄りの方々お説ひ合はせて、益々盛んなことになることを確んで居ります。



各級便り

浅田

三回東級

十九の春、長い袂を涙でぬらして別れたのは何と五十年も昔
から、が、大小いろいろな事件で迷いましたのに、クラ

希望を以て学窓を奥立ちましたのも早やくも昔になりましたが

が結婚する年頃となつてしましました。星野様は玉川マナーにてお静かにお暮し時々は頸角御旅行の由。岡谷様お孫様と相手にて楽しく、渡辺様は御一男様と御一緒にお暮しの由。秋遠感かられ其後はいまだ御健體体ならぬ由御大切になつませ。

神原様も元氣で書道に御精進。長谷川様至極御健麗にお暮しの由、太田様戦後御病弱の由、長男様とお孫様と京都市郊外にてお静かにお暮しです。御大切になつませ。小山様至極御丈夫でお孫様四人ともおぎやかにお暮しの由東京をなつかしんでいつやります。

高橋は昨年主人と田男が病氣になりましたがその後もろくなくなりました。中川健廉な日々を感謝して暮して居ります。

三回 中 級 坂 西

在学當時持つ頂いた村田、森川、瀬生、増田先生との健健在な事は慶びしい極みです。神谷様御夫婦お縁いで趣味疊ねる理想的大家庭。昨年御子様お誕生日御祝いお孫様万歳の良縁。塗装いつもお若く教育方面其他にも御活躍。誠に特に御尽力頂きます。吉田様貴女が強い信念で御長男の教育方と御同様。詠曲に御才能千葉様昨年御見人御返去後級別より御帰京。優秀な御息子君の眞い御顔目前に御生活。今年はぜひ御上京お組待ち上げます。荒井様長男は北海道に、御息女、御孫様の方御健麗な家庭に御暮みです。加藤様同行にもお出でになり、恵まつて日當をお過し、窮屈者達に御同様いと専ら監視。井、森様子様方がお側でお仕合ですが御持

はどうやの健康を保つて居ります。

四回 東 級 倉 本

大口様 昨年春頃から神経痛あまり外出できなからず療養に努めて居られましたが、秋頃には快くおなりになりました。岡部様いつもお元気で御めのめにお骨切り下さいます。池袋様 昨年夏頃少し健闘を告げ、その後よろしくいます。成田様 昨年夏頃少し健闘を告げ、その後よろしくいます。吉田様 昨年夏頃少し健闘を告げ、その後よろしくいます。吉田様 昨年夏頃少し健闘を告げますが、次のクラス会には是非御出席をお待ちいたします。矢崎様 御車体と京子様は御主人様は如何でしょうか御復活を祈っております。貴家様 昨年二月には四男様、五月には三男様いずれも御良様を得られ、それぞれ新家庭をお持ちになりましたので隔々位に御上京。その他の御山にて色々の御生活、誠に幸福な御日常と存じています。吉田様 宮崎様 クラス会には必ず御出席下さり感謝しております。室町様も遠方からよくお出で下さいます。岡田様若きもあり変わらぬ元気で多數の方々に英語を教えて居ります。食本は元気あります。

昨年中は何かと故郷多くクラス会の度毎御知りは皆様に差上げながら当日に病氣共で欠席多く申証なく思つて居ります。今年は元気であります。

四回 中 級 阿 部、堀 井

昨冬、浦生先生を両親のお訪ね申上げた時 先生はお元気でした。私たち先生の奥女のクラスの者は、先生の御健在が何より感

病の喘息でお苦しみです。御快癒を念じます。駒井様歴一番の健康者 年毎に若葉つて人の為によくお活動です。永年般除事としてお骨折ります。中村様御夫人昨春脳溢血でお倒れの為専心御看護。お正月はお孫様と懶やかにお暮しの事。お大切に沢田様自下御内助男と御同様、終戦後病弱なお孫様の為御心労との事。坂西昨年六月初曾孫様を得ました。引揚後常に陽に皆様から蒙った御恩を深謝します。

三回 西 級 岩 動

吉田、森川兩先生お元気で賽秋のクラス会に御出席下さるので一同心強い限り。塙崎様昨冬より神経痛の為スケジュールもなれば依る所に向わるのを祈つて居ります。

大江様昨秋御主下御他令御夫妻と静くお過。鈴木様相変わらず五人のお子様の所を廻つて旅行や行楽等お遊み。横山様

花の御母らお嬢さんからのお便り樂しみ御主下の御話其他に多忙、神田様元氣で暮さんからのお手伝いまへまして御幸福。山田様

昨年不慮で転倒骨折のお住居。三沢様最近鹿児島市に移転御令息の歯科医院新築。高橋様昨年十一月お孫さんの結婚の為廿余年ぶりに上京御祝賀。クラス会開催森川先生と級友六名出席翌年

島様は時頃腰痛を痛められたおとなりの御宿へ。塙崎様は片瀬お花の御母らお嬢さんとの心静かた明け暮れ。西山様

は昨年九月御主人様御永眠、お弔ひも上げます。その後田谷のお隣様若ちお移り。島山様は一昨春、お孫様が全国での有名校の湘南高等小学校でお喜びでした。その後、御主人様が交通事故の邊に不慮の御他界。聞いた者さへ突然とたことで、何ともお慰めの言葉すらありません。栗原様は平町で末の御子様方とお住居。栗原様は前通り高齢で無事お通じ。岡田様も御無事と思いまが。伊藤様は長い流転の世に玉座かれて心美しく生き抜いてお出でのよし。阿部様は昨年末のお嬢御結婚で子、女全家族庭生活へ入る。摺は一昨秋新築御入居。早期手当の甲斐あり、昨年四月退所年末には全快しました。

杉村様は、腰の手術を昨年断行された結果が大成功で開院の痛みは全く去つて、東洋西夷、長年の御自持病のためのお世話が大変の様です。岡本様東洋英和に、統て御自持病の入江、山崎様お孫様を相手で至極御恩榮。加藤様、御主人様二年御逝去爾来お自身も神經痛に悩みながら一人では淋しいので

部屋を貢じて、火矢様は黒く若さいですが昨年實相が誕生。難
が並び遂に火矢様へ守候ね。御心安らぎを女都内に。微儀お達者で
事御向懸で。江瀧様何時お目にかかる音のまま元氣で毎
月娘様監督座へお達も時々お 紹になります。今井も済しく
恐ろしいの現面の事から娘様の返事を見ても明治草
草川様と懇親。吉田、吉井、笛博士も返事頂けませんでした。
時代は古く、同居寮屋も許されませんお互縁に体を守り古
稀を越えて参りましょう。

五
回
東
紀

去なさいましたよ」と、に驚いて御冥福をお祈り申上ます。

六回東經

二人は九州郷りとそれぞれ大変なお元気です。中村様はお元気ですが御年は御静かにとまらぬが如く、山林業も御金景もますます御精進御見事なる作品を揮見して感激して居ます。年はよつてあるが氣でと志水・小泉・油・山耕・山田・土屋・永井・中村・大庭・佐藤様など三〇歳は齧るまとしている。ちょうどよい花の頃で他の方々もまたまにはお出かけ下さい。地方の方々もお元気のこと、存じますが御上京の時、せひおしらせ下さいませ。万葉舎を持ってお目にかかる事もよし。やがて卒業五十年もになりますその時を楽しみに健康にまよひましょう。

湖の近くにて義長男の御心配、昨年1月には御上京、御次女のお出でにて御心配を頂く事となり、一月後には御下見、御次女のお出でにて御心配を頂く事となり、一月後には御下見、御心配を頂く事となりました。吉田様暫くお便りありませんが大家族を率いてハービー栽培に尽力の事をなさいます。相模様二人の孫娘をつたがる娘やがために生活。友成様は皆御主人の職(医)をなさるが、吉田様は御心配を持ちて三男夫婦と孫様で吉田様方短大卒高校生で学成院の方と五人の御成員に喜び入り。湯浅様は秋入院只今は快晴の季節の春気温な生活に自らも増加加油。筑士様御姫様逝去後お詫び日々の心配をおされれまつたが現状は元気だといふ。娘の若い方と麻田中の二派です。一昨年級会の時十四十人出席で出席皆大悦び只今は水谷田中に隣居。渡辺も今年は末子が御脳膜大卒卒業一安心昨年は交通安全で八人院漸く快民心生委員として貧しい人の為に勵いて居ます。

卷之三

明司

牧

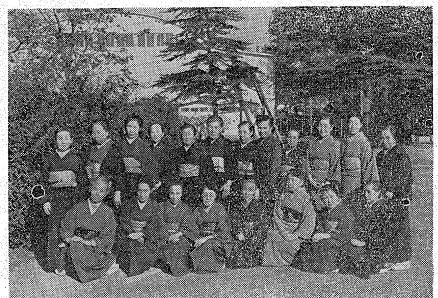
が元気で、就職に従事して。吉田様暫くお便りありませんが大家族を率いて一ヒー栽培に尽力の事と存じます。相模様二人の孫娘は今、自然な笑顔やからだの良さで人気です。次女様は主婦として、夫をつぶがれ各自家庭を持てられ、三男・大輔君(孫子)は孫娘の主人の體で仕事で忙い日々を送っています。女五人男一人の孫様で香呑に楽居處。吉川様孫様方短大卒高校中今は快く下宿費の心配ない生活で暮しています。娘様は相模様遠出後落胆に自らの病魔に侵されましたが現在は元気です。娘の若くお嫁に立つて、娘の小唄など残古。田島戸校、川島様方元氣に角村?

見事で、横森様は藤谷若く美しく大学御通学のお孫様のお婆様と見え、野手義之会には、いつも御出席笑いの隠して横森様と共に花形を拝む。井上様御子息様方皆御幸福で、松崎洋翠宇院内御忙しく御活動石垣様御令息慶應大学の医科学卒業博士にならましたよし、今後當御世話になり度どのもし、吉尾様四人のお嬢様が幸福な御結婚を遊

ばし御令息夫婦も御主人様のより内助者として又クラス会の隠の力となり協力して頂いてます。川口様勝利結婚をとられから御丈夫だ。山口様も昨年御上京中の肺炎御金鉢、高木様御令息も御元氣にら大に御勤務の由お目出度、長沢様御丈夫でいつもにやかで、加藤様昨秋名古屋の株式会社御湯在中畠田様を訪問され御金にて御活躍の様子聞いて来らました。牧野は足の神経痛の為新年会に欠席しました。

六回 中級 奥 平、島 井

卒業後四十回目の春を迎へました。在京の者は年に四五回の歎会を開き楽しむ日を過すこともあります。吉田先生も御老となり御元氣の由一層の御健勝をお祈りいたします。田崎廿五年に花形の今泉氏と結婚後三十年六月御逝去の由誰も御冥福をお祈りいたしました。堀合様中村様は新御上京の由なれど御福を知りいたしました。寺崎様は高血圧症で御養生の如き今薬膳も恢復せられ小康を得て由。清水様はお元氣で勤務、御誕生日は来年卓大御宴の予定。戸川様趣味の茶



小林、宮川

なされ一度お目もじ致しました。御入塾の由御養生を祈り上げます。鶴岡、高柳、石川、小林、三吉、吉村、渡辺、岩瀬、高昌、杉

在京の級友は一年回向光榮へ集ります。昨年は六月七日三木様卒業以来始めての御上京御歎会、昔話で眼やかに十三名出席、昨月廿二日は学出席者中綱三名、西綱七名、東綱十名物故された先輩と級友の方々の追悼法要を行ひ、率と一日をお互に娘を祈りお別れ致しました。山田様久々で学年会へ御出席上様元年のお勤めを退かれ編物に御精進、武石様昨年怪我なされた御病気へ御心配くられても御養生伊勢様御主人御病気よく御他界、赤穂様御主人昨暮御他界、御開人の御慰傷の段を察し申上ます。上田様南林間の御新宅に住はれます御元氣、竹橋様お立派な製作品完成。日々御多忙。三好様近頃お疲れの由、御養生を願えます。野村様も御谷慈よろしく御養生専一心、広義様は上京

となられるそうです。それでおめでとうございます。三毛様お

道教授に御尊念。奥平様は昨年七月主人逝去。其他の級友後藤、園崎、萬刈、岩瀬、坪井、連山、河口、野老、松浪様方元氣に幸福に過して居られます。

尚記信不通の相島様（北海道）田中様（四國）兩氏につき消息御存知の方は御連絡をお願い致します。島井も元氣で居ります。

六回 西級 中田、池 内

一昨年会報發行後は般友一同娶り無く一年一回のクラス会には多数集まつて居ります。今年は卒業後、早四八年にもなままで正月廿日には田中様の葬儀で学年新年会を催し私の娘は在京会員が出席して皆音に花火がせました。先づ地方の方では舟井様昨夏北海道へ御転居の由です。浜地様御当人はお元氣ですが御主人が御不快の由。早く御金鉢祈ります。鈴木きみ様福島の同生活にもお慣れの由ですが車両への御転居をお待ちします。小池様高の母上様御御無事で御子様お嫁様お探しだで勤先は、田代様小野田ヤメント、中島様高知、橋本様立教小教諭、堀越様琵琶湖開業、坂本様東京都で。鶴様お隣様高知大助教授と時、共に無事、中田は母が八十九才になりましたが元氣で、池内は久々にごく家孫が見えますので張切つて居ります。

なされ一度お目もじ致しました。御入塾の由御養生を祈り上げます。鶴岡、高柳、石川、小林、三吉、吉村、渡辺、岩瀬、高昌、杉

田村井、根間様方宮川、皆元氣地方の方々御上京の際は必ず小林、宮川へ御連絡願います。お待ちして居ります。

七回 中級 庄 澄、久保田 庭

東京附近の者は、大体毎月級会を催して楽しむ半日を過して居ります。去年秋には田中様上京、宮武様も昨秋御上京、久原、平岡、時松、山田、石井、山本様久保田、庄澄、皆元氣であります。有志の者が時折二泊旅行に出かけることもあります。渡谷、村田、阿達

- 49 -

- 48 -

足の工合おわるいそうど、有志の方に願つてお見舞申し上げました。瀧邊様は一昨秋御逝去、故友の一人を失ひさびしくなりました。吉田様一昨秋御主人様他界。山本様、昨冬御長女をなされました。宮武様御兄様を失はれまして、いつもふかくお悔み申上げます。中退の坂本様(高橋)も般会には追子から御出席になりま

す。地方の方の御上京を御覗してお待ち申上ます。

七回西級　熊田、久保

般会は年五六回、大体十三名出席、頭がフラフラ、足が歩かず等文句は言いますが先ず元気なお年寄。去年の正月は築地幸松故先生の奥様お越しまで半世紀前の生徒となり年を忘れ。四月は石田様宅で御主人様内役で光輪閣シルクギャラリードレスは高松宮妃の體人形を洋服、儀式並用義士切腹のお庭懇意送医学で孫連れの方々大変で、夏は曾我部理で喜らオシベリ芸。九月は体育廻船競争に便乗して仰樂の般会。十一月は物語公演の法要をかねた学年会を仰樂で、東城川様のお心入れのためこれで白合へ迄頂き小林様の詔教を貰し今後は度々お集いと申合いました。春は老妻だけの静かな根来様宅でゆつとお喜び申上げて頂きました。今年の新年会は茶葉日本料理で十三名が二つとも喜んで頂きました。伊豆の泉屋で赤い三月は根来様家で楽しめばれし一日後。二月一日根来様が急性黄疸で運送されましたが、前年から高血圧で寝込ひたのですが年寄病位に思ひまさる永のお別れ感傷無量柄共せぬ湯さです。晩年は御愛心の御子様とお幸いを自他共

にお悦びでした。遠くの鶴田様、野坂様、比企様は御用繁多、伊藤様、石田様難いお病気、少い出席者です。

八回東級　畑、松繩

高橋様御多忙の毎日をお過しの由、疎開の時の御挨拶にお訪ね下さいとおつしの村中村ヒサ様の供が願へたら何年ぶりかで私もお目にかかりたこと考へて居ります。中里様南開婦人会長として甚大な緊張を続ける由、其細手腕で私達を助けてお母様と皆様に御希望です。伊沢様八十二才のお母様の御でござんなお熟識を楽しみ、本年は是非クラス会に御出席頂たいと思つて居ります。小山様お元気な方昨年はお臨床年二回のうち二回お申しましたが其後日漸順調御全般お間近と申しあがれ、小山様お子様たる御子様も頑張る様やうな所ですが、広いお庭に草つなくバラ造りやライチゴ垣やひよしんなどに快よく御日當と御繁榮してます。中村様昨年始様御懇親にてお喜び申上げて居ります。田中様至つて平穡無事との返事、尚未に何かと御教頂けます。松山様昨年は稍々御不快の出来りまことに御快方を祈ります。森様もすこぞ御丈夫でお孫様のお心の事、嬉しう御圓ひます。石井様御子様お仕合せなお祭りですが、広いお庭に草つなくバラ造りやライチゴ垣やひよしんなどに快よく御日當と御繁榮してます。中村様昨年始様御懇親にてお喜び申上げて居ります。吉成、大賀、新見、岡山、川口、山中様お元気で御相手お仕合せなお祭りですが自分は一生働く様な運命なのでやうと、畠も松繩様同様、毎日働いて居ります。

八回中級　梶島、小林

麻布の優しい母様が亡った時が大正のまだ始め昭和も既に三十三年となり、頗るお母様隨分色々な事がありました。一年前の十二月十九日京都知事大谷安井滋野様が急逝され我ガラスではまさしく「眞理地に墮つて」の歌で歌を歌いました。在都のメンバーは詩歌クラス会を催し三昧練習合奏で、或は誦讀に和やかな一日を過し又は伊豆の泉屋を訪れて少しの小旅行に、日頃の様の世話や今尚つて居る家の心地のよさを忘れて居ります。しかし頭髪が全く姿なつて、今尚黒々として「アラ染めてなんかないのよ」と勝て居るのが、高田、杉山、牟田口、久保田、岡田、小林さんの面々、ロマンスブレーツ組が、石川、斎藤、齊、柳、守さんの方々、原様、堀島(さちあ)が、本当に有様です。高橋様は昨年御主人御逝去お悔もどりながら日頃お膳をさしださじて「肩御馳せごそぞ心から御飯み申上げます。長様には昨年より少々健康を害されお好みの膳も膳を貰っての御請中、又お山様は久しく府中の病院御療養中。どうか一日も早くお元気おなり下さい。福島、尾平、武田様には風便りに御心を伺うのみ残念でござります。此他和洋、岡田様、福島、荒井、針崎、小原の曾様などはぞ時々御消

私達は明治四十一年四月麻布の元の校舎に入學を許されて希望に願づらせて通つた時から五十年、半世紀の歳月がたつてしましました。今更のように戻り思ひ返され感慨無量です。丸山先生は昨春から伊豆山に居を移され至つて昨今は御健在で自然を友とし

九回東級　米山

て静かな毎日を送つておられます。昨秋にはお膝下に集り懇親会を開いてうれしい日を過させて頂きました。

おられます。地方の方々も御立派の節には必ず御連絡下さる様お願ひます。近畿の者はよく集会では樂む時間を過し語合つて遊んでゐるが、京都の者は必ず御連絡下さる様お願ひます。

吉岡誠教同窓会と御出席下されお元気でお過してござります。石油業者五年月頃より健康勝れず子元氣も良き今は元氣復復明確な所お出の由、田中様木太、小日山、田上様御子様多幸日々をお過しの御様子。加藤同窓会に御出席お久振り空室以来初めてお目にかかる事ながらとてもお若く元気由お悔申ます。昨年二月に松井様二月に大久保様、伊藤様が亡い誠に残念ございました。米山久保元氣で働いて居ります。

誠に残念でございました。米山、久保元氣で働いて居り

廿八日お父さんの所蔵、木本様お迎へして黒川宅で懇親会。藤原、鶴田林様と西、黒川林様とおもな方々と、村上様、石屋様をこれに御常連車に。櫻原、鶴田林様と西、黒川林様とおもな方々と、と九人小雪まつりの憩い日も暖かく樂しまつたらしい第時代の大正時代の文化が、かへつて黒川林様の御親切の心を發揮するやうだら笑の内に充満した。合せて黒川林様がお出るやうだら笑の一日を過しました。

豐田藤井

小畠さん、お手元に持参しておられた御金を、御心配なくお預け下さい。お預け下さいました。小畠田様近くの御令嬢結婚式の由申す。落合賀屋を吉原静かなお葬式の中でもお儀式方もそれを一家をお持ち遊子様も早や二才ほどおなりとのご教説、この上共お祓いをされ、お葬式にて御供物として花束と御活躍下さい。内にも御元気な金沢での同窓会年回はお集りで又町内会を催されて用意お墓事とのお便り候て存じます。御子息御立派な病院経営でお忙しいにも楽しくお過ごし野西謙三郎と申す。伊東謙三郎と申す。聞え。片山福松と申す。御生活。御上京の機会をお待ちして居ります。佐美禄仙台と申す。御令嬢結婚式申上ます。北園信一と申す。一家国慶節でお喜びの儀です。楠山野田、原口昌也と申す。お手元に持参しておられた御金で、御心配なくお預け下さい。

十回中級

堀内先生昨夏東内隣の為御入院手術過はざる御経過より視力は可成り復讐なされた由、而し読書は御自重されラジオや鍵歌をお御用間の養護から高血圧の奥様との事で有り氣に又折衝会に御出席。安香様高血圧の為御静養。官邸錦糸筋の御住宅を原宿に御新築年三、四回の級会が場にいつも利用させて頂いて居ます。野球部は御内閣御内都御部の事と存じます。お氣楽に樂にのるる為上京の節はお仲間へと便いとの御便り。井上、一人住家の御身軽ながら生長の家のにならぬ御活躍。井上、野口、平次、英島様元気。猿谷様御子息によきお望め御出来となりやつと御安心とお便り。鈴木様御子息の御病氣も殆どよろしく御心配。年々更に之を教えるお姿も喜び。錦糸様大久少翁の御在宅がお風呂の立派なお家御新築お詫びにお喜び。三沢様御子様のものところお詫びから御高湯でお懐の由。角切御大切。太田様

遊ばされ御経過

- 52

御禮儀です。本邦禮信の道に毎日樂し御禮儀です。石川様の御心を頂きました。九月様は御新居に移らるる御心爲甚だらぬ事で、昨年は大丸で御立派な作業着を贈りました。御腰帯を贈られました。腰帯、間違、前木様お鍔やお過門の腰帯を贈られました。腰帯の御縫子は、第一お目にかかる事です。鈴木梅痴君、宝珠懸け、腰帯の御出席下さいましたが、般会には御出席なく淋しく存じました。岩城様五年春の般会にはお元気で出席いたしました。七月に御病床にあり、御静養中のところ新喜と共に御観音堂を退らせました。由来大切に。志田、北沢、共にお元氣で元気にして帰りますが何

御趣味のお茶事をお楽しみ。矢田部様いつも明るく御元気。大野様お姑妹御入院の由お大切に。柄内様御無事らしく。原、杉浦、大庭様御消息わかりません。石河も元気。

十回西紀

元氣。大野
原、杉浦。
十一回 東級
高、松 本
此度盛様の御消息をとのじ、やがて諒上にて御近況聞こえ
と承ひしみでござります。昨年四月仰光寮、十月高専に就く
一月には学生会を催す年などに友人のなつかしさが増して参り

此度皆様の御消息

高、松、本

一月の学年会は昔にかへつたらしい一日でした。小野先生には益々元気で朗々と話をさせられました。田舎御宿主人は退職後は筆談語の手ほどきを嘱咐されますが、今はどざぞ。熊谷御宿等で講演業も頗る忙い毎日です。高島大分の御子息修了も遅れて昨秋御宿上京おなじめお忙しき事です。高島御宿主は御子息修了等で隠遁しておられました。長島御宿へ御新築お孫様相手のお便り。工藤御宿もまた大股で御心配の仰せ。小林様千秋より元の農場にお移りになりました。福地御宿主は追々御便方に甘辻屋様遺書通鑑を開かれて十七年盛大におなりですが無理をなさぬ様。大原御宿に変わらぬ元気ですが耳と眼が少々。。。同じ北帝で御新築共にお元気で御存続の御世話を活躍。狂歌御宿大に御勤務の御長男吉良御宿研究室で「欧洲觀察」の上無事御癒癒。近藤様高血圧、花岡様胃潰瘍、鷲田様腰筋病ではそれぞれ入院中と御手当の末この頃順調。快方に、後おおだてに。手藤様御宿男お氣氛の折に是非御知らん。伊賀屋方舟・御前・御内。中村・御内・御内。

十回西級
藤原

- 50 -

全員二十七人本年還暦を迎へました。互に前途祝福の為め一月

くなりました。

の隣を矢じり

根の歩

乙見

八十才の御長壽であります御健勝の法貴先生を見習えと同張
切つて健康に注意して居ります。市川様は元気に洋画の出張教授
などと忙しそうな活躍相手。上原様は東洋英和女学校勤務十
年で、手本はいわゆる洋服相手。上原様は昨年春せんぞ引退日赤で
術を受け経過良好でいろいろの問題で退院と同時に多慶養老院に入

月十七日、日東作成

- 55 -

月十七日、日東作成

手故にて御長男様御

- 55 -

（本文は、御文庫の複数の抄本から選択されたものです。）

達者達し貞子様の御心中いかばかりかと深く御察し申上げ難んで御冥福を御祈り致します。御令息の時は辰様、御主人様の告別式には佐藤様同列席致しました。龜井様、有吉様御元氣の事存じます。大藏様御主人様と時々御旅行、森川様御宅にて、大内様御上家の折敷会開いて頂きました。小林様昨年分縁と同様に御上京大友様宅にて、毎日樂しまして過ぎました。宮地様近頃神経にてお悩みの由一日も早く御全快を。戸村様、家家様相愛らず御活躍。藤井様令息ドイより御病朝、カブキ座三齋席にて海城様御一緒しております。原様相談ら御活躍ですが、原様

旧夢夢然御酒血にてお倒れにな御心配の御事。河野様友人御事に毎年御上京。江島様御元氣、池田様最近御増築、海崎様御元氣御事に半日御過しの由。終に津田、佐々木、高田様の御冥福聞等語にて半日御過しの由。終に津田、佐々木、高田様の御冥福を御祈り致します。

十二回中級

内 山

和田先生の奥様はお元氣、多くの間は東京羽沢のお宅でお過していらっしゃいます。波多江様共立大学の教授として御活躍。大規模母お生れのお孫様をお見みの御様子。岡田様御上京高崎へ御帰省中の事、兼松様久々振りにお電話頂き賀状にお届け下さい。久島様健男御主人方と御一緒に腰をかかへてお便りであります。石屋様お二人様の御活躍を。春御三女御遊去遊ばしを御申上げます。渡辺様御建設の方のお仕事で時々御上京御多忙の御様子。及川様天沼の元のお家にお戻り

になられ相愛ら御活躍。浮田様、箱根山の御生活も早七年になりの由お元氣です。御所様、宮原様お姿りなく、露崎様お子様方皆お勤めの都合御別居でお一人住居でお茶お花お酒御饌運び日々をお過しの由。佐柴山様近頃お元気になられ結構御座いました。宮島様突然のお電話で高田寺の元のお度でお嬢様が医院を開業なされ御、緒にお住居の由。石川、五井、八木様御返事頂けませんでした。尚大内、竹中、大中道、下見、高島様方の御住所は不明です。齊藤、内山、堤は元氣に過しております。

十二回西級

鳥 居

皆様御應應よ。会報行との通報に添し皆様御様子伺いましたが、石川、鈴木、小丸、西、宇井、岡田、坂本、後藤様の方々からは楽しみにしておりました御返事でござる。御事でござる。如何お過しですか。中村、小山、小林八千代、石田、平井、牧野、日高良雄様はいづれも上とてお忙がしく、岩野、小林千秋様は元氣にお忙がしく、お過しの御様子。坂本、山岡、日高裕様はそぞれのお仕事に御精勤何卒お体いいとい邊ばして、森様心臓病でおなじみの由折角の大幸だ。沢田様よき母君お子様御立派御成人の由。明石、谷口、石農、小林奈良元氣です。久島様健男御主人方と一緒に腰をかかへてお便りであります。石屋様お二人様の御活躍を。春御三女御遊去遊ばしを御申上げます。渡辺様御建設の方のお仕事で時々御上京御多忙の御様子。及川様天沼の元のお家にお戻りに花を咲かせ誠に楽しい半日。漸く還暦も近づきました。度々級

会を開き昔の気持ちに立ち返りますのも若返り法の一つと存じます。皆様の御意見如何。島居様もお元氣ですが孫のお守りはなづられました。地方より御上京の折には（72）三四一六島居宅まで御一報を。

十三回東級

田 邊

老院を老後の為見学御手廻のよい事。十二月は休会、開けて本年十三束は相変わらず級会を月一度催す東京在住者は殆ど出席して若送りやせべりして居ります。一月は例年通馬田宅の處馬田様神経痛の御田辺宅にて更十四人乗りで福引などして大笑し樂しまー日を過しました。二月は仙石原の御墓参りとしやれ込み河村、杉浦小舟、岩間、山本、荒木様と田辺で一晩泊り翌朝は吉の潮を渡り下會我の御宿に出かけとも楽しそうにしました。三月は鍛冶の小林様で人々よりの光田をむかへんでお庭を拝見して御馳走になりました。四月は岡田様宅八人出席お心遣しの御座で一日樂しまして。五月田辺宅の吉田辺流感の為中止六月御昇殿で體調、体育館建設基金一部と十三束有志として、金券万円寄附致しました。出席者は十三人七月は本位田様御主人、水谷、鶴見、吉田、大友、別荘、荒木、中島、杉浦、河村、木井、岡本、大澤様と田辺様の十一人で毎度大観衆、皆大喜び其上御宿の温泉に入れていたとき樂しまさず、一日樂しまして。五月は岡田様宅八人出席お心遣しの御座で一日樂しまして。六月は岡田様宅八人出席お心遣しの御座で一日樂しまして。七月は海老瀬の常楽館で小林、若林、辻寧十一人の集り。七月は海老瀬の常楽館で小林、若林、中島、馬田、岡本、中島、代谷様田辺で附近にある郵政省保険局養

い。では皆様御機嫌よ。

十三回 西級

中 村

丸山先生が、伊豆山の老友会へ新居をがまくられましたので、昨年十月、お見舞等々、クラス会の退出とされ、一行九名（入江、佐田、鈴鹿、島山、大西、堀田元、斎藤謙、中村）旅行気分も楽しく懇親になりました。先生御妻をかみえ、海を眼下に見下すところに、木の香が新しいお宅で、気楽に遊ばせて頂きましめた。先生御健蔵ますますくわん御満足の御様子は喜ばしい限りでござります。他の皆様もそれぞれ御多幸の御日常と思います。昨年松岡さん久々の御上京でさすてにかかりました。田満なさいお母様は立派だと感じました。山崎さんは、石原さんと一緒に御結婚まで張り切つて居られました。川崎さんは御長男の水の御看護のお姫様はお氣の毒です。鶴島さんは近くお嫁さんを、鈴木さんはよくおむき様と共にお遊びの最中。大方はそれそれで世にバトンを渡し、普段は樂器屋という年になりました。十年の寿命がのがびた今日では今こゝ働き盛りかも知れません。電気洗濯機が出来ても、ガス風呂になつて手がはぶけても、一向楽になつたと思へぬ気ぜしなこの頃を、如何お過してですか。今こそ健康が何よりの願り、何卒皆様も御元気で、時折の御消息御もらし下さい。

十四回 東級

高 崎、津 村

佐藤先生は御健蔵で、今年四月ご上京になる由クラス会を開きお迎へする予定で楽しんで居ります。永井、山口、吉良様は茶道花道

を、水町様は経営を教授して居られます。丹生谷様の珈琲店シジイは益々賑盛りです。菅井様は軍や友人宅で居る様によくなられました。和田、丹羽、福井、松崎、西川、丹沢、浜江、若林、佐野様は縁会にもよく出席お元気です。末岡様は、ご節慶中で空にはおあざいません。渡辺様は先ほど長女・結婚、片平様の御女も近御結婚になります。小林様はお園地で活動でしよう。嫁永様の令息は東京においてです、三郎様も東京で来られました。種村様は昨秋ご上京されたお会いしました。野元、笠井、辻村、小栗、吉田様もやりなりと存じます。島田様と丹生谷様の実父様が去年秋ごと逝去なりましたことおやすみ申上げます。毛利も伊東元気で暮れて居ります。回文はもうとくく続けで行きたいと思いますが、協力できまぜ。皆様莫々お大切にこなまでおやすいかにいらして下さいませ。

十四回 西級

奥 田、菅 野

洞町様は五氣に女医として世の為に御活躍。原田様一緒に御生活のお母様を昨秋御見送りになり御歎惜しいとの事。溝部様御上

を、水町様は経営を教授して居られます。丹生谷様の珈琲店シジイは益々賑盛りです。菅井様は軍や友人宅で居る様によくなられました。和田、丹羽、福井、松崎、西川、丹沢、浜江、若林、佐野様は縁会にもよく出席お元気です。末岡様は、ご節慶中で空にはおあざいません。渡辺様は先ほど長女・結婚、片平様の御女も近御結婚になります。小林様はお園地で活動でしよう。嫁永様の令息は東京においてです、三郎様も東京で来られました。種村様は昨秋ご上京されたお会いしました。野元、笠井、辻村、小栗、吉田様もやりなりと存じます。島田様と丹生谷様の実父様が去年秋ごと逝去なりましたことおやすみ申上げます。毛利も伊東元気で暮れて居ります。回文はもうとくく続けで行きたいと思いますが、協力できまぜ。皆様莫々お大切にこなまでおやすいかにいらして下さいませ。

十五回 東級

篠 田、岩 田

ヨル北日ケ綱の学び原業昇立つてから早や幾重難波供達は独立を見守り今は大半の方お孫様の御成りをお楽しみの時代となり御深澤いものがござります。綿の方々よし、お祖母様の入院田原、福島、小栗、三郎様はめ和田、佐藤、武市、山田、吉村、竹内、岡田、高森様の方々お元気でクラス会のメンバーでござります。前田様は鶴鳴高校茶道部の師匠として週二回母校後援会指導に当られ傍ら茶道教室の運営をして御活躍です。日本独自の文化を誇る茶道も利休流の揚鳴された敬意信重の精神をもとに近時鎌山時代の再現がおこなわれる豪華鉢焼たる大茶会催される今日私共同窓会の手によって開かれる茶道の真髓を生かしながら是非かながら此の処春秋二回の茶会には御同好の方々お説く合せ是非

幸あれ後四年とは今更乍ら驚きます。おなつかしいお便りを戴き乍らお慰め限られお伝へ出来ませのを残念に存じます。蒲生先御無事。花村様三人の御子御孫御長女孫様四人御末は高根御在学、誠武様作年父上御孫御長女孫三人御長男御次女御勤め。山崎（方）様お好きな面の展示会に時折御出掛け様様二人大石様長い御勞に実が結び二人の御子様も御結婚御孫様六人也血圧の御様子。清崎様八十才の母上御健在御長男慶応高校に御す。名男浦賀ドンク御勤務様一人。南原様御長男N.H.K.に御次男御

高血圧で御重体。右施設御勤務男土銀行に御三安東京安子卒御家庭に御四女高校在学、大塚（透）様御長女孫二人御子息御娘様お三人でお氣楽、金波様孫三人と御元氣。山崎（静）様を病ま改、武市、沢見、山川様御元気。吉田様相愛らず第三子タボールのファイトを出て風邪引の失敗を返され、菅原様昨秋御来仙の今井先生を御同窓会を開催。大塚（静）様を病まれ乍ら時折料理の講習会等の講義を開かれる由。大井様御子様三人御結婚孫様六人御主人と時々御旅行をお楽しみの由。高崎、津村無事。

御密室に致しましたが、ついで御手洗い、引続き茶道の御用意。田村様の御用意は、筆のかわりに悠々自適の御用意。田嶋様は、つも若々しくお見えな文も交へ大勢の御子様に囲まれて、穏やかに御母子とお話し下さいました。田嶋様年高にはれども、御主人も今は御全快の御状態を伺いました。さすがに佐藤、武久、闇黙閣、山田御内番等として御見目不明、御存じの方は御通曉頂き度、終に正泰御内番様と申す御主御近去なさいましたが、御心から御申上ます。

十七回 東級

島田先生が御社健在にて、夏賀御令息様御船廻の差の御上貢お手本を取らるゝ事より久々に、常に乍ら駆駆な様子で御覧に入られお喜び頂きました。幸運にして三十七年、その間はお互いに種々な事に遭いましたが、ようやく培はれたわれの癡癡にして事に当り自ら道を拓ひつつ、いつの間にか早々大部分が白と孫の数のふえる一方の年代になつて下さいました。が半を今にからも先生のお預けとなりましたので、安心して居ります。山口松風、池永、相木様、元お元室原様いつもご教花形。宮村様、お嬢様皆結婚重慶お喜びれには遠々と敬意に御上京、太陽鑑賞石のボリュームに物をさわせての御活躍

田舎様に御寄宿頂きました母校体育館も懐かしい感覚の美しさが出来上りました。昨年二月笠原御上京以後、神谷先生を会いいたしました。七月渡辺様筋筋へ新居へお尋ねになり、松本様二子とさしつけ新築のお家でクラス会を開催されました。神谷上野駅踏田橋、鎌倉形山の湯温泉にて、それぞれ小松、松井様がたにたまつて秋から大変な暑さで、毎朝冷水浴を習慣化はしませんが、そろそろの寒い越冬された方々も出来上り、子供達もいつか一人前となり、ここらで一日家庭放棄

十七回 南級 岩 戰

お堅い折からお元気でいらっしゃいますか、在京の皆様は年に二回は会食をなさいますよお目にかかる機会に恵まれますが、地方の方やまだ御消息の不明の方々にも何とかして御連絡したいと存じます。東京の際は御消息の御分の方はお知らせ下さります。いわゆる秋風の日、芝川町に北風町になりました新宿屋で教説会をいたしました。連常吉本、北風、堀川、藤原、新井、植松、鶴源、荒川様と岩成づれもお元気で出席、その他の御都合も悪く御欠席で連常吉本仲間は二階堂、右近、北川、山県様がた、外郎時、石川謙吉お元気であります。北川、山谷様も御連絡、奥山頼朝、お詫びされ今年中に元お迎えは北浦鶴源御、山県様御長男で大いでいねばある間になつていらつしやいます。石川の笠田様、神戸の尾尾根様もお元気なお便りを頂きます。北川様長らの御言葉でしたからお元気な御連絡の御復信ですが、未になましまでが深井先生ますますお元気で御連絡を教説においてです。姪先生も春には御上京になるとお察しの方にお待ち下さい。どうぞ皆様が大事に、字數に限りある如何と申上げられませんが暖かくなりましたら又お目に見えに伺う所です。

十八回東級

卒業後三十六年目古い卒業生になつたものです。先づ二宮様御

り。土光はほん様多忙なお仕事で本助の聲高く。小林様在席儀(?)元宗隆に増え見聞開拓に遊ばし御便りが寺侍なれど。鈴木様千家年老の手本物理科にも御學し。川村總一郎美作の御良人様の御重病も敵の御醫看護の効力で御快方に御大切に。川村、田中様御難病は御結婚、自下御心一息子の花嫁の御結婚探考中。野口様優しく御慰問。余暇に烟草葉を細くすて上手です。お便りが少々方々御消息も薄らがる。石井昨年は春に長男秋に三女結婚。統合して次女の出産を預りなど多忙に追はれ何事もお活用届きのみお許し下さい。まことに

主と東京高裁に転任で久しうぶりに御出立。御子息はおひとめ慶がれにてお嬢様にお孫さん二人。山下線御子息にピアノ教習にお忙しく御子息。森島様北田端の皆の處にお移り、作道様秋田御長女御船次女も婚約次男來春大季三女三男在学中の事。名田様おいでお変わりなく千野様坊ちやん無事高校入学です。情婦様最後御宿館におつめで御苦勞なましまして娘二人息子も結婚して孫五人老母も元氣今は静かな毎日御便り。原田様御主夫人ごと人毎夏お孫さんが遊びに見えるのがお察しみで。千穂様も男児四人のお祖母様で末のお嬢様三人でお喜び。三森様卅年間じ處に無事に生きて来たのでお便り。阿部様口様でそれを御夫婦は無事に育てられました。お嬢様はお手筋お嬢様はお手筋でやん高橋先生在学荷地様英語の御教授。吉井様御友の会学校で御就業。千葉先生と高見様大学受験と高見様の会学校の子娘があつて御忙いとの事です。神吉昨春主人脳出血で倒れ以来療養中の為不開口許して下さい。

十八回中級 千葉
卒業後三十五周年の学年会を品川の幸楽で丸山、石川、島田先生を迎えたのじ。日でした。出席十二名。倉島様園の風長として長野に十三年。田様も四谷四年勤ぐ。本間様して田様も三十一年勤ぐ。今田様も元氣なましまして田様も元氣なましません。由。千穂様なまなかの眞美詩母振り、洋野様姑さんの御外抱に専念。中川、生として御活躍です。岡東様茶花道の、近藤様、料理の先生として御活躍です。

高見沢様御主人共々美術文学方面に御活躍。宮地、三代川様はお一人お懇意の御成人を楽しみに、安岡、喜安様は御子息のお懇意に、守屋、洞辺様近くに住んで御平穏。加藤様十一年より宮原様を訪ねられた言話をなつかしません。由。千穂様なまなかの眞美詩母振り、洋野様姑さんの御外抱に専念。中川、生として御活躍です。岡東様茶花道の、近藤様、料理の先生として御活躍です。吉井様の会学校で御就業。千葉先生と高見様大学受験と高見様の会学校の子娘があつて御忙いとの事です。神吉昨春主人脳出血で倒れ以来療養中の為不開口許して下さい。

十八回西級 野崎
昨年春に卒業卅五年学年会を高輪幸楽で西國から十三名御出席あり皆様と要らぬ面影で年月の経りを惜れ程でした。富永様御上京は御一報下さい。紙袋に限りますので簡単に御消息申します。小笠原様昨年轻い脳梗塞の発作で御療養中です。御活用。浅野様は日立で御元気にして御活躍。伊藤御子息も元氣な様子。川原田様ますます高齢御健強です。島田様明治葉の社長夫としておいそがしいのです。千葉先生と高見様御家庭持たれ宮原様は御養生もよく幸福に

おありになつた方々だけ書かせて戴きます。其後私共級にとつて最大の不幸は、昨年二月十六日の井上様の御逝去の事でした。今まで同窓会及び、級の事何かと色々御世話になつて居ましたが、この一年、井上様が突然つづ火の消え難く淋しきございました。間もなく一周忌も近づきましたので、改めて御冥福を祈ります。昨年は鶴田様の御消息分り、廿七年に御主人様御逝去まで急バースをお勤めにて、御子様とお仕事務の由。伊藤御子息様は昨年、アーリカで音楽人里美子様と御結婚。岩崎御令子様は明治葉の丸山正義様と十月御結婚。皆頼んでお嬢様お仲間入ります。御活躍です。

（次のお集りには多数御出席をお待ちしております。）

高見沢様御主人共々美術文学方面に御活躍。宮地、三代川様はお一人お懇意の御成人を楽しみに、安岡、喜安様は御子息のお懇意に、守屋、洞辺様近くに住んで御平穏。加藤様十一年より宮原様を訪ねられた言話をなつかしません。由。千穂様なまなかの眞美詩母振り、洋野様姑さんの御外抱に専念。中川、生として御活躍です。岡東様茶花道の、近藤様、料理の先生として御活躍です。吉井様の会学校で御就業。千葉先生と高見様大学受験と高見様の会学校の子娘があつて御忙いとの事です。神吉昨春主人脳出血で倒れ以来療養中の為不開口許して下さい。

十八回南級 古村

昨年は卒業後、三十五周年学年会のお集まりを致し、久々で丸山先生、石川先生、島田先生方始め、多數の皆様方のお元気な御様子に接し、嬉しうございました。地方の方々にお出で戴けなかつたのが残念でしたが、次の集会の時は、是非以前より御集合、御食事、お酒を立てて、皆出立下さい。在学の方々には、一年一二回練級会に大体お頬が合いますし、皆出立で元気です。ので安心して居りますが、伊藤様は高齢で御座れず、最近又吉守の元氣が悪化して居られます。昨年の会報發行後、御動

蒲生先生にはござんよく静かな御生活、忘れっぽくなれないことをお嘆きですが、これは私共同感、忘れられない第三話代のこわい先生もやさしいおばあちゃんやまともおなり遊ばして戴へて書の友達が再建され行くの頃、御消息のなかつた隣（野口）様が愛知県瀬戸市から御志喜の宮の大河様をお訪ねになつた機会に十二月十五日夜三宅（鹿野）様のお宅へ御通夜早急に加廻、岸、野田、福原が連々参りました。三十ヶ年振り半ドースの人に頬にかこまれて、野口様の驚きと喜びに心がえつてはしゃがました。この次は四月一日（日）三鷹市上連

御出席あり皆様と要らぬ面影で年月の経りを惜れ程でした。富永様御上京は御一報下さい。紙袋に限りますので簡単に御消息申します。小笠原様昨年轻い脳梗塞の発作で御療養中です。御活用。浅野様は日立で御元気にして御活躍。伊藤御子息も元氣な様子。川原田様ますます高齢御健強です。島田様も一人のお嬢御家庭持たれ宮原様は御養生もよく幸福に

（次のお集りには多数御出席をお待ちしております。）

十九回東級 福原

蒲生先生にはござんよく静かな御生活、忘れっぽくなれないことをお嘆きですが、これは私共同感、忘れられない第三話代のこわい先生もやさしいおばあちゃんやまともおなり遊ばして戴へて書の友達が再建され行くの頃、御消息のなかつた隣（野口）様が愛知県瀬戸市から御志喜の宮の大河様をお訪ねになつた機会に十二月十五日夜三宅（鹿野）様のお宅へ御通夜早急に加廻、岸、野田、福原が連々参りました。三十ヶ年振り半ドースの人に頬にかこまれて、野口様の驚きと喜びに心がえつてはしゃがました。この次は四月一日（日）三鷹市上連

（次のお集りには多数御出席をお待ちしております。）

（次のお集りには多数御出席をお待ちしております。）

（次のお集りには多数御出席をお待ちしております。）

（次のお集りには多数御出席をお待ちしております。）

（次のお集りには多数御出席をお待ちしております。）

（次のお集りには多数御出席をお待ちしております。）

（次のお集りには多数御出席をお待ちましてはございません。）

（

従の植田（中田）様のお宅で小池（阿部）田鶴子様を迎へて御定です。皆様方障、早く合はせお出まし下さい。秀島（山本）様は横浜から東京大田区に御移転、手綱（森）様中野区御越から東中野の御新居へ昨秋御引起になりました。

母校体育館は見事に出来て御同慶に存じます。十九東の寄附金提出者は次の通りです。田島、秀島、岸、三宅、福原、鷹呂木、手綱、植田、風羽谷、小池、鶴子、小池芳子、立見、能田、加藤、三沢、野田。

十九回 西級

三 献

丸山先生昨年熱海伊豆山小学校上に御新築なしまして奥様とおすまいいらっしゃいます。先生のお宅で般々お嬢様にとの御案内が御座しましたので、此の春には皆でお早に申上ますつも、其節には曾縁ござりお出まし下さい。次に級の方々お元氣のこと存じ上ます。花田、山口竹、小山様お嬢様お嬢様お元気になりました。お喜びでいらっしゃいます。次は川様で御座いまして、山口光輝の御親類はお母様大御幸御坐えどやお出で申上ます。穂崎、浅原、渡部様お嬢様が悪くお淋しき申上で居ります。井上、柳原、福原、横田様益々御活躍で御座います。当幹事の怠慢で御消息の伺へない方々も御座います事をお詫び申します。

す。お孫様二人の今川、熊本、稻田様は先日四人の曾祖母様方とチシム御出席を御存知ですか。新しくお嬢様になつてお楽しむぞな田口、真木様はもうお祖母様におなりです。白石様はお典進文学の研究家お結けでお嬢様は日本女子大、教育大とそれ御進学、岡崎様はいつかの級会お連れになつたお嬢様が早中学一年おなじであります。古田様お宅はいつも最も多く拝借すること一言おお礼申上げます。村田様お嬢も勤めて日中は私一人で御座ります。高田外語部お務め、藤村様は南林大都市に御移転、山本様は河次通りでしようかお便りお待ちいたしました。

二十回 中級

村 岡

二十中では、最近約二十年間に一人も会員が欠けず、何より嬉しい存ります。残念なのは小口様、宇井祥神、山崎義敏、鶴巣谷様御住所不明、何卒ご連絡下さいませ。残り二十八名の中、遠いのは仙台の鎌田様愛媛の二宮様富の木村様永い間懸念でしたお折り下さいました。雨宮様は大体へ御販売しておられました。仲井様のこの四月東京御復帰は何よりの朗報。武内様御主人様御通じてお申します。壬生祥太様との程御結婚、井上様御三女、山崎経子様令嬢、寅谷様、今泉も御婚約中、原様のお嫁様にした新妻より、皆様この頃すんすんお仕上の段階。甲府の藤本様は五人のお子様ら、病院長夫人、鶴人殿様として御活躍とのニュース。東京在住の方や、近県の方々は毎月原

十九回 南級

岩崎、杉山

昨年三月木下様御上京を機に、十九回合同学生会開催。石川先生も御出席四人での盛会。中沢先生にはお香りの白目もお贈りされ、暗黒の世界に躍る事二ヶ月幸にして玉樹の跡で又お見えになる様になら。此樂にも増えて至極元氣。御同慶に増えません。誠直の御心で御消息伺う暇もなく、渡れ承つた變つた便りのみに止め事恐しからず。昨年十月未だ甲府の小川様洋裁生徒と共に九月に週間修学旅行。待ち兼ねた下様は一行に参加一日別府観光が。又最後に長崎の井上様を御訪問。何れも三十何年後の会合で、其圓的シーンを御想像下さい。井上様御主人様御年賀御来事御禮とか。御宿申上ます。中村友子様姉年世田谷四ノ六西四、三に御移転川口様（三月）は昨年暮婚時。夫君は水産大学教授。等々力（一ノ二四二五）藤田栄夫の御子様高校進学でよいゞ振り。但木様末お嬢様御結婚。岩崎様石川島重工に入社。新居は隣に建て男孫四才と娘か。杉山男孫三人元気。

二十一回 東級

鈴 木

兎角故園の多い私共の年頃に「身体だけなれど夫婦」との皆様のお言葉難く拝見いたしました。この年頃より変化もございませんが昨年の級会に多くの御見舞もございました。河口様お嬢お見せ下さいませ。お年を取りましたけれども、ますます元気にならぬばかり、岸様は氣楽で張り倒しの境地満んが。

二十二回 西級

鮎 貝

阿佐美先生は振出に限つた頗謹慎な生活で短歌に御精進。関西で阿佐美先生は振出に限つた頗謹慎な生活で短歌に御精進。関西で佐野様の通路御出席頗もしく、商議議事、工藤様、宮谷様、村岡が常連。長岡で、異内様も何卒づて下さいませ。皆様のおよりをガブリで、異内様も何卒づて下さいませ。皆様のおよりをガブリで、異内様も何卒づて下さいませ。皆様のおよりをガブリで、異内様も何卒づて下さいませ。久米様も松原院とお嬢様とお住ひの由で最近お目にかかりました。お二人を加へた次の級会が待たれます。

口様は如何御消光や。三雲様は令孫一人で多忙中にも信仰と趣味
豊かな日常、正義は健康恢復されしも引続き上の看護。船員
はこの両幹事に懸念の意でこの船に協力し綱渡むこと願り。尚
中村薰先生歌集出版の御賛同願る良好で御厚意多謝と世話係
かい。

二十一回南級

亀山、小畠

馬渕様昨晩男三雲銀行へ、長女八年前結婚したが未だ孫なし。
井上様夫の母と養女の四人暮。今村大坂住居廿八年長
女廿六、長男中一。青木様一昨年暮主人恩賜、長男治本社へ、
次男東大四年、三男萬一。津木様男都立々々学院、長女は家に
次女は駒校三。栗原様長男中学校教師、自新幼稚園準備中。長女に
孫一、近々次男誕生予定、次女は今春嫁入。山岸様男昭
に、次男鹿銀行勤務、長女の孫小白四年。下生様老父と十三年
来中風の母を抱き子供等の為教職に在て奮闘中。原様孫二人
を育へ六年家内、目下末子俊郎の嫁親。斎藤様一家無事。代田
様生人の母、男二女六人暮、長男孝次大卒。石川様長男昨
秋結婚、前原創發、長女三雲商寧へ同様引会奉慶大卒就職決定
で安心。次男は中一。石井様近、長女結婚の為新居準備中。松
下様長男公務員、次男建設会社、長女勤め。北村様昨年は主人
息夫共に御勝負れず。三浦様娘は嫁、息子は建設会社へ。渡辺
(元)様年前主人を失い、察慈宮、難病の店を營む、長女、次
女、三女は勤務、長男は高三、次男高一、三男中一、四女小六。

二十一回西級

高取、中山

昨秋十年振りで山岡様御上京御の皆月嘗で級会をもち井上(札)
大隅、萩野、根谷、萩野、満路、徳田、船越、坪田、店様と高取、
中山が出席者の儘の山岡様を包んで写真を撮つた。腰やかでし
し。御消風の無かつた足様は十一年月御主人を亡さる福岡家のお
次女は駒校三。栗原様長男中学校教師、自新幼稚園準備中。長女に
孫一、近々次男誕生予定、次女は今春嫁入。山岸様男昭
に、次男鹿銀行勤務、長女の孫小白四年。下生様老父と十三年
来中風の母を抱き子供等の為教職に在て奮闘中。原様孫二人
を育へ六年家内、目下末子俊郎の嫁親。斎藤様一家無事。代田
様生人の母、男二女六人暮、長男孝次大卒。石川様長男昨
秋結婚、前原創發、長女三雲商寧へ同様引会奉慶大卒就職決定
で安心。次男は中一。石井様近、長女結婚の為新居準備中。松
下様長男公務員、次男建設会社、長女勤め。北村様昨年は主人
息夫共に御勝負れず。三浦様娘は嫁、息子は建設会社へ。渡辺
(元)様年前主人を失い、察慈宮、難病の店を營む、長女、次
女、三女は勤務、長男は高三、次男高一、三男中一、四女小六。

二十一回東級

高取、中山

御健闘を祈ります。岡口様長男東大卒、学院、次男同大学、長女は
家(元)三男中一。小野様弟の許に七の大家内。龜山、小畠共に
無事。保寿様昨年二月御主人の御病院をまたず御急逝。心から御
哀悼を祈ります。

春秋二回の級会にも東京の方の皆様元氣にお集りでござ
ります。その内お子様方全部御結婚式は御慶祝になら
貴重を果された方々は青木(元)、中村、中名生、川田、大川、
本宿、堤、高橋、官田様と年齢に増え其の他の室田、堀、伊藤
森、向井、松平、川上、番名、坪井、本多、弘國様もお子様を
おぞめ御成なされ御結婚式は御慶祝中でいらっしゃいます。大
山様御長男銀座で歯科医師業者様どう御利用下さいませ。

杉本、高岡、小泉様お三人共お元氣に御活躍。北澤道の内田様御
主と御一緒に今春アメリカを出します。半年の予定で御外遊の
由、伊藤様(元)は三月お隣御空室を上京の予定、坂井
様も娶りなく多少のお子様をお元氣にお過しの由、小林、
谷、岩崎、中村様(元)次の数金はぜひ御出席下さいませ
せ、昔にかへつてのどかに心温み半日を過しますのも一興。若若
りの助と存ります。地方にいらしてお目にかかる事の方々御
居ります。では皆様の御幸福を祈ります。

二十一回西級

中井、三舟

中村先生には古稀に達せられ惜び申上ます。御念願の御集御
出版に守全せられて居られます。岡田様令息四人大学講師助教と
共に、次の級会にはお土産話が楽しみです。永賀、杉原様御長男

お説で学者御一家。小沢様令孫一人御長男本年大学受験。黒川様
すつかり仙台人になりましたと仰せ、令島大学受験でお気をかり
の由。岡口様長女御誕生日御長男、インターネット生、御次男、大學受
験、御三家令息の御結婚おめでたし。林様次男本年大学卒業業者様
ルガム勉強は米国留学本年未就職。市川様令息御高校
在学、松田様御長男東大卒、大学院本年御卒業、御次男御勤め、昨秋
級会に出席の杉本様丸々とおなりです。中井様、塙、級員と
して御指導下さいま。山本様級会には真有難い存じました。
武内様今は葛氏研究会や料理講習にお出掛け。岡山様昨秋一ヶ月
病院生活御全休。花を眺めてお氣楽にお過。山口様組歌にお
はげみ令息娘の御配偶親しう御多忙の由、他週期の予持
は御配偶の御心配人候、就職、結婚等皆様御多忙です。三井息子
一女勤め御婦二人。お便りなきも御機嫌よお過と存じます。月刊誌
紙数制限の為書き難いところはお詫び致します。令五十とな
りましたがこれからも頑張りましょう。御参考を祈ります。

二十一回南級

小川

前回以来三年振りの御消息でござります。来る三月には北川様
次男入試の為御上京其折級会開催の予定、皆様御出席の趣を
御長男は通考期。海津様御老母八十三才昨年の御病氣奇跡的に御
快復又御壽宴を尽して居られます。野村様お子様三人共通令
期。永野様昨秋御入院と御療養三週間各地御見舞は御長男
りましたがそれからも頑張りましょう。御参考を祈ります。

今春御結婚お慶びと御多忙の最中。井上様張切つてお仕事に御勤精

局。新様お孫様が可愛くて目に入りても痛くないとは正にこの
おばあ様の事。小林様単後御恩からず御察し致して居りました
が、大田原市に御住居御長男丸に御就職。御長女はお子様一人
あり御安泰。高橋様お元気になれお子様の御来訪を何よりの榮
しみ御生活。仁井田様お子様一人酒呑娘、昨春中林様主な京
際めお会場に絶え、其折には珍しく山田様御出席御主人内院
様の為細多忙の毎日。中西様益々店繁昌秋芝白金に在宅御

新築。木田様もうお子様の夢なる心懸なくお氣楽。西島様幾度の

御主人の御看病大変とも察し致します。早く御快癒御祈り致しま

す。お孫様お二人に、徳永様年々になってから流連に、もう御快

復。小川様三人立派(?)ながばさんになりました。

二十二回東級

龍 口、木 下

「六、木本」と申すだけ。卅年前の学生時代を曾懐想出される事と
存じますが、昨年文化祭の日、お店には色々な花で賑わった様子
店の二階で級会を催しました。快晴に恵まれ穏やかな秋の高
台。交差点も今は通称「庄がり」又三洞台方面にて御車の高
になつて居りましたが、あの坂を下ればまた昔そのまゝの坂金が
あるのではないかと思ひ、唯つかしくなりましたでした。

出席者、大河原、和田(案)野崎、下川、新川、鍛田、沢田、南
出、畔柳、和田(案)瀧口、木下等の車が並んでいました。
お顔を見せて下さいまして皆様に返り楽しい秋の日を過しました

た。尚貴様の御消息裏後振り移動も無い御様子です。沢田様主人
様、昨年交通事故で骨折なさましたが御経過宜しいよし。尾澤様
昨年暮入院なさいましたが退院後御健康になられました。岩上
様御主人様大に御経過御良好とお聞きしました。大河原御
様御主人様如何ですか。地元にお住居の方々如何お過しでしょうか。
「人世五十年」の言葉々々工廠生の飛ぶ今日通用しなくなつた様
です。何卒音頭お元気御活躍下さい。

二十二回中級

清 野、片 岡

二年振りの御消息に、皆様お元気にしてお子様の御就職、
御結婚お孫様のお誕生日お忙しい中にも柔しそうなお顔が見える
ようです。折角餅しお使い戯せらるる數に限つてお見せ
する事が出来ませんので回覩に致し度、尙小野寺(田中)石川
(沼田)中木(杉本)松原(吉見)松原(西脇)山崎(山崎)様
方の御消息御住所御姓の方お馴らし下さい。昨秋の級会には何
時も級の為に御普請致し、金子、永瀬、見学、水町、坂津様方に
相變らず福島、東京の大活躍の石原様と久保田、森、月野、小林
様御お嬢らしいお見えた由、集まれば語張り寸した動作も
昔のまま、時折のものも忘れてしまいます。近畿、野崎、下河原
様方御総合セミナにて御出掛け下さい。地方の方も明上京の折は
御一報を。在京をお待ち致して居ります。川崎様長崎市にお移
り、山中、西岡様御説せ御上京如何。瀬川様腹お目にかかり
度、福岡様芦戸に御元気だ、中込様三月お待ち致しております。

保岡、鶴島様異々も御手初に、丸亀様東京長崎早々と、吉田、瀬
名様有意義な日々を、奥川、栗原様お好きな道に御精進、中山、
長谷川様御無理遊、まさかのように、御便り受けました平野、能登
様如何過していらっしゃいますか、委員一人引継ぎ早々にて万事
不行届御許し下さん。

二十二回西級

高 橋、日 野

武蔵千疊御木の御子様大学へ、私共意々四十代の御別れの年
と思はしんみり考へさせられるとのお便り、浦原様昨秋御
女御結婚御木が先生高橋御進学、岡本様益々御精進御体も御
回復古田様後藤様の御世話で御懇親御幸福な結婚を、櫻田様
御木人水耕農場、御勤務御長男昭和石油、御勤務実践の短期卒業
えられた御次女、三女の方は三月入学卒業いた。子孫未だ御通院
長女は八幡製鉄勤めの御方と御結婚。御次女は駒場高校在学中
失明遊された震驚をされました。然しておまんこ英語の先生に
かれ童話を書か五月の子供の日迄に出版御予定とか、石丸様
田舎寄して變化を只健康が悪まりて、島崎、内田、宗宮、早川、谷
五日御次女廿才で白血病で御他界、高橋様許多二十一月十三日御主
人流感にて御急逝、御家の御不幸をお心よりお悔み申し上げ亡き
御靈の御冥福を祈り致します。後藤竹林先生、奥川先生、中林大学御教授
何時も竹林様お為努力下さいます。吉田様主人藍心大学御教授
活躍、御次男大学へ、本年御受験、高橋様家難有に忙しくお過し

とお便り。鳥屋様御主人安田信托御勤務、昨秋御長女結婚御次
女政学院院長大助手として御勤め、武蔵千疊御木の御夫婦には何
時も級の為に御普請致し、金子、永瀬、見学、水町、坂津様方に
相變らず福島、東京のお孫様二才半ならず三週間御在
京との事、今度御上京の節は段々と進みます。浦原様
昨秋御闘争開き度手術を運ばし由、何を御大事に。林様お
美しくお嬢様を次々御嫁せな御正月には御母お集いのお孫様に
囲まれ幸運のものに御母様、岡本様御主人日立教育研究所
長として御活躍、春子様父中白の桜文鳥二羽の御物語、御留物、
お茶の葉、御手本に御研究で誠に面白い御姿そのまゝの御生
活。須賀、湯浅、山口、高崎、古川、加治木様何も満ち足りた
御生活で縁会に御出席下さい。また、日野家事に追はれやらう和田
母と一緒に元気に暮して居ります。

二十二回南級

遠 藤、青 山

昨年夏つかりお元気になられ横山先生をお迎へして、新宿
中村屋でクラス会を開きました。原田、内田、宗宮、早川、谷
本、島崎、山中、大堀様と青山、瀧瀧出席。先生は麻布第三のお
駒場で数学をお習ひした時と少しもお変わりなく、暑さも年令も忘
れぬ美しい一時で御座いました。何年ぶりかで御出席の島崎様御
主人をなぐされてからのお苦心、今も職業婦人としての意の御經
験や抱負を伺い、御子様方も立派に御成人の御様子でした。奥山

様可愛いお孫様の写真をおもや下さいました。次に地方在住の方

の消息、南森の島川様昨年十月御主人御逝去されお子様なく淋しい中にも御元気の田中謙んでお悔み申上ます。広島の伊原木様長女は東京に御在住御長男は京大に御遊学。古河様一人皇子様を中心に西宮にお住いでお友達のお出でをお待です。福岡の河合様御長男は筑豊工業大学に御主人も東京御勤務で三人の御娘様とのお生活。品川、小藤様この頃は御元気になられました。小藤様二人の娘様は御結婚、三人の息子様は専門学校との事であります。宗宮様御長女は赤旗がおつまられなりました。桂山様御長男御長女はお手を離されP.T.O.卒業等にお急がしく千葉の鈴木教務委員として御活躍。新潟の相沢様お元気なお便り戴きました。御上京の折には是非御一報下さいませ。

二十三回 東級 清水、大城

皆君先生には半年余り御病院の末年四月二十三日亡くなられました。あるお元気な先生にこんなにも早くお別れしようとは思いました。私も大勢御葬儀に参列、ついで五月八日小林美惠子さんのお宅での追悼祭会に先立ち五反田のお宿でお参りいたしました。昨年は卒業三十周年でしたが、どの懐しきでお詫びの会も開きかけね。今年は三月二十二日虎の門慈親葬でその意味で総会を開きました。出席者は山梨、福井、藤田前原、浅井、滝野、小場、横井、西村、清水、大堺、遠路、木下、久万両先生にもお元気な顔をお見せ下され、皆君先生の御長女毅子様もお見え致しました。木下先生から「師の在る無想」戴きました。御上京の折には是非御一報下さいませ。



小林様方は、通常期のお嬢様を、廻場、近隣、高田、小林川口様方

みあれと教學らつどいてけうを脱つれしさ」ほか六首のお歌をいただき、お手作りのお茶碗でお茶をさせていただき、久方先生からは英文化推進小説御愛読の日々をお過ごとのお話を伺うなど心温まる後を過しました。次席の私も大部分お要らない御様子。伊藤、滝野様はお孫さん二人、山田様は二人になりです。桜井様は御主人を昨年暮しくされ、御哀悼申上げます。永田様には一年前お兄様を昨年暮れ母様を「」され御自身この頃御不快のこと。角谷、森様様、お自慢へらつしやいます。皆様早く御回復を祈ります。鈴木、保原、野瀬様最近は御健康を取戻された由、ほか地方の皆様もどうかいつもお元気を祈ります。五十路もあり頃となり、もうとしばしば集る機会をもちたいというのがみんなの希望です。

二十三回 西級 植松、森山

光陰矢の如くと申しますが私共もやはなつかしい毎日の忙を果立ちました。去年の暮れしまして。昨年卒業三十年を迎えたので水木一雄先生、三代川先生をお招きして植山莊にお祝いのクラス会を開きました。出席者は荏原、小林、黒田、西木、及川、吉田、幸田、乾、吉川、福柳、細岡、量、高田様それには京都から植田様松本から堀田様水木一雄先生の妻のセイ子一郎の気持事一名加りなどと盛大に初夏の一夜を皆のセイ子一郎の気持ちにかえつて満足しました。御元氣な顔をお見せ下され、木下、久万両先生にもお元気な顔をお見せ下され、皆君先生の御長女毅子様もお見え致しました。御上京の折には是非御一報下さいませ。

二十三回 南級 梅田

はお坊ちゃんをあおるかのように何つて居りますか、皆様近い内に勉先生がはそろそろあらやまと云われる事でしょ。お手元に御活躍ら大へんの乾、及川、笠置、海、量、平山様方益々御発展の手で結構な事と喜んで居ります。戦後御住所のわからなくなっている方々是非御連絡下さいませ。

頂きました。在京会の時は多々月に一度級位クラス会合もいたりして居ります。私は何時二回の間にか二度の間で、お子様の受験の為、今年あたり御上京三度あります。私は御出来の村山先生の御長男の話や、消息不明の田野崎様のお話等、三十年の歳月忘れて楽しい時を過ごしました。永井様は必ずとお住處で、お子様の英語の先生をしていらっしゃいます。御老様のお住居で、お子様の英語の先生をしていらっしゃいます。お姿を見かけた方がいらっしゃいますが住所不明で、ガキが返送されて来ました。堀田様は昨年御上京の時電話連絡の出来るだけ集つてお目にかかりましたが皆のまま。田牧様は終戻富士市始める始めるの春山さんのお姿が傳れます。川上様、鈴木様、古田様、渡辺富子様方、教諭にお仕事にそれ活躍していらっしゃいます。他の大部分の方々家事に、子供の教育、結婚等々次々に現れる問題と取り組んで皆様方に専念されていらっしゃる御様子です。

二十四回東級

加藤、服 部

二十四回中級

伊藤、佐藤 岩野

懐しい皆様のお便りを、お伝え致します。蒲生先生には御機嫌よくお孫様のお成長を悉くお過じて下つてしまます。昨年春は仰光祭に、秋は孫お誕生日で楽しい級会を開きました。お集りの方は、岡田、原田、伊藤(元)、和泉、石川、小具、小林、小高、土田、岡田、吉田、辻、橋詰、戸田、長谷、平、安井様と服部、加藤で、旅館に第三時代に限り暮るお泊り、おしゃべりにおまつしました。原田様お勤めで多くお仕事お忙しい日々をお過しく、神坂様御夫婦結婚、御主人昨年木型藝術過御良、辻、新井、馬鹿屋御長女お出で御結婚、長谷、吉岡様御長女御結婚の子定、重慶様お孫様御出生貴方に若い御祖母様であります。小川様貴夫人御付清い多難な人生をお立ち、石川様御車難を克服し御商先にお勧め、安井、平、天羽、花卉、芦田、鶴吉田、堺、岡田、土田、西谷、小高、和泉、伊藤(元)様夫々お子様の御成長を楽しみに健美な家庭生活をお營み、伊藤(元)様お習字を勵みされ、石川様、ルブヌを眺めつ御研究を積み從事の御出版をされました。小林、源浦、鶴屋、佐倉様歎にあつて子女の育成に勤労、佐田様芦屋敏早、平井、岡田、源浦、鶴屋、佐倉、小泉様二ノ宮にお子様とお通じお花を御研究、謝訪、流水、園岡、氏家、渡辺様お五氣でいらっしゃいますか。お察じしてます。加藤、服部両人無事であります。

二十四回西級

中島、松 田

幸義後早くも十年、喜びも悲しみも……の感慨しみじみと深きは何語様御同様と存ります。荒先生、北鎌倉女子萬能大講え子様のおもかげに立てた爐がたと時下先生は学芸大学教授「雲」過ぎ方の面影しのびつ初春の心に古書をひもと」とよ下さり、鶴引先生は八十才の御母様で神田女学院校長として御就職、親会には必ず御出席下さります。徳水先生は養老公園に静かな明葉会、皆様お懐んだとの仰せでした。岡沢、小林、信田、小津、鈴木貞子、市田、大窓、八田、佐藤、富山、植村、土川、桜田、鈴木よし、武智、吉原、分部様とお幸せです。皆様も御子様方の進学、就職、又結婚となかに御苦勞も大きき時代。とりわけ鶴苦勞とお察ししますのは御主人様御他界の鶴井様、御病氣の菊池様で御子様の特技を活かし、御健闘御子達立派に御教育です。鶴村敏子様は七人の子福善、女学生様の明るい先生。石田、宮崎様は駒場幼稚園でつる姫会の世話を下さり、三橋様も御母様もしきお母様、吉川様いよいよ茶道を深く、鶴倉様は御食事のお母上いたはれつ早くもおばあ様様は土川、岡田様に岩野、高野、三宅、佐藤鶴、岩野も谷合様も御元気と存ります。佐藤幸慶庵図書館に、伊藤、岩野も元気です。

果立つて三十年。岡田貴先生御孫様、御趣味、社会奉仕などと有意義に。長崎の吉見令嬢大學と高校令息中二小三清足りた毎日と。熊本の岡田御主、泰昌高長の重鎮今度五方一人位尊へと。大取の阿蘇様御養子、和泉川崎と御住む時々御上京。中島様御長女結婚、雪谷に御長男高校下宿、上京機も出来と。大阪の坪田様御長男昨春御就職、娘令宰大學と中學洗受受け心豊に御祝し。市立の岡崎様御勤苦御勤め、御長男大學受験、御二女高一も頑張りと。袴奈川の福留義久小学六年卒和こと。選子の上様小学二方に入るまで生きてと。江守様第百生命職員、御長男大學受験、今度高一、片岡様御子一方御静に、犬塚様御子無御氣象。祖母様は佐藤、成瀬、松岡様令息昨夏、避暑令嬢御子御結婚。遠藤、宮田、久保、中島様令息己に第十二錦御開闢。田辺、小林、渡辺、松井、保柳、渡辺、中島様の令嬢四月頃御美しく。宮田様御理事、小林様母様幼稚園でメス教諭、令嬢二科入選、荒井様令嬢の御芳莘。久保様令助子と社共。山岡様令宰大學と高校令息荒川先生の娘令宰今年春御就職。新堀、三田相親の事です。鈴木様令娘今春御就職、令息高一中二。松田様令宰進学と多忙。字義制限の為折角の御報臣等御伝へ出で御客御。地方の方御上京是御前一報致いたします。

二十四回南級

三 田、新 堀

長 谷 川

つかり御宿居になられ、「御母しい教子が曾引受けで與れるから、何を宣じて御母の御健強と御發展を祈ります」と仰せ。最初はお芽出てい祖母様、清水、中島、和泉、清水は眼にかすみとの御事ですが如何ぞ仲々お申す。中島様次女御姫様、三女も御就職にて御安心。和田様は相変わらず御勉強、井上様は東洋短大、自宅他四所のスタヂオを忙しく往来。金子様五頃生活も落着きお勉強の由。吉田様母娘三人同じ道を歩む業ざわせいつお過し。高橋様御子に仲々お頑張りです。今野様御酒御令息と静かに坂井様母日自転車でお買物大変苦難。鶴井様日活ビルにお勤め御就職。山崎様御弟と共にお嘗し。龜山御主人様弁護士を開院する所と事。松尾様御弟並大、長女お茶の水大に御進学。鶴井様拾三十八百生徒のコト。官崎様小平町小学校に赴き。斎藤、都築、上杉、鶴義、加藤、内田、日高様方平凡な主婦生活との御便り御幸な毎日をお過しの事と存じます。紙の報で悉く御消息をせらはず残念。お返事のなかった皆様もそれ有意味にお察しの事と想います。二月の級会は十日余来ました。新堀、三田相親の事です。

中村先生の歌集御出版のために誠に三十四名の方々の御協力あり、予期以上多額に集りまして先生も非常に喜びでした。

まつトイニヨースから、飯塚様作田の日に区より表彰され、細胞一つに九人のお子様をかかえ立派に酒屋を再興させた御

駒場高校と松原高校、青柳日立市にお住いで栄養士として頑なくお過し、嘉悦様家にお忙しく最近お父様をおしてになりお悲しみでいらっしゃいます。佐々様すてきな良妻賢母、御主人は病院長、吉村様御夫婦は此の度御就職、竹内様御主人は有名な司法官でいらっしゃいます。上の娘様は今春卒業後御卒業の予定。生野様幼稚園にお勤め、御上京出来ないのが残念との御返事。青葉様御主は銀行の重役、御女は秋浦結婚の御目出度続、葵和様店の為に日夜御奮闘。桜鶴御主人御就職、内外に御活躍。吉田様クリスチ教大学の講師にはた又英語教授法等の研究に吉田様御子息は中学二年が姫様小学校に、それぞれ音楽にお坐り。谷山様御長女昨春女子大卒、御長男は中学へ。大曾様御夫婦中学二年。鶴口様二人の御子様小学校に、高津様御長女は夫夫日画四年、御子息は慶心。岩崎様長男は会社員、御女は今春御結婚の予定。鈴木様長男は大学に、御自習課教導に御専門。若見様はお花の大業、永井様母女子短大で看護師教導に御専門。食料、牧場、元気で居ります。

苦心が実を結んだもの、中村ミネ様京成新河島に誕生会診所新設、永江様満潮に毛糸と下着の店、宮川様染物の取り次ぎを皆様御利用下さい。岩手の多様な様お娘様御病気勝ちで御心配、桐原様甲状腺手術のため御入院、共に御全快を祈ります。稻葉様近年お勤めも定まり、朝香様一人のお孫様の名実共に皇室お呼ばれとなりおばささま、中村多穂成人前の御子様七人、藤谷様もお家族七人と共に御多だ、太田様熊本の教会で御主人のよき片腕お子様三人、福井様御歎愛園に古着等いただけらとの由、山田様御主人亡くなられ早や一年、茂見、丸田、井原様御長男日本鋼管、鎌倉に夫々お勤めで、繩原、吉村様共々よく級会で元気な姿に接します。乾、高田、井田、堀江様方も更に、秋田様昨秋お娘様が御安心、稻葉様御長女今春御結婚の慶、石原様御御就職七人のお子様お元気なら御要請のお子様に落ちつかぬ日々を、皆様あれこれ多くの中を石橋様相変わらず母校クラスのみ御垂方力感謝は甚だせん。岡野様二男(女)おまの御上京を楽しみに、清水、慶次、二宮、中野、由良、根本様お便りなきもありない様子、その他の皆様お元気でしようか。長谷川無事不行届の点お許しを。

二十一回中級 牧 烏

寺沢様榮養士として御活躍、昨秋御長男御結婚、吉村様二人の御令息の御成婚を楽しみ、種田様お子様がお元気での大変いらっしゃいます。有田様親子三人無事お通し、酒井様お娘様はいらっしゃいません。

二十二回西級 山 本 大 沼

杉田様お子様なくお好きな事をしてお元気、石橋様三人のお子様の事、御自身のお稽古を、明治去年久方振りに東京に御転居、藤本様三人のお子達の御成長を楽しみ、高木様お子様二人アバ・バ生活新婚気分、長女御結婚、次に明治学院大寄宿にて、猪谷令嬢御結婚、人の令息慶祝へ、體育令嬢慶祝、渡井様大分元氣になり冬島北海道旅入社、次は慶心。高木様西武線富士見台に移転御開業、平野様並びに御転居、御年休新規あります。

中村様近所肥りの由、お娘様の先生、深井様の元お嬢様大きくなられ、堀川様福岡と復の忙しい御夫婦、御長男作春御就職、お娘様大学、石橋様満潮、高一、中一小四と幼穂ばかり、沢田様家庭裁判所調停室で御活躍、五人のお子様も御成美御男令君善銀行に御就職、高瀬様門司、中二、幼稚園のお嬢様小学校後山梨で農家の御生活高二、高一、小四、小一と訪にお勤め、水野様小学校に勤め、山本養女に孫一人出来ました。大沼殿、昨春結婚、仲今春より大井学園です。

二十三回南級 中 村、 角

中沢先生自、手術御成功、お便りはいよいよお歌、お年を召してお元気。石川先生お若くお元気でお勤め。渡辺様仙台、八木様新潟、馬瀬様山に住む、鈴木(花)様西京、お年頃の養女お迎えよいお相手をお探し中。御主人お亡くなりの方、大石様三人の娘女子美術、高木、御入試中を抱えお元気、平井様一年來日立市役所事、奇藤様お勤先日本クラブ令嬢高校、古田様御夫婦回復、三菱

川村先生は毎月講義を聞かれるお若まで、井野様御教職に木様御長男御就職先が決り御安心、河本様大学三人、高校一人の木様御長男御就職先が決り御安心、坂井様御貿易、大、高、中、小学校と、お勤め、鶴本様弘前で十年、お子様夫々立派の春、平野様二人の御子様御夫婦、御娘にお題の折はお立寄るとの事、平川様御夫婦お子様の御氣象さて一年一度御夫婦の由、渡辺様お娘様アシア大企画として猛練習、稲葉様お元気で今後幾会に御精勤との事、

ある生活を、新村信州で三人のお子様に見て御感謝に、田舎連絡
遠く京都へ上京の時を楽しみに、木下講員先生十四年お子
様へお詫び、松林大業も米味されず、久保源御主人選
官後藤公益へ、御長男園山へ御連絡、皆御健在
般に御居居、お子様と東の空を懸かがられて、田坂源御兄弟
界ハラの季節に皆様お立寄るとの事、島柳大業お元気に入りのお
様はお母様お立寄る御成長ぶり、御返事頂けなかつた方々如何
お過して、いかつてやいましむよ。吉田元氣、宇敷に限有り至り
ません事をお詫び致します。

二十六回 中絶 平川

の方々の御消息を伺

御精進されて廿九年に「光雲」を御出版近く第二歌集を出版して
なる御予定だそうです。

二十六回 西級

石津、間瀬、横山

中村先生にはお孫様相手にお氣晴開くお過しでいらっしゃいます。
ことに御念願の歌集もその御出版なさります。中村先生
お大層お喜びの御様子で、お手に持つてござります。
方をお骨折り御倒すを申し上げます。木谷様は昨年四月にお帰られ
になり御時までおがくお家ましましうござります。細川様は一昨年
夏よなご月の御苦勞様でござります。田口様も昨年春の分
えり、あからうのお話して来て、また一人振りに秋の分の
ました福澤様は、平塚にお住いとの事、お目にかかる日を楽し
みにお待ちしております。長崎様は芋が目黒へ御駄宅、宮川
様本人は御宿泊の御宿を御用意してお見えであります。今まし
た。上田様は娘様を秋御結婚迎はばお出でになつてしまひます。
他の皆様も御縁ゆきやかにお過しと存じます。次のクラス会は四月
に開きますので、皆様の御出席を楽しみにして居ります。頼れま
せす不届きを率直おゆるし下さいませ。

二十六回南級　　高洲三上

二十六回 南綱

高洲三上

施しくお過しでいらりしや

ます。長くこと徳志願の歌集などの著述出版もなれます由、先生も大層おなじみの徳志願として御目にあつたといふ。金子、水谷翁の方に御厚くお詫び申す。金子は、年四月に筋脳梗塞になり何時までお若くお詫び申しまつてござらぬ。内様は昨年夏ようやく御帰國、御苦勞様でござりました。矢口様も昨年秋

迷念したが、普話に花を咲かせることのぞりませんかとお尋ねです。お京の娘々當日御出立出来たがたの方々もお見合ひでござります。お京の娘々はお京御出立の後、お子様方の教育に一番心を置いて居ります。いつか時期でいそがしく、又強引つてやつて居られます。いつかお氣な様なお見合ひになりまするお京御出立の後、お見合ひしなりませぬかとお尋ねです。御活躍の事とお察して居ります。熊本の風俗様々健康を害され、病院生活を送る事居られましたのが御全快もお手伺い、一同安心しまつた。お京様もお野郎に心配はわからず、思ひまつた。地方にお住いのお子様がお京東に通学並んで居られる方もあり御出立の節は皆で目方にかかるうれしき事にして居ります。

二十七回西綴
和氣、大森
級の消息にかえり磯部様の御懇意をさせます。ここ数年来、私は仕事の関係で大半をハワイで過し、時々日本へ帰つて来る。昨秋、約二年ぶりで帰国した直後、クヌギが開かれたので、万葉集合せ出席し、旧友達と久しうりに再会した。出席者は山田、高木、竹内、鶴見、堀田、大後、山崎、白石、和氣、大森、波津久、加納、三屋、磯部で久万先生は室蘭炭元氣の由だが当日は御都合で出席しなくて残念だった。これは幸美以来初めて出席した人間であつて、手も脚もその面倒の事を聞く腰抜けだ。そして、彼は次から次へと驚きの事を知らざる顔で驚いて、楽しむ半面であった。米國へワゴンに住んで、豪ましい生活の一つは、

和氣、大森

- 79 -

- 78 -

一一一

十一

二十八回中級

中
沢

娘様小学校御入学、近苗
郎三人御誕生、二女

二十八回中級

病氣全快お元気、山林様お驚いた事す。安田様は那無島御出でよろめかぬよう。久木田様も坂がたまには段々何幸、石塚様も出陣旗、濱谷様堂々として奥様報じ、お詫言事に御祝賀。江渡様も変らずの山ちゃん、南都様お見舞の御成長を楽しみて、梅原様も長夫人貴賀充分、宇野様鎧鏡からし振りの御出席、大歓迎。土屋、庄司、長沢三委員お元気、不行届の点お許し下さい。

二十八回 東 級
村 田、鶴 田

悲しいお知らせ

づく胃潰瘍で御療養中の

まづ悲しいお知らせは皆先生長らく渕澤博士御療養中の事です。四年四月廿三日、御夫君御高様の御厚い御看護の申要もな御逝去遊ばされまし。誠に哀悼に耐えません。とりあえず在後春の有志が御弔慰を呈列致す御靈廟御祈りで送らん。その後後春の級会を五月十一日の母の日に、洗足の片山様の御宅でさき、亡き先生を偲びつゝ後後とも皆手に手をとつて仲良く過る所と許します。

市サンギル、悠哉遊で飲む折りの御生活。美術館、歌舞妓男女三人、つるのよいお子持、喜春から、ウマニスのため御養生中。荒井様令息、人成春らが氣氛。高木様秋寅御母お母さん、上方力道令、今息人成春らが氣氛。武藏様松三に、長谷川様すゝき上原、娘大曾、君看護科に。武藏様の修学旅行で東更東京慶應し、秋山様時翠御弟男誕生、喜春お母さん。野口様昨年二月御誕辰去る者での供物致し、男誕生お母さん。野口様今年二月御誕辰去る者での供物致し。

方おきの事の事と存りますが御住所御用行の方を知らせて下さい。幹事
事務佐々木、村越元氣で居ります。万葉行届きませんがお許し下
さい。

二十八回南級

平倉、深田

二十九回 東綱
星野千家

蒲生先生は元氣でござりますが、此頃は余り御外出もなさいませ。お氣楽な御福の日をお送りの御様子でござります。三代川先生もお元氣でお嬢様の御教育に御熱心にお樂へてお過しげござります。田中、池田御園の御地所の方々をぞぞれ御活躍。内様長、馳せられて母校を三十年に亘る御退職。田中、池田御園の御園長に、吉村経営農芸大薬理科、池田御園の御園長にそれぞれ御入学生。田中、池田御園二端へ二皮で粗糲工の、お稽古、錠前、田中、池田(田口)端末の御園東京と御園在伊藤園東京管材K.C.に御健闘。境内様式アーチブルーム心臓膜等の急患御難倒、誠にお氣の毒存じます。

以上時雨の暮金の折の御消息で御座います。お事項抜けなかつて御迷惑の方も御座ますが、御存知の方はお知らせ頂ければ幸いです。尚専門から御上京の筋は御連絡下さいませ。字数の制限上

相模原 星野 千葉
す行届かぬ事で御座いますが元気で居ります。

十九回中級 坂

中継は、既終始ての消息闇ですが、字數を限れば、爲西くお駆出せ
来ないのが残念です。武夏久しに於て、小川、鶴田、山田、
前田、大野、古賀、武富、畠山、林、竹原、島尾、水池、鈴木、
石塚、五年の十四名集り樂しまし会でした。地方にお住いの方は、
安木様（主）とき後三人のお子様立派に成り、島取にお通し
安東様（秋田）八十一年も雪輪町じつらへ唯東京の空が恋しく
く、一男一女。氷水様（金沢）一男二女。松田様（大津）一女。
新津様（新潟）一女。三島様（仙台）村山様毎日窓から迎子の
海をうかがひ静かな生活。一男。木村様（新潟）御主人は外科、私は
眼科、いつの間に病院でもなく、思い将棋開業の土地を購りて、精
神科、一男。西川様（市川）二人の子がまだ小学一年生なので、精
神科が苦でて困ります。田中様（鶴岡）一女二男、聘折上京。
猪俣様（東京）猪俣様（名古屋）一男二女。博取篠名古屋支店幹部
猪俣様（東京）猪俣様（名古屋）一男二女。博取篠名古屋支店幹部
長と夫婦活躍。杉山様（千葉）一男、寅吉住むは、竹内様（千葉）
男、元作番士大納言連絡。林様（長男）イリ留美子、夫、二男一女。古
野縣農政医の林様とし、御多忙、三男。大野、武富、當山様相親
いざおうさん様マダム。山本様二男一女。田代、野澤、杉野、森
御教養会。佐藤様二女。山本様二男一女。西野、脇野、森野、
次回教養会は御出席下さい。御上京の際は御手紙を聞き度す存します。

総面不足不行届お詫しを。皆様の御多幸を祈り

卷之三

曾様の御消息を知るのが楽しみです。城所町長男高一、長女申三
次女小五がお嬢様になりました。猪俣外郎もさういふトの娘達が
人にはつかない顔が見ません。時折外郎をさういふボストンの娘達へ
小四、小三、小二、小一最も楽な時です。宇野藤東京に居て皆様と遊ぶ機会
の外ならぬのが残念。相川根良男翁翁齋静翁、次男国光に留学中
長女小五は東京の工場で働き、次男はまだ仕事はない。江藤母尊の母
念です。内藤様大手と高校の入試を終り、大変です。含林母尊の母
世話をいたしました。関様長安寺尊徳院の弟辰良萬一、次
男中一、次女小四で元気です。今福藤大学一人、小室各二人子供
のが多忙です。守屋藤東京に居て皆様と遊ぶ機会の外ならぬのが
多いです。長男翁一、何様長男大手、長女小六、次女小四、大
眞様藤島局と申しました。大様藤長男大手と次男東京です。三
宅様達してお茶の先生をして居ます。子供は高一と中三。堀越様
娘が西川洋子取りになりました。吉田様長女今年短大卒長男中三
次男小六、吉田様長男中一、次男小四、三男小一、五年女児生
れました。松塚様主人東京駅主任となりました。昨春勇男就職、次男
三人駅大手。吉田様主人を東京駅主任となりました。昨春勇男就職、
く他に仕合せ等、有往、大半相不要。

- 83 -

三一七回百段

卷之三

曾様の御消息を知るのが楽しみです。城所町長男高一、長女申三
次女小五がお嬢様になりました。猪俣外郎もさういふトの娘達が
人にはつかない顔が見ません。時折外郎をさういふボストンの娘達へ
小四、小三、小二、小一最も楽な時です。宇野藤東京に居て皆様と遊ぶ機会
の外ならぬのが残念。相川根良男翁翁齋静菴、次男国光に留学中
長女小五は東京の工場で働き、次男はまだ仕事はない。江林老母の尊
念です。内藤様大手と高校の入試を終り、大変です。含林老母の尊
世話を心にし、毎日です。関様長女今春梅橋院の尊良萬一、次
男中一、次女小四で元気です。今福藤大学一人、小室各一人子供
のが多忙です。守屋藤東京に居て皆様と遊ぶ機会と学業と仕事と忙
三女高一、長男ト一同。何様様長男大学、長女小六、次女小四。大
眞様藤島局に就きました。大様様長男大学で、次男分東京です。三
宅様就してお茶の先生をして居ます。子供は高一と中三。堀越様
娘が西川洋子取りになりました。吉田様長女今年短大卒長男中三
次男小六、吉田様長男中一、次男小四、三男小一、四年半位先生生
れました。松塚様主人東京駅主任となりました。昨春勇男就職、次男
三男大学。吉田様主人は東京駅主任となりました。昨春勇男就職、
く他に仕合せ等、有往、大半相不要。

二十九回南級

荻原

木下先生が乍らの北鎌倉のお住いで、お娘御夫婦と二人のお孫様ともどもお眼福にお暮しと相變らず、皆のよい指導者でいらっしゃいます。福井様相變らずお元気で何時も充実したよい逸興。藤崎様は学生が生年、宮地博士が高齢で御顕顕を頂きます。貴重な御言葉をお聴きの上様様、お子様様、高、中、小一一通り在学、母親も中々大変のこと。伊藤様お子様今年は二人のお子様、駒込五年は制合夫子と仰せ、鹿間様御主人でござる一人で、事業にかかわらずなく必要な物質を貰う事で、心が成長していふことを感想するだけではなくお心がけ三人のお母様の為心が母として強く生きて下さいませ。井戸様やさりげなく一苦労でもすくべく子供達の育つのが楽しまることと同感でござります。柳川様のお子様丈夫で明るく育つて、未満足とのよきお母様様、柳川様の通りの元氣でスマート、映画鑑賞等、お元気であります。本郷の歯医者も患者さんからほん当に人間がありますと仰せ。笠原様お嬢高校生活一年間を米国に留学、更に御都内にいらっしゃいました。紹方様長男高校卒業後、お子様の御心細に御心配。田川様はさうに日々お母様の心配をしてお見えでした。木下先生もはじめはおわからなくなつた程。お子様方面で心配をお述べ。杉田様御主人の御勤勉度、ソニー・エトのモスコーにお住い。一人の坊ちやまは東京においし、木様様のお嬢様今年より小学校へ御入学、御長男の為文の同

10

さういせき。
三十九回 東歛
閔 野

關野

三十四中綴 岡崎、内山

岡崎、内山

寺島先生御元気で御料理や御茶にて精進遊ばし、教會にもよく御出席下さいます。可愛い盛りの御孫様方と賑かな御日當と承ります。名譽顧に有る萬葉様御元気にして御懇親會、山根様御名よくなられました。内田様御家庭以来御薦しみの御姉様二人、杉原様更喜ロドンに行かれ外國生活へ御薦しみの由、三上様中学校校長夫人P.T.A.御監視、五井様ラア作りは相当の御前職、吉利様全くの良妻賢母様、井沢様御長男作年ストレートで千葉様御長女作年御御子の御御子京に御祝いです。村田様にお住い由・田代様久々に東京競馬会を開きまして、落付いた興味。法雲様才と發らすお目さる生れの家の御活躍、御懶いの方は御相談を。佐伯様作年御主人御亡くなり御氣の毒で、それが夏御初様御誕生日お勤めの由、御御子御孫様と御祝い致します。武石様が夏御初様御誕生日お勤めの御母様と御祝い致します。御内様より御公爵出席2年でアメリカへ御留学中。平岡・長谷川様御縁会に何日御出席一人共お召しやされざる。佐藤様小さい子持て忙しくして仰せですか。

三十四中綴 寺崎、内山

よい仕事をされる由です。御希望の方はおでかけ下さい。字数制限で大部分の方の消息載せられませんでしたが、御要りなく御元氣の御様子はどうなさいました。

三十一回西級

山 田

渡辺先生御二男は外交官として米國獨逸在、御長女は三月に御結婚の御様子様方御立派に御成人お差しのみの御様子何よりござります。石川様大學二年の御貴人なほにめ五人のお子様のお母様として御活躍、村岡様も御長男は今年大學御卒業で此の頃は既に苦なるがゆひあるそです。服部様御女は駒場にて御在学院の運動会でコチロンをなさしまと、麻布のお山を思い出します。高島様長男は戸山高校に御在学、御返事いただけませんしたが中島様の御長男も御妹ではないでしよう。齊藤歌様御主人様共々立派の医学博士、吉澤様は眼科医院業の講師でおでかけ下さいとのことです。清水様山梨での眼科医院業の御主人様のお手伝いでお忙しく、お子様も大きくなりお母様もおひきになるそうでフーストの伴奏をしていただいたのが懐かうござります。林様五のお母様、ヤマコのお子様連れしく皆様御元氣でお嬪にお仕しのようで、卒業式のアマーナの卒業式おでかけ下さいとの事。吉澤様は「百年の家」におひきになります。御返事のなかつた方達は御元氣のことと存じます。忙しく暮して居ますので不行届の旨お許し下さいませ。

三十一回中級

垣 内 広 井

皆様御元氣でいらっしゃいます。昨年の母校体育館建設資金寄附には、皆様方の御協力により、責任額を上廻る好成績を得ました事を幹事より厚く御礼申上げます。昨年六月七日仰光賽に於ける學年会の際には、昔のままによくお肥り遊ばした武内先生のお元氣なお姿を御見じて、樂んで一日でございました。中級出席者は、甲田、法眼、嘉悦、沢野、中島、北野、田畠、社、徳本様と堀内、広井以上十名、大変賑やかでござりました。ただ御禮がねはいつもお渡ふお約定でござりますので、此の次には珍しい方を引ばかり出でたる御会を是非開きたく、皆様方の御賛成と御協力をお願い申し上げます。齊藤様は福岡でお子様の益世話でお忙しくお過し。源原先生様は、七才の女の子様と、渡米中の御主人のお母様をお待たせ。三宅様は名古屋で、「百年の家」にお住い、皆様に甘えて下さいとの事。吉澤様は「百年の家」のお母様であり、又吉澤様の女社長として鶴居屋京都にお出かけの折にお寄り頂きました由。北野様お住居御改築ご了承のことと、齊藤様の「度見学させて頂き」べ存じます。次期幹事は甲田様が引き受け下さいました。

三十一回西級

裏 社

学年会に顔見を下さったのは久米、加納、新聞、尾崎、善方、永野、上村、堀内様。お返事を下さったのは岩本、馬島

宗岡、藤野、小林、下田、長友、高橋の皆様。あとの方如御おおつしじすか。恐しかつた戦争の傷も今は余る尾を引いて住む所へおつてゐる方は在学当時の半分の二十六人。既に未亡人となつた方も何人かいらっしゃいました。「学年会などへ暇とお金のある人を多くとろ。」そんな偏見はなかなかお待ちではないでようか。三度目の学年会を初先駆で卒業した時は、又違つた顔ぶれの方を見えて下さつてとても嬉しく思いました。年が前電車の中、桂原さんを見かけました。のどこまでこみ上げてきて、ながらも自分が出し番のひばらしい姿であるのにこだわつて声をかけなかつたのです。そして桂原さんは何度も連絡をしてでも話を下さらない。一人の友を失つた後悔が今でも私を責めています。

今までの学年会には皆様出でいらして下さい。そしてお通知にはお返事を下さない。ゆきどかない幹事ですが今後共よろしく。

三十一回南級

山 本、西 尾

男医大三年、長女高一、次女小五。土屋様後百八十度の姫路仙台駅前付近食堂を經營御仙台の折はどうぞ。栗山様京都御食家夫人、長男中一、長女今春就学、昔からぬくよくなお。吉澤様中三と小学生の今息、共に精勤。早坂様平市で判事夫人、長男高一、長女、中三、次女各四。清水様中央児童相談所で五年の二キスペート、御相談の結果どうぞ。松田様教育大講場にて五年勤続、お母様と成城に住む。永井様小六の長女、小六の長男の教育に専念。一ソ松島公が美しい駒石ヶ丘港区役所にて一年勤続山本(節)様十余年ぶりに復まれた長男六才、昨年六月お誕生日和気あいあい。山本(立)様長男長女高橋、次女中三、末子小学生。西尾様女中(辰)男中一。紙面不足不行届お許し下さい。

三十二回東級

倉 沢、土 屋

小島先生、一昨年大手術の後御経過御良好で御元氣にて吉川御家庭を守られ、御長女は東洋理科に御学びとの事、私共もその様に幸運です。一年を送つてから二世の高校、大学受験、頭を痛められたなりました。奥山様、昨年になつて御主人御歿され公報を受けられ御悲しみ、県様は昨年秋御主人を亡くされ、桜井様お出様と共に御子様を抱き御斎斗中。櫻井、守屋、齋藤様はつゝ家庭と職場をしきり守られ、野崎、日置、小杉、高橋、大中等、末子が卒業。北川様長女今年。長男中一、次女小四長谷川様の小樽より鳳鳴姫が声屋へ、スキーから古美術研鑽に移行。内田様最後市川に在住、不慣れな烟燭仕事も今は楽しく長

西グルーブを作りお楽しみの中。工藤、菊池様は富山市にて、土

様は小田原と平塚に他の方々は東京で平均三人位の御子持で良きお母様。毎年学年会、クラス会には大抵十五、六人の出席ですが最近クラスの殆んどの方々の御消息も分り敵に嬉しい限りでござります。

三十二回

甲
記
ご
ざ
い
ま

年は久々、横山岡先生の環遊の御歎。学生会を二月末に開き、心ばかりの御品を贈呈する計画。岡先生と共に気がお若く益々御健康でござります。御品も遠々運び参りましたが未だに三輪箱でござ。石塚スイ、大村玉枝、鶴田サニー、宮田昌子、鶴田サニー、刀削麺和子、篠川良子、森田マサの皆様方の消息不明。お恥わされの方はどうぞ御連絡御願ひます。クラスの皆様の動きとして、米国留学を終えて御帰國の生田さんは山口市の大学で教鞭を取らせていただきます。よい方があつてお世話してあげて下さい。廣瀬良美さん御元気になれず結婚bye-byeです。今後の方々も取り返して御幸福になられませ。様様から翁爺へ。富崎さん東京へお帰りになりこれで在京10名となりました。

三十二回西級

六

横山先生この頃はすつかりお元気におなりで血圧の方もおよろしい御様子で嬉しく存じます。新井様中二と小六の男のお子様で

23

10

おおむね、なつて御縁始める。加須川からわづか
の出でて、左近山、中野、西原、鶴口、土岸町今日まで思ひが少しい
のよとおこへやる杉様の間幹事をお願へ、とお世話を致しました
が、おまかせして、15年ぶりに自目にかからず、杉様の御子様おおむね
おおむね、なつて御縁始める。御縁集中心におまかせ
する様の方々お目にかかりました。御縁集中心でおまかせ
する様の方々お目にかかりました。御縁集中心でおまかせ
する様の方々お目にかかりました。高橋（
日向）、片桐（源通）がつきました。がく（がく）さん、暖か
になりましたら級会を致したいと存じます。多教御出席下さりま
す様お願い致します。

十三回 中綴

緒
切
間
五

卷之三

森川磯部

穏かな佳いお正月を迎えたした。親の皆様も背丈延び埋すお子様たちの不満で誠に申し訳ござりません。昨年は卒業二十周年記念にてお手紙を頒らうとしたが、お忙な事で返事はござらず、お詫び申す。お詫び申す。お詫び申す。

「女はもういいや。」と感じます。伊藤様は、「男」の母として、お父様へお過しの由です。クリヤーさん事西村様はカッコよくスキーに米澤牛はお可憐なお嬢様の母として明るく過され、愛を深む心の糧となるお話を聞かれるのがお楽しみの由結構な心地悪くて。徳々事角田様は今春の御誕生日お祝いされる御長女は「男」のお子様でつぎは「男」の娘らか奥様、津田様は「女」の前御主人を亡さへ今は人のお子様と奥様と共に生活を絶えぬて離々しく生き抜いて居られます。私は老父と五年の腕白子と使用二人の家族で尊らしさと本を読む樂しみと音楽で下手の様好きで俳句吟いなどもやつて慰めて居ました。

琴弾かぬまま幾年ぞ今日の月
(中秋明月)

うたにねに「夫の夢見し春奉鏡。お笑い草遍に。皆様の御健康を祈りつつベンを握ります。

100

「女はこうあり便い。」と感じます。伊藤様は「一女」の母の上で、P.T.A.に活動。クリやん事務所西村様はカタログにスキーに燃えとおもひ、お邊りの母です。年明けから、お元気で、心の糧ともなるお話を聞かれるのがお楽しみの由緒紹介を願うのです。彼へエ事角田様は今春大学に進まる御長女を頭に「第二」のお子さまでざつぱんらしく、お母様とお母様と共に、薬局を経営して活き々生き抜いて居られます。私は老父と五年の腕白子を使用二人の家族で暮らすと、本を楽しむ極く単純な生活で、下手の横好きで俳句を

とのこと。華間様は、小五、中二の三人の子様で御嬢さんはお母様より背が高く、おなじで、又御自分のお体も丈夫におなりの御様子をお嘗め上ります。高齢様のお茶は大附高一先生御長男は慶應普通学校一年生が小学一年生で皆様へ丁寧へやいです。

本校田舎中野に御詫び、中二の長女、小六の長男、四の次女と、

- 88

の方も皆懐しく、二十年前の皆様と少しも変わらず誠に有意義な会でございました。西級で集まりましたのは鹿志村、加藤、石井、三宅、菱田、西川、松原、岩倉、御園生様方に森川、磯部。又訪

中尉は復讐団員として中座を見習して来られた野田様の上京を機に七月土木級会を開き色々のお土産語や写真を拜見し楽しい一日を過ごしましたが藤林、三宅、二木、若見、菱田、西川、川村、松原、岩崎、鶴太郎、大谷、二木、若見、菱田、どちらの会とも御見合ひにこなされました。この日も、すこぶる、

多田　宮内　市瀬　住田　横山の皆様お元気ですか。吉井　河野
関西の岡田、川島市原、鶴見様方もお元気で東京の皆様を深く
しがつていらっしゃいます。尚体館部の寄付金は合計九千五百円
集まりましたので御報告申上げます。

三十三回 南級 安田

す。年二回懇親会を開き、お互に楽しむ一時を送る事にしておりま
すが、此所に皆様の近況御報告致ります。大浦様目下歌道に御精
進、また、西浦、清水、根岸、吉澤、今須の御新参者も令後の御舞事を祈り
て、主婦亡き後独立して子王に御新参者と、今後の御舞事を祈ります。
野、丸芳、長島様共に昨年木術不登場でしたが全快され由、渡
辺、福地様平和な家庭の主婦としての御日當、石原様年末川崎に

卷之三

貴婦賢母で、村田様三姉妹教育に、森田様幼児教育にお勧め、流派様御主人亡き後、お三人のお子を育て御苦勞なさいましたが、今春は御末子も卒業になられました。昨年の晩音よりの御厚意有難く、今後も御子様のために張りつめて、と御伝言がございました。久保清水、鈴木善美子、中西、岡本様方の御住所御存知の方をお知らせ下さいまぜ。

三代川先生を中心とし、廿四回中残り、みはるも今平は卒業二十回

三ヶ月余の間、大日本に就く全行程を業二十周年を迎へました。戦争を中心にあわただしく過ぎ去つた年月を省み

で、感謝深いもののが御座ります。皆様方の御骨折により全会員の御住所も分りましたので、昨春御家族のお名前ものせた名簿も出

来、この会も一層親しみが深まつた様に存じます。最近はお寒さにもめげず、家事に育児にそれぞれお励みの御様子を皆様からお

しらせんただきました。吉井（成田）様は昨年十月名古屋より御旅仕事で藤原市にお住いです。又三島（竹子）様も月末は福岡市にて舟宿に御勤仕なりました。月半は福岡市にて舟宿にて御勤仕なりました。五人ともお集りになつた事です。東京にて四回の会員会を持てられ、五人もお集りになつた事です。

でも昨秋十一月十九日藤原様お宅に三代川先生をお迎へして、会員十名、お子様五名で楽しめ集いをさせていただきました。今まででは平日が多い様でございましたがお勤めの方をお出になれる様な日々で、会員の方御上京の節をお祝ひいたして御都合よくここまで、残念ながらお出になれない事でした。

おもてなしを貰ひてまことにござりておられました。皆様の

大
用

三四回目續

二

牛と共に 三四南 日野水

三四南 日野水

常な打撃を受けましたが、未だ牛に対する知識も餘りないなと思った事を反省すると共に私自身もつと牛に 관심を持つ必要を痛感し、今年こそは文字通り牛と共に生きる覚悟でござります。

私の家は本当にお粗末な小舎ですが八ヶ岳を脊に前は甲府盆地

三十五回中級 磯 村

委員の守屋 多忙の為、原稿代筆を頼まれましたのが、年一席の級会も中々思う様に開けませず、皆様の最近の御行は詳く聞かれておりませんので、誠に不^幸な御報告おわび申^べります。昨年暮ら、そぞろ中学生の娘が多くなり、母と夫婦としても、そして夫婦として、一層多忙な時代になりました。しかし、娘たちが、激しく社会の変動を経て流される事で、何うしても生き残るために、各自の道を打ちこまねて居られます。私は世間役廻り持ちでせめて、「一度は級会を開きだく、有り難うござります」とお聞かして皆様の豊富な話題を少しでも視野を広めたいものであります。

年に二回の割で新交文書と会話を聞いています。他によく仕事で横山、遠藤、戸田、日下部、斎藤、瀬下、長嶺、宮崎(豊田市)の多くは渋い筆書きで、また、金澤(生田市)の御内宿は、自分が熊本に御宿居との意味で書くべきだといいます。今金澤の御内宿の分らぬ方は五重風、宇野守、柴田、谷口、久知、安藤(佐藤)井(山田)様の七名です。御宿の方は是非連絡下さい。

大体、年二回位のク

上野の方々位で、昨年秋には戦後初めて四分一様（日田）が出席されました。地方でも内田様は熊本に、角谷様は西宮、黙阿彌様は伊丹様は阪神、利根様は岐阜、梁井様は鶴見、宮内様は大分、南米に御ゆき、渡辺太郎様は北海道夕張で音楽教師として、御車不足の方へ人と共に高橋へお元気でおつとめの由です。準備不充分の方へ為足り難御報告を出来ませんでした事おわび致しました。今年は少しきまどめを踏み越す御消息をお送りしたいと思いますので御心配御願ひ致します。

安藤、芝崎様と遊
園より御云枉で鼎憲

えして、クラス会を開きたく存じます。

三十六回 中級 宮川

三十六回 中級の皆様お元気でいらっしゃいますか。昨年五月二十日初発表にて、級会を開きました。住所不明の方五人、御誕生日のない方一人の他は皆さん目下ぞぞれの意味で奮斗中の御様子。当月は十四人お集りでした。其の後は級会を開かれていますが、今度は学年会は如何でござりますようか。他の級の方と御連絡出張を。

三十六回 南級 吉田

久しく級会を致しませんので皆様方の消息を、くはくよく知らず出来ませんのが残念で御座ります。今年こそ皆様お誘合含め上春にでも楽しむ日をめざしたいと存じております。内海様曰百合で化学の先生をなつておられます。小松様・吉田東京のチレビ美容で活躍。山口様お嬢の学校に御熱心で最も多くの学校の懇親会参考にさせて頂きました。七善様永井松様からおましましたが只今御自由宅で御静養。吉田ミリエ京都学生に御勤めでしたが如何なさつたかと存じます。佐々木様交通公社にお務め竹内様自衛隊勤務の為就職お仕事で久し振りに東京住むをよろづやお元気にすつかり明るい気分になつてしましました。浜谷様小児格好でみよかしらと考えておりますが。その折は是非沢山に御出席を。

三十六回 北級 藤田、横溝

六月卅日、吉津様の苦楽地様宅で卅二年度級会開催。つゆ空の下ながら卒業以来初めてという方々も交えて十七人の盛会、小尾先生も御多忙中御覧をさしてお見えないお姿をあせり下さり、衆よくちよくお目にかかるつおりあります。橋様末だ日立お仕事の事と申します。本田・鈴木・岡部・越川・田村・井沢・津波・堀田、森下様何れも間接に元氣の御様子承つております。私も平常生活をしております。級会には是非お出かけ下さいまして皆様の御近況お知らせ頂またいと思います。

三十七回 東級 豊川、野本

よく御消息を御存じ。磯野様はやはり文学の御道を進んでおられました。豊川様はやはり文學の御道を進んでおられました。山田様は英語教授その他日々お忙い御活躍。岡部様はお腹やかな物語は益々横山先生へとあります。宮川様は絶頂の御活躍され、朝日新聞をお読みます。尚且御次席の野田様、大庭様、大島様、玉村様、村井様、岸本様、桜井様、井口様、牛尾様、武蔵様、岡村様、飯塚様、官島様、北島様、山際様、吉川様、若松様からかも御近況をお持ちおりますが、紙面の都合上割愛させて顶きました。尚次回は、層層の方々とのおもじを楽しみにしております。

三十七回 中級 吉田

久坂原洋子君で編物教室経営。湯谷様仙台在勤薬剤師。高木様は益々横山先生へとあります。宮川先生はお元気な御様子で卒業後十六年春から観光をお楽しみます。尚且御次席の野田様、大庭様、大島様、玉村様、村井様、岸本様、桜井様、井口様、牛尾様、武蔵様、岡村様、飯塚様、官島様、北島様、山際様、吉川様、若松様からかも御近況をお持ちおりますが、紙面の都合上割愛させて顶きました。尚次回は、層層の方々とのおもじを楽しみにしております。

何。長坂様昌平で編物教室経営。湯谷様仙台在勤薬剤師。高木様は益々横山先生へとあります。宮川先生はお元気な御様子で卒業後十六年春から観光をお楽しみます。尚且御次席の野田様、大庭様、大島様、玉村様、村井様、岸本様、桜井様、井口様、牛尾様、武蔵様、岡村様、飯塚様、官島様、北島様、山際様、吉川様、若松様からかも御近況をお持ちおりますが、紙面の都合上割愛させて顶きました。尚次回は、層層の方々とのおもじを楽しみにしております。

三十七回 東級 豊川、野本

久坂原洋子君で編物教室経営。湯谷様仙台在勤薬剤師。高木様は益々横山先生へとあります。宮川先生はお元気な御様子で卒業後十六年春から観光をお楽しみます。尚且御次席の野田様、大庭様、大島様、玉村様、村井様、岸本様、桜井様、井口様、牛尾様、武蔵様、岡村様、飯塚様、官島様、北島様、山際様、吉川様、若松様からかも御近況をお持ちおりますが、紙面の都合上割愛させて顶きました。尚次回は、層層の方々とのおもじを楽しみにしております。

科のお医者様の奥様。浮田様近代的なお家をお建てになつて御幸福そのものです。興味然海えんス旅行致しました時お目にかかりただけですがお元気の事と思思います。橋様岡倅ケ谷です。ちよくちよくお目にかかるつおりあります。橋様末だ日立お仕事の事と申します。本田・鈴木・岡部・越川・田村・井沢・津波・堀田、森下様何れも間接に元氣の御様子承つております。私も平常生活をしております。級会には是非お出かけ下さいまして皆様の御近況お知らせ頂またいと思います。

御在居お元気。増田（田代沢）・山田（田代木） 小牧御住所御近況御せらる方、お知らせ下さい。吉田、中学一年の男子一人元気であります。

三十七回北級

龜山

昭和十五年卒業の私達三十七回生も、早や自分の子供達が中学一年、二年の子もある位の年令になつた。謂ゆる中年婦人又はP.T.A.ママ等として活躍していらっしゃる方も多いと存じます。卒業してしまえば東西南北の級別などない事にして合同級会をなすとの声が高まり、一昨年十月末には仰光祭で合併の祝会を行いました。川井先生、久井先生、小島先生、竹林先生、王井先生、山崎先生が開会挨拶をして過しました。今年も十一月初めには又合同級会を催す予定ですが、三十七回生は各級会の級会費をおやりになるのは御自由ですが、それが合同級会の方にも御協力いただきたいと存します。よろしくお願い申上げます。

三十八回東級

守谷

お子様の御養育その他でお忙がしい日々お過しのこと存ります。武内先生には週二回お音楽をお教え遊ばして、お子様お孫様と御

十月末廿一日初めには又合同級会を催す予定ですが、今年も三月三日開かれる

までも三月の下旬に開かれる

次回は五月月中旬の予定でございます。級の方々の御消息

は前幹事の御努力により随時皆様の手許に届けてある存

ので省略させていただきますが、次の方が不明でございま

る御存の方は御親きつめ様。皆様の御多幸をお祈り申上

げます。高橋 流沢（塙田）手島 西脇、樺本、福井、藤島、円

中、村山の皆様。

三十九回南級

荻原

毎年一度の級会は阿佐美先生がいつもお元気に御出席さ

まして御開會の至りでございます。本年も三月の下旬に開かれる

予定でございますので、樺本方第三時代に限りお詫花が咲くこ

とでございまして。早いもので卒業以来丁度十五年、一番大き

いお子様方は今は中学生になります。私共小学校の出で参りま

すのも無理かなと思ってござります。遠くにお仕事で船路

の宮原様、名古屋の白石様、熊本の三浦様、松平、土方

様、福島の進藤様、飼路の小竹様、アメリカの岡島様、西宮の雨

中、村山の皆様。

三十九回北級

小野

森様はドイツをゆかるお聲がありましたが、それに並んで中に入

れえた御勤の小川様は德国的の感がございま

りくり、に忙しく筋骨強大達人の仕事に活躍、みなぞうて元氣

なのが何よりでございます。高島様もすこり復習。最近一

番目の誕生されたのは吉原、阿嘉様近く、中なが大岡、岸部様、

御主人昨年病倒なされ松様も近い中に、フランスより寄送し

事でしよう。委員急慢にて、消息裏聞お許下さい。まことに

お子様の御養育その他でお忙がしい日々お過しのこと存ります。

武内先生には週二回お音楽をお教え遊ばして、お子様お孫様と御

十月末廿一日初めには又合同級会を催す予定ですが、今年も三月三日開かれる

までも三月の下旬に開かれる

次回は五月月中旬の予定でございます。級の方々の御消息

は前幹事の御努力により随時皆様の手許に届けてある存

ので省略させていただきますが、次の方が不明でございま

る御存の方は御親きつめ様。皆様の御多幸をお祈り申上

げます。高橋 流沢（塙田）手島 西脇、樺本、福井、藤島、円

中、村山の皆様。

四十回中級

小野

昨年秋の級会（仰光祭）には欠席致しましたが四月には又開かれ

る予定でございます。高橋先生には、まことにお元気でお孫様も

二人の御恩ります。級の方々大勢集まつて、お返事頂けた方

のみおしげを致します。遠く、右川様、北海道、瀬戸様（神戸）、御主

人神戸海運局御勤任お子様三人、今波様（神戸）、久重様（御長男五年生、

御主人三井船員）都内でお子様二の方は、久重様（御主人銀行

名古屋支店）、高橋様（銀行）、井植田様（日本钢管）、袖方様（義

郎）、岡部様（国税）、お子様一人の方は、山元様（科研化薬）、内

藤様（大成丸船務）、殆んど船の由、岸様（小兒科皮膚科開業女

医）、御主人様（半野様（御主人御勤業）でしたが恢復され第

二回）、福田（安生）、吉田（紫田）、楠原（井上）、萩原（野間）、原井（土田）、楠原（井上）、萩原（野間）、原井（土田）、

野（木）、末井（吉田）、紫田（吉田）の皆様は御都合つゝ現り出

席して下さいますが、丁度今は御子様に手がかかるのであります、

一家の責任者として家をあわせたくない時です。でも少し経てば他

の方も出て頂ける事と存ります。大野（山田）さんは御主人の勤

務士（京大教授）東京から繰がうすておられます。石庭で有名な京都靈寺の近くにお住いですから京都見物に

でもおかけの方はおちよ下さん。須田、武井、木澤、伊藤

谷、四十四近藤方三編連絡下さい。お待ちしてま

うござります。石庭で有名な京都靈寺の近くにお住いですから京都見物に

様なことを話していただいたら、お互に現況報等も交換連絡やるから話を合してなごやかななつきをもつてました。輸送帯で次の出張設営も決まりましたから何れシーブンズには御通知が届くことでござります。その時には珍しいお額が、大勢あるる様に楽しんでござります。

駒高三回三水一合

新文庫

の主婦にお元気の御様子

われぞれ新しい分野をおひらきになり、大里さんははボストンに留学中とか、級会を開いたらさすがにやさしくなってます。五月にはヨーロッパが、アジア大会で発表されるとの事ですから、どうぞ振って御参加下さいませ。

婿、横浜野毛山アパートにお住い。専門は赤でインター中、今春より東京精神病院精神科八局の予定だ。岡崎市家庭裁判所勤務。飯田さんもナベナシヨンナルで御活躍。池田さんは厚生省看護学校勤務。石上さんは東洋大學生勤務。近松さんは子娘の御養育、現地さんを経て北海道にお住い。金田さんはH.K.アナンサンサ、東京に戻られた由。下林さんは神品さん(萬葉)二月に御誕生日のこと。田村さんは少年少年勤務。平山さんは母校業の予定。中野さんは家庭。原さん婦人少年少年勤務。平山さんは母校業(東京人)の深澤研究室勤務。柳さん(曾)昨年秋結婚、祖師谷の快楽館アパートにお住い。森田さんは元医商社勤務。石川さんは御姫妹平塚に住む。山田さん(曾)今春御結婚なさつて北海道にいらっしゃるのと由。山田さん(晴)東工大大学院在学。

力な戴く有難く感謝致します。皆様の御近況を御報告致しきり
先生に見習て御結婚なつたり、ママさんにも成られた方等御
御申すます。村田(伊豫)、藤井(日口)、久保(遠藤)、
(岡東)、大村(鶴治)、船木(来山)、千波(小西)、
(志田)、池村(杉山)、簗上(中野)、吉田(西山)、草薙
(本木)、原田(新之助)、上原(辺野谷)の皆様方が御結婚な
じました。私もやまとみ御報告の方な方が、三人は居らる
はないかと存じます。

御協力を戴き有難く感謝致します。皆様の御近況を御報告致しま
すと同居生活に見習ひて御結構なさつたり、ママさんになられの方々
小杉（東園）、大曾（伊豫）、藤原（久保）、中（志田）、池村（杉山）、鷲上（平野）、
原田（吉尾）、上原（沼野谷）の皆様方が御結構なさつたりました。何んどもがんばる御報告がない方が、三人は居らぬ
のではなくかと存念です。

氏名

今村三郎(漁業)	尾崎	東京外國語大学イタリヤ科	三年在学
東京理科大学理学部物理学科	岸田	四年在学	明治
早稲田大学農芸化学科 三年半	小林	四年在学	大正
早稲田大学農芸化学科 三年半	木村	四年在学	昭和
東芝就職内定	鈴木	四年在学	昭和
法政大学法律学部 建築学科	高田	三年在学	昭和
東京農業大学 法経学部 在学	一路	四年在学	昭和
法政大学法政学部 政治学科 三年在学	鷹取	四年在学	昭和
関東電力人事試験会社 南都文社勤務	芳春	四年在学	昭和
京都府立農業试验場 三年在学	鳥島	四年在学	昭和
農林漁業省農業試験場勤務	正勝	四年在学	昭和
横浜國立大学経済学部	田中	四年在学	昭和
横浜國立大学経済学部	村州	四年在学	昭和
横浜國立大学経済学部	作	四年在学	昭和
三年在学			昭和

宮下茂幸 東京教育大学理学部 物理学科 三年在学
石原穰 上智大学経済学部 商学部 四年在学 三歳

その他数名、返答がありませんので現在不明です。

駒高六回一ホーム 山川

私は一番新しい卒業生だと思ってる内に、後輩が多勢いる事に気がつき、今更卒業は月日のはつ事の早さに驚かされます。皆様もおわりもなく毎日を楽しくお過しの事と存ります。昨年の運動会には、中村さんのが可愛い坊っちゃんをお連れになり、又亦堀さんの若奥様よりも振りつぶして山川さん私は黒ばずを見はつてしまひました。尾崎さん、早川温子さんとも御馳験なさった由で、心からお祝い申し上げます。山本さんは卒業後すぐにラッセルへいらして級会に一度も見えてほんらいのは珍しいことです。又西原さんも大阪へいらしてその後如何おすごいでいらっしゃか。今度の級会には是非いらして下さいね長い事お会いしない間に皆様どの様のとなりにならなかたかとの談会が楽しめます。今は全員の顔が揃うのを楽しんでおります。その折には母校の体育館や新しい校舎をまことに私達を歓迎してくれる事でしょう。今後の御活躍をお祈り申し上げます。

駒高六回二ホーム 保柳、佐藤

三。中野・吉学大、永田・伊藤忠、中田・松浦、申南女子短大卒
原田(新井) 中野江口田三)(二二六一)と福田(古野)杉並成宗一
ノ七二〇・奥様業、藤木不森、慶応大、前田 日本建設、森田、善
珠算教授。以上敬語大體。クラス会をどうお声が多いので、善
処したいと思ひます。

駒高七回二ホーム 石川、杉本

銀行に或は会社に就職するが社会人として卒業後的第一歩を踏み出した私は、何かはじめて駒場の丘が懐かしく思ひ出されます。早いものでもう駒場に三度目の卒業式を様にしてしまいます。今までたくさんの元気満々の後輩達を各々の職場で見えます。駒野先生、夏は登山や水泳、冬はスキーカーとの所すかりスポーツマンにならぬ御様子、益々お元気です。一年間は駒場未入とならない小松井さん(島田)昇もやる出生、ババ似だと御謹説。協和銀行の御住職兼土尾と姓が娶りました。当分お勤めとのこと。今の所おでなはまどの二人だけですか。近々に拳式を卒業してから三回もおられます。私達サマー1マントンの多い毎日ではありますが、職場のサークルだ、喫茶店の片隅で、或は山テープでがそれぞれ成る目的を求めて発展していく様子、これらの小さな話が聞こころあと、一年生になるとおめでたの報告でこの画面も一杯になってしまつて嬉しい

卒業後四年の月日がまたたく間に流れてしまいましたが、昨年は思いもよらず久保田先生がお亡くなりにな非常な驚きと悲しみを覚えましたので。六回二ホームとして約束を守つてしまつた様でやはりは茫然としてしまいましたが、今後黒田先生の級と合同して級会を催す事に致しました。もつてでては北大を卒業されて、社会で活躍していらっしゃる方も多くますが、今春は女子の方殆んどが卒業され、各々就職成はば研究へとますます自己発展の途上にあります。男の方達も人大を卒業され、いよいよ春から社会に出られる方も多いらしいですが、なまく未来の招きを抱きつゝ勉学に励んでいらっしゃいます。そのうち又皆様お集まりましょう。

駒高六回六ホーム 竹内、羽原
卒業の皆様におよろこびを申し上げます。旧友の消息以下のことをさせます。()内は旧姓。は「」内現姓。は四月以降それを身に附かわることを示します。いろいろの都合で稿にもれた方に就職。住所は転居の方のみです。大蔵・園田・炎座・小田切・青学大・三義石油。加藤・早大・東京帝大・北村・千葉大・経済学・陸上自衛隊。酒井・明光学・ソシタ・オーナー・主婦。佐原・日本美学。鈴木・家事手伝い・高橋・日本農科大・秋より登院内・武藏野音楽大・山内・対心女子大・須貝と羽原・東京芸大・以上4人卒業。鶴岡・早大・ペイロット万年筆。富田・三菱海運・世谷田船橋五〇七。中尾・中央大・調布小島五四

今年あたりは少しづつ夫々の歩道に変化がもつた模様です。委しく、或いは妻に割らないのは残念ですが、先田先生や他の方から伺つた簡単な変化をおしらせます。尚吸煙・結婚・進学移転等何かありましたら御通知下さる様お願いします。
語研究所の木さんも卒業院大四年制へ工藤さん世田谷光機。小島さん新潟県立。関矢、立田さん八幡製鉄。永井さん三晃株式会社。野口さん服部時計店勤務予定。服部さん、田中スクールオーヴ・ビニオース・松尾さん都府関係。藤沢市立室瀬見山七二二三九に移転。宮崎さん上野商事。山口さん上野学園短期大学教育部。さて去年は運動競技が開かれませんでしたが、年々百百の方にお願いする企划をしております。

駒高七回八ホーム 鶴田

卒業後早くも三年たちました。会報十号の買よりしますと結婚された方、新たに就職された方、又体育方面で汗をかいてる方等皆大々成長された方で、家庭に入られた方で山口さんなどがトコトコを切られた事は既に御存の通りですが、今坂元さんが御結婚され無事と変わられました。皆様と共に祝福致したいと思います。学校の方は日体大で渡辺久・上野さん教育大で小野・小林さん等益々大活躍の事、これも皆様御承知の

事でしよう。又佐藤さんは「東洋美術和大卒業の予定」前田松
田さんは「東洋美術学部研究室で、小方家さんお茶室・川口家さん水
勉勉舎中。就職の方では猪俣さん東大・清水家さん茶室・品川家さん水
乳業・和田さん日本航空スナックデスクと夫共々活躍していらっしゃ
います。又最後になつて申用がございませが、恭成先生もお元気で
益々御多忙の御様子で、毎月には又級会を開いて皆様と共に話
り合うのを楽しみにしてもらつてしまはずから、その時には皆集
つて楽しい会を開きたいと思つて居ります。

駒高八回四木ノ久

業の予定、前田、松
さんお茶の水学院で夫
教室、品川さん森永
店舗して、いらっしゃ
春成先生もお元気で
から、その時には皆集

科学伊豆山 奥山 黑板

官崎敷地

はやいもので、准々進歩回生が希望に燃えて駒場を渠立つてから、二年の月日が流れました。進学クラスとして、三年になつてから編成されたクラスでしたが、主に社会科を中心とした勉強で、また卒業式まで、その間は必ずクラス会を開いていました。毎回四十人位の方々が参加され、過去四回クラス会は皆外出ビックニックに出かけ、深大寺、日原の鐘乳洞、高尾山などで、楽しく過ごしました。今までおでこにならなかつた方々も、この次のクラス会には必ずいらして下さい。この一年十五日には、クラスの大半の方々が成人になられ、社会の一員としての責任を負ふため、お出でおられることがあります。各自それぞれの大企業で活躍しておられますか、不幸にしてまだその道の開かれないとしない方々も、この春にこそ希望の道が開かれますよう、心から切望してやみません。

でも多くその機会を得てることをクラス・メートの一人として希望されてもよかったです。それから休業料のため幹事が集めましたものの合計四千円の扱い、同窓会が方におさめました。皆様の御協力を感謝しつつ心に御報告いたします。これからとのクラスもきっと様々な花を咲かせることと思いますが、ぜひぜひ幹事会に逐々の消息をきかせていただけたらうれしいと思っております。

岡本

駒高九回一ホーム
岡　本

大學、就職、浪人、それぞれの道を歩き出して早や一年それぞ
れ始まつた新の懲りが遙かにならぬで過ぎてしまった。そ
れからもお嬢さんのお懃が懃くならなかつた時代、駒高の夫は
いつになつて漫才、いわしものたつた一年経たでもしもしじみ
思われるることです。山口選子さんは御病気のため青空大を休学な
された外、別に変つたともないようです。期待がもぎれ後悔
なさる方、思いがけなくなつて生き出し見出しきことの方、
後年でもこうです。これから私の私たちの行く道思つたのし
くもあります。別にされることなく、お互いにおより等交換
し合つてより深い友情をクラスの中に育ててゆきたいのです。

佐野、徳久

佐野、徳久

す。他の二名の諸君は自力浪人中で以後の活躍が期待されま
す。女子では、津田塾大英文学に進み、加藤、高木、寺田、原田、
岩崎君、成蹊大学に朝倉さん、物語研究で留洋さん、國際部に在学中で
菅原君がリックモンド大学に合格して現地で博士号を取られる
ます。女子では、津田塾大英文学に進み、加藤、高木、寺田、原田、
さぬ、山口さん、史学で日本本さん、文學で後藤都さん、が家庭で
おやじさん、史学で日本本さん、文學で後藤都さん、が家庭で
横井さんで國文にめでたく合格されました。東洋大に大江、猪子、
児玉、佐野、徳久さん、東女大に中村、宮崎さん、同郷大に金
武田さん、女大女国文に斎藤さん、家庭政に坂田さん、芸術大に石塚
林さん。まだ大文学に阪田さん、農業大に猪俣さん、
津田スクールビルヂネスに山口さん、中西さんは興銀、吉川さん
は元船頭で就職されました。河野、篠田、山田さんからは近
好使を特許致しております。では皆様今年も、お元気で御活躍下
さいますよう。

体育祭等は不参加。車椅子駕校通りといつとひ。女性は益々美しくなって参りました。特にお勧めを始めた人はお孫様もして、旧六ホーム主任の藤井先生をして「駒場あんな美人が居ったのか。」と云わしめた登り。体育祭には念願のコロニーに参加出来感激で胸をふるわせました。そのコロニーがアジア大会に参加するとのお知らせには、「同大喜びです。又この受験期が過ぎたならば、クラス会開こうと申し合わせてあります。

駒高九回八ホーム

荻 原

早や卒業して一年になります。進学出来た方達はさぞかしのんびりした一年を過すもじでしようし浪人組は忙しい年間でした。皆様大した愛いられない御様子ですが美術科足立さんが絵の勉強にフランスを立ち立たれるというニュースのみ御報告致しました。来年はよい収穫のたくさんありますように……。

高等科一回

杉 山

先年合同クラス会をしましたが、今年こそはお見え下さい。吉田先生お嬢様、未だに教鞭を取つておられます。孝先生もますますお忙ですが学校以外、源氏と藤波さん講義を一年中つづけられたり、この春は大部の御本を出版されたり、いつく勉強しても飽きりないと仰せ、御家庭では人気のお孫様相手によいおもしろい事をお読みました。神津様近くのお孫様と歌つたり

高等科三回

三 領

子御出産。母がお前心配していてくれましたから母の美を取つて真美つけましたとのお話。お集りの十八西の方々と共にもう少し御初孫が御誕生になれたのにと胸もふくらむと思つてございまし。令嬢みな様は昨年五月御結婚三月御出産の御予定と承りました。矢張り御子様はお秋葉が御内閣へお見舞いをさせました。この春は大部の御本を出版されたり、いつく勉強しても飽きりないと仰せ、御家庭では人気のお孫様相手に

福井山に立派な御花を贈りました。次に御自身にも御幸

高等科七回

阿 原

き昔年時の御顔貌を仰ぎました事は嬉しい想いでございました。次

高等科八回

高 原

林先生、お元気にて教壇生活を継続の由いつまでも御

歸つたりで、早く令息方を一人前にして好きな道に精進したい御望み。接井謹秀な令息お二人、もうお孫様もありでしよう。志賀様、鶴雅の朝子様はソブラン歌手として未來を展望されていらっしゃいます。岩井様もつと家政学院に勤められています。土光、横浜様御多忙の御主婦内助の傍ら、種々の御縫古品に御忙がしくお嘗してます。柏馬御主人様亡くなられ御愁傷様存じます。美しき未亡人の後の御活躍を期待いたします。藤井、土光、志賀様の方々折にわざお便りをどうぞ。石井花子、岡村、伊藤、樺本様は全御消息不明です。

高等科二回

堀

クラスの皆様御歴練よく御通の事と存ります。御消息のなかつた吉武様より佐賀市から「皆様をおなつかしく存じながら田舎で平凡に暮して居ります。くわくわもよろしく」とのお便り。梅沢様は講師女御勤徳三十年になられ、物語の今娘一人共お教室かねられたよ。井上櫻齋倉御勤めの事。桂喜美様、一月十日御誕生日のため御逝去。三七日の御法事の時に高二の一人としてお参りに参りました。ありのゆめたかなお写真がはえみかけの御前で、令息正郎氏から母御誕年の御話を伺いました。桂喜美記者として二十六年御誕生日から御無理もありたつた御姿を御察し致しました。正郎氏夫人は一月二十二日男

御様子、小笠原春美殿女今春大學卒業。大瀧様御料理に、おどりにお遊みしのみの御様子。御だましきかき。西郷様上高校三年、下関。塗野耕種御前和合術とやら盛にゴル。御御門、中田様御子息御就職。閑佐藤、廣瀬様おなじもす。広瀬様はホヤマヤでマゴマ。七字様御長女御結婚御祝。明治四年れも御気楽やそ。うねれはてたのむ御せ。鈴木重慶庵より就職御祝。御祝は小学一年ホトホト羽、肥田、津井、鶴文、坪田の曾祖御祝いただけませんでした如何おすごしから。林長女本大卒業。小林相變らず眞元氣でござります。

申
集

久しぶりの次の全報発行を楽しみにしてと皆様のお便りは、先
月廿二日

先生かに高等

秀才で商才も兼ね、東京で御通学、教養の目的で「アーヴィング」を慕う。伊藤（丁吉）様は、何時も学生様の如く相變らず、スズ御活躍。阿部（工吉）様つゝ、落成した銀行家夫人（大正）様へ、よく歎美の言葉を贈ります。小栗（久保公）様も、やはりお嬢様の御運送です。中桐（中桐）様は、年始出張で御飢餓になりお駄駄のみになつた切羽の虫。四人の小さなお子様も、まろつちやる事をせざる困りの事と存りますが、通い九州ではお風呂場に伺う事も出来ず、只々一日も早く御旅館なさいます様、心からお祈り致すのみでござります。高田（堀）、山田（三経）様は、御心よりよくお目にかかるおしゃべりです。紙面に限りが有りますのでこの位で。

口金和二三回

17

ええ、餘命について参りますことはよろしくほんじんかうでござります。昨秋佐藤様宅で開かれまして、小尾先生の御出席をいたただきました。学校様に聞いて皆様御見舞をおおせられました。大変感謝いたしまして、有り難い会となりました。終業にあわせて御出席にならぬ方々の御見舞を知りて、存じました。が、なかなか情報が集まらず残念ございました。近況をお知らせ下さいましたの方、名勝様(大野)、今年中学になられました鈴木様(満五才)を迎えられ、幼いやんをおおせられました。北国で雪にござられる方をお過しの御様様。鈴木(安相手)今年は幼稚園にお通いの御子様の急に、郊外仙台へ御移転された事です。

ふかめりで

久しぶりの次の会報発行を楽しみにしておられた御様のお便りは、先づ時下先生から高専科学部から十七年とは、「歳老ひれば昔の友を失ひかしづむ」の感はたてに「曾りぬ君は吾等御遠去の由御理解をお祈ります。」

榮養士の御仕事にいそしむ長女英大、長男男次高専三男生物学を育ての森林、深雪に山中住みつて十三年の八木様は長女高専高三長男高二、次男中二、三男小六、次女小二毎年三回位は上京。寄藤長蔵は帰国以来三年変化の多すぎた過去にくらべ無事光光学園

業してはや二十五

も銀器がまじ

高等科十九回西級

篠崎

日々忙しく過しております私共は、心には、過去をつなぐかく思ひ、未来に希望を持ち、現在に幸福を感じて、夢の間に時を送っております、クラス会は、私共にとって、とても楽しいものでございます。せめてこの樂い時を作らるに年一度位と考えつて、私共の年では、中々むづかしく、未だ一度に致しております。從つて近況と申上げても十二年六月の事になります。何時もクラス会の為にお力をお貸して下さいまし伊藤先生の奥里六月十五日クラス会を開催ました。とても、暑い日での大盛況で升田さんが見え、卒業後初めてで一同盛り、学校時代のお話が出て、お世話をなされた先生方のお顔などに花咲かせました。夕方解散しました。出席者は、伊東、高崎、高野、井田、遊佐、森田、山崎、法水肇等、お隣様、私でございました。一同歓喜時代と変わ、元気いっぱい大声笑い、欠席者様にもお聞こえになつたのは何うでしようか。古川様もお元気におなりのよし、又西田様には何うでしようか。嬉しいお便りばかりで、この御報告を終ります。皆様お元気で。

吉田

田

昨年十二月大先生をお招きして懇親会を浮田様新宅で開かせて頂きました。大いに盛りに感心で御座いました。先生も相変わらず

25元氣でバキスタンに長期御出張の由で丁度歓会になつてしま

支部・最寄会一覧

札幌支部 札幌市伏見町一七八七〇七 電(2)〇三六〇

幹事 山崎弘子(一七八七〇七)

市川支部 市川市青野八四、青木邸内柳原校(一六〇九)

藤沢支部 藤沢市藤沢五五八、宮地華(一六〇九)方(藤沢二

六二二)前山支那(二六一)

静岡支部 静岡市北区東一七五、原洋子(一〇〇)

長野支部 長野県西野町七五倉島日露子(一八九)

名古屋支部 名古屋市昭和区塩井町二二二(千種三六一五)

平松義(一三一四)

京都支部 京都市左京区南禅寺東入北ノ坊町坂本美英(五四)

関西支部 大阪市東区北堀町一八四五、医師富田(一中)

西方幹事 岩城ひさ九中西村まさ(一中)

庄島支部 庄島市庄島町通四ノ二三九 富永謙(一八四)

高松支部 高松市七番丁六、西園千代子(一三中)

福岡支部 福岡市鳥飼町三一六二ノ一、高榮富子(一四

西)方(西二六一)堀内富美子(二六四)

熊本支部 熊本市原町(一三一)、植原文子(二六四)

久留原最寄会 大田区調布領町(一四〇)、熱田芳子(一

東)方 目黒中根(一八三、武内貞(一六東)

まいました。御出發も間近でお忙しくお帰りになつたので、自己紹介につづり御主人様の方の御活躍振りも伺いました。浮田様

日本精糖、内海精化合会学園の化学の先生、松林精治大学学長として御活躍。山口、末岡、丸山様方何れも東大卒業でいらっしゃいます。佐藤様機関の御仕事経営していらっしゃいます。浮田様日本管に御勤務、近代的なお家が建つになり、お

うややく、限ります。竹内様自衛隊で頑張るからいつしやつて下さる、として、福島農林省に、吉田明子様松井信工業の取締役として入社、振りに東京に来られました。井手様小倉の学習大学の教授をして居られます。渡谷様小児科のお医療様、大草様労働科学研究所お勤めです。角田、内山様(三豊工業)御勤務でいらっしゃいます。谷興徳江戸川化学に、吉いです自動車に勤められて下さる、として、新潟県後もからいらしやつて下さいました。何よりも御活躍な様方で大変たのもしう御様いました。尚先生の御出発に当りました、松村様、浮田様のお骨董でお集りの方々から心ばかりの御競争をさし上げたを御報告申上げます。

名簿係から

都内並に地方の電話の局番、番号を随分娶つた所が沢山ある様に存じますので、そういう方はなるべく早く仰光にお届け下さいませ。御住所交換、御改姓の場合にも問合せ御知らせ願います。

自由ヶ丘

目黒区自由ヶ丘四六 石橋千鶴子(一五東)方

(78)五九八三 韓事 川西雪子(一三一南)袖津英子(高九)

学芸大附社 吉澤寺(一三一南)宮済とし(一九南)

吉澤寺(一三一西)目黒区立野町二二〇八 石引美恵(三三西)方

幹事 横本慶子(高一六)

この他の所でも文部省最寄会をせんぜんお作り下さいましてお互の親睦を計りたと存じます。御協力下さいませ。

役員

理事長 長坂勝一(現校長)

理事 鈴木菊雄(現職員)

石橋千鶴子(現職員)名簿

善方みよ子(現職員)企画 佐藤浩子(現職員)編集

(三三西)企画(三五東)編集

宮川千代(一七)渺外久保シダ(九東)編集

竹内操(一四西)企画(一四西)金誠宮田甲子(一四西)企画

上田光子(一六西)庶務荻原尙子(一五南)渺外

事務 原栄(一六東)庶務島居こま(一九中)名簿

評議員 草川花(一四西)渺外門司はる(一五中)渺外

沖光子(一六東)庶務牧野甲子(一六中)名簿

奥平ミネ(一六中)渺外渡野みち(一六西)編集

星野栄子(一九東)編集大沢若枝(一〇東)講演

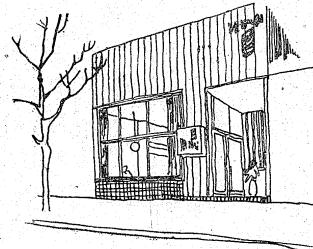
大野英子(一〇中)渺外崔森寿子(一西)未定

高鉢とり(一中)編集

阿部操(一六東)名簿

杉浦キヨウ（一三歳）庶務 島 経子（一九中）講演
 川村洋代（一七東）涉外 伊藤倫子（二一中）未定
 千勝 騎（二八中）名簿 和田慶子（一四南）
 三須まさ（一九北）講演 緑川 悅（三五西）講演
 山梨やす（一三東）企画 藍沢和子（三一西）編集
 石橋千鶴子（二五東）企画 川合千鶴子（三四西）企画
 堀 稔子（二五期）企画 長谷川和子（鶴の島）編集
 亀山洋子（二七北）企画 西村光子（駒の島）編集
 小泉 基（青い）未定 戸田信一（駒の島）
 大沢八千代（駒の島）編集
 久保山登美（一五東）編集
 勝田淑恵（一七中）未定

お願い
 多数の会員（一回、駒高七回迄の方）の中にはまだ会費が全部納っていない方や、やらない方が沢山いらっしゃいます。お分りにならない場合は仰光寮において下されば懇請がござりますからお調べの上お払込み頂きたくお願ひ申し上げます。



- 112 -

編集後記

十二月の会報の総を終りますに当たり、遠くにいらっしゃる会員の方々が、それを御覽下さる時に少しでも多く母校の最近の様子、松林会の年間の歩みを知つて頂き、くれもこれとも心許り無つても、一つの事ながら不行届の要を申しわけなく存じて居ります。

理事長先生初めお忙しい先生方や卒業生の方々に原稿や写真をその為に写して頂きました。広告集めに御協力下さいました御厚情に対し深く御礼申し上げます。
 母校の体育館で「チロン」の練習も始まり、さすがに第三で鍛えられただけあって躍躍と活かにおこになつた古い方々も元気に沢山おみえになりました。事は心強い限りでございます。五月二十六日、晴れの出場の折衝に頼がいて、ますます母校の発展と皆様方の御多幸を祈つて筆を落とします。

昭和三十三年二月五日印刷
 昭和三十三年二月十日発行
 編集人 久 保 シ ゲ
 発行者 財 国 法 人
 勘 場 松 櫻 会
 東京都墨田区上野八ノ六六〇
 貿易部印光寮内(6)九五五七
 印刷人 白 須 虎 平
 印刷所 富士印刷株式会社
 東京都墨田区上野町三ノ八八八
 電話(42)一六八一番

- 113 -

シャネル 美容室

メイ牛山ハリウッド本店元主任
野島スズ江

新宿3丁目10 川元ビル二階
TEL (37) 3803 の内線

印刷の御用は

富士印刷株式会社

東京都世田谷区上馬町三ノ八八八番地
玉電 中停留所前
電話世田谷(42)一六八一一番

松 話 会

毎月第三水曜日の正午から仰坐祭で
同懇生よりの體世流の話の会をして居
ります。

御好の方の御入会をお待ちして居
ります。詳細は中村へ御問合下さい。

(三西) 中・村 文 子

(4) 一一一六

旭化成
大阪・東京

長瀬 観光旅館

TEL 埼玉、野上、
3番、18番 (31東) 小笠とも子

神 泉 閣

佐賀県藤津郡嬉野町
電話※二五〇番代表
(三三四) 岸田久美子

西海国立公園(佐世保九十九島)遊覧
東洋を誇る西海橋
日本最大の大稻荷島若徳院
の節は是非御立寄り下さいませ

(川崎工場)

味の素株式会社

本店 東京都中央区宝町1の7
支店 大阪・福岡・名古屋・札幌

S
味の素

営業品目

- 味の素・小麦胚芽粉・味液・天ぷら油・脱脂大豆・レンチ・青汁・天麩羅粉・液体・固体塗装系・テッククス
- D D T 液剤及粉剤・カラーメル・耐酸塗装・エスサン肥料・カリ・安

新製品

PILOT SUPER PEN

PILOT SUPER PEN

3238・3248・3249

スーパー ¥2,000
14金ペン付 ¥800ヨリ
耐酸ペン付 ¥250ヨリ

・14金ペンの微妙な書き味を生かして設計した軽快なデザイン。
・飛行機上の気圧変化にもインキが噴き出ない。
・長時間キャップをはずしても、ペンが乾かず、すぐ書き出せる。

伊勢丹は楽しいお買物の散歩道

東京 新宿
伊勢丹
電話 (37) 1111・1211

日興證券

百万円のお約束！

Aコース 每月一萬円投資法
Bコース 隔月一萬円投資法
Cコース 毎年月々五千円が減る方法
Dコース 每月負担一万円投資法

マネービルクラブに入りましよう！
日興のマネービルクラブには毎月五千円・一万元の継続投資で早く手堅く百万円の財産をつくれる左の四つの方法があります。早速説明書をとりよせてご研究下さい。

本店・新宿・千葉・日本橋・堺町
堺町営業部

お買物は

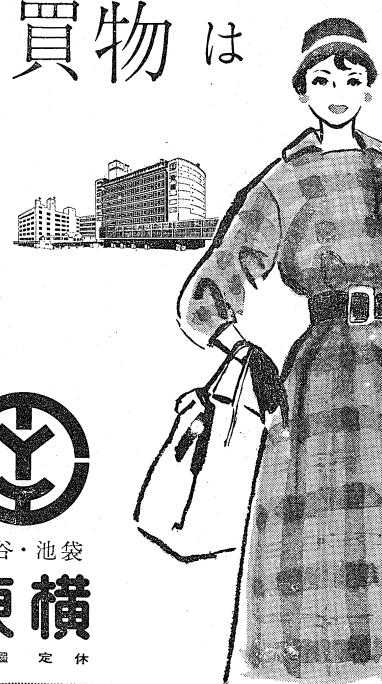
交通便利な



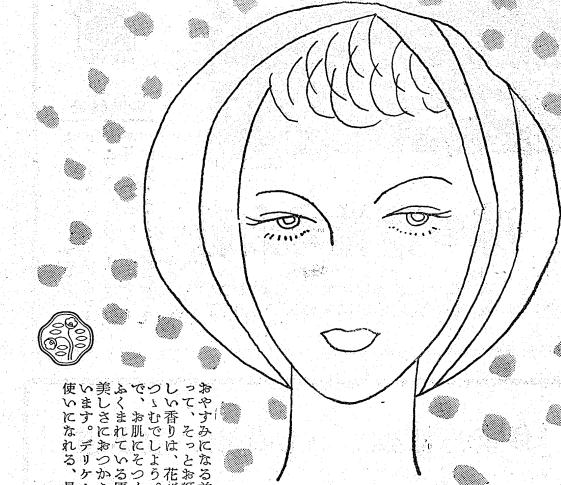
渋谷・池袋

東横

月曜定休



粧いの花ひらく 明日にそなえて



あやすみになる前のひととき、お顔にはして下さい。花びらのようにお肌にしあわせます。お肌にしあわせます。お肌にしあわせます。

資生堂
ドルックス
コールドクリーム
600円



花椿会に
お入り下さい

お1人ごとにカルテをつくり美容相談におこたえいたします。毎年1回すばらしい記念品のプレゼントもございます。資生堂化粧品のご愛用者ならどなたでもお入りになれます。資生堂チャインストアか有名百貨店でご自由にご入会下さい。

